

801HW
取扱説明書

801HW 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

はじめにお読みください.....	4
------------------	---

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき.....	8
ホーム画面について.....	8
データ通信量に関する通知について.....	12
USIMカードについて.....	12
充電する.....	14
電源を入れる/切る.....	15

無線LANで接続する

無線LAN (Wi-Fi) について.....	18
無線LAN (Wi-Fi) 機能をONにする.....	19
Windows/パソコンを接続する.....	19
Macを接続する.....	22
iPhone/iPadを接続する.....	24
Android™搭載端末を接続する.....	27
無線LAN対応端末を接続する.....	29
WPS対応の無線LAN端末を接続する.....	30

USBケーブルで接続する (Windows)

Windows/パソコンとのUSB接続について.....	34
Windows/パソコンへの取り付け/取り外し.....	34
Windows/パソコンでのドライバのインストール/アンインストール.....	35

USBケーブルで接続する (Mac)

MacのUSB接続について.....	40
Macへの取り付け/取り外し.....	40
Macでのドライバのインストール/アンインストール.....	41

各種機能を設定する (本機のタッチメニューを使用する)

タッチメニューについて.....	44
かんたん設定を行う.....	44
データ通信量を表示・設定する.....	46
Wi-Fiスポットの設定を行う.....	52
お知らせを確認する.....	54
無線LAN接続中の機器の情報を確認する.....	57
Wi-Fi名や認証方式を設定する.....	57
WPSを利用する.....	61
省電力設定を利用する.....	63
その他の設定を行う.....	64
本機の情報を確認する.....	78
ヘルプを見る.....	79
データ通信量に関する操作を行う.....	80

各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

WEB UIの概要.....	88
パソコンからのWEB UIの見かた.....	91
LAN Wi-Fi設定を行う.....	93
モバイルネットワークを設定する.....	106
Wi-Fiスポットの設定を行う.....	123
ルーターの設定を行う.....	128
システムの設定を行う.....	161

データ通信量を表示・設定する.....	169
お知らせを確認する.....	178
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	183
モバイル機器から設定を行う.....	185
LAN Wi-Fi設定を行う.....	189
モバイルネットワークを設定する.....	199
データ通信量を表示・設定する.....	205
お知らせを確認する.....	219
本機の情報を確認する.....	226

困ったときは

トラブルシューティング.....	230
仕様.....	233
本製品の比吸収率（SAR）について.....	234
保証とアフターサービス.....	236
お問い合わせ先一覧.....	237

はじめにお読みください

はじめにお読みください..... 4

はじめにお読みください

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧ください。正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

この本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

この本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

動作環境（対応OS）

本機の動作環境は次のとおりです。

次の環境以外では、動作しない場合があります。また、下記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- ・パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。
- ・ここで記載している動作環境（対応OS）は本機が発売した2019年2月現在の情報です。

項目	説明
OS	Windows 7 Home Basic (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Home Premium (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Professional (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Ultimate (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8 (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8 Pro (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8.1 (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8.1 Pro (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8.1 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
	Windows 10 Home (32ビットおよび64ビット)
	Windows 10 Pro (32ビットおよび64ビット)
Mac OS X 10.6~10.7 (32ビットおよび64ビット)	
Mac OS X 10.8~10.14 (64ビット)	
メモリ	Windows 7 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Windows 8 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Windows 8.1 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Windows 10 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
Mac OS X : 256MB以上 (推奨512MB以上)	
ハードディスク	推奨200MB以上 (100MB以上の空き容量が必要) (各OS共通)
インターフェイス	USB3.0
対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 8.0以降 Microsoft Edge 20以降 Safari 6.0以降 Mozilla Firefox 24.0以降 Google Chrome 21.0以降 Opera 12.0以降

お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、**お問い合わせ先**までご連絡ください。

付属品は大切に保管してください。

ACアダプタは付属していません。ACアダプタ（別売）をお買い求めください。

- ・無線LAN初期設定シール
- ・クイックスタート
- ・お願いとご注意

Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）について

本機と無線LAN端末を接続するときには、Wi-Fi名（ネットワーク名）とパスワード（セキュリティキー：WPAキーまたはWEPキー）が必要となります。

本機のWi-Fi名およびパスワード（セキュリティキー）については、次の方法で確認できます。

1

Wi-Fi名



Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）が表示されます。

- ・本機には、2種類のWi-Fi名が設定されています。工場出荷時の認証方式は、Wi-Fi名（SSID A）が「WPA2-PSK」（暗号化方式は「AES」）に、Wi-Fi名（SSID B）が「自動」（暗号化方式は「WEP」）に設定されています。
- ・通信の安全性を高めるために、認証方式はWPA/WPA2-PSKに設定することをおすすめします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- ・Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）のお買い上げ時の設定は、同梱の無線LAN初期設定シールで確認することもできます。
- ・スマートフォンなどのアプリから本機のQRコードをスキャンして、本機と接続することもできます。QRコードでの接続方法は「[iPhone/iPadを接続する](#)」または「[Android™搭載端末を接続する](#)」を参照してください。

ご利用にあたって

- ・本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- ・回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・海外で無線LANをご利用される場合は、その国の法律に基づいた設定変更が必要となります。
- ・第三者の利用を防ぐために、画面ロック解除時のパスワードの設定をおすすめします。画面ロック解除時にパスワードを設定する手順については、「[画面ロックを設定する](#)」を参照してください。

知的財産権について

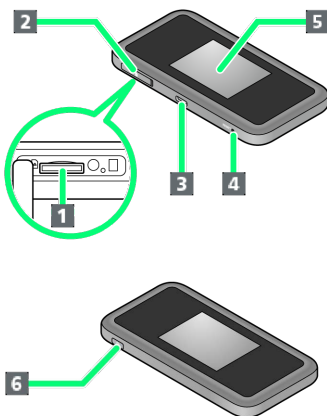
- ・SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- ・Pocket WiFiは、ソフトバンク株式会社の登録商標です。
- ・HUAWEIは、中国HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。
- ・Microsoft®、Windows®、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- ・TM and © 2019 Apple Inc. All rights reserved.
- ・Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、Mac、Macintosh、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- ・App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- ・Wi-Fi®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- ・Google、Android、Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、<http://www.opera.com/ja/>をご覧ください。
- ・LTE（商標）は欧州電気通信標準協会（ETSI）の登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。


ご利用にあたって

各部の名称とはたらき.....	8
ホーム画面について.....	8
データ通信量に関する通知について.....	12
USIMカードについて.....	12
充電する.....	14
電源を入れる／切る.....	15

各部の名称とはたらき

本体について



名称	説明
1 USIMカードスロット	USIMカードを装着します。
2 USIMカードスロットカバー	USIMカードの取り付け/取り外しをするときに開閉します。
3 外部接続端子	USB Type-Cケーブル（別売）およびACアダプタ（別売）を接続します。
4 リセットボタン	先端が細いもので5秒以上押し、本機をお買い上げ時の状態に戻します。
5 ディスプレイ	本機の状態が表示されます。また、本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。
6 電源ボタン ()	電源の入/切やディスプレイの消灯/点灯などの操作ができます。

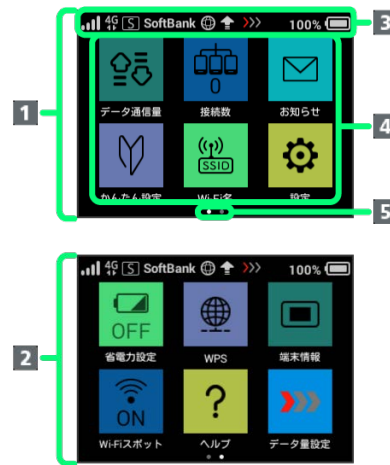
リセットボタン使用時のご注意

リセットボタンを使用する際には次の点にご注意ください。

- ・電源を入れた状態で行ってください。
- ・リセットボタンを押すときは、けがなどにご注意ください。
- ・リセットボタンを強く押さないでください。破損の原因となります。
- ・先端がとがったものを使用しないでください。破損の原因となります。
- ・ペンや鉛筆などを使用すると、インクなどによりリセットボタンが汚損する場合があります。ご注意ください。
- ・リセットボタン以外に、WEB UIからもお買い上げ時の状態に戻すことができます。詳しくは、「[本機をリセットする](#)」を参照してください。

ホーム画面について

ホーム画面の見かた



名称	説明
1 ホーム画面 (1ページ目)	ホーム画面1ページ目です。
2 ホーム画面 (2ページ目)	ホーム画面2ページ目です。ディスプレイを左右にフリックするとページが切り替わりません。
3 ステータスバー	各種のステータスアイコンが表示され、通信状態や電池残量をお知らせします。
4 タッチメニュー	各種のタッチメニューアイコンが表示され、タップして各種機能を利用できます。
5 ページインジケータ	2ページあるホーム画面のうち、現在どちらのページを表示中かを示します。

ステータスアイコンの見かた

アイコン	説明
	モバイルネットワークで接続中（受信レベル強）
	モバイルネットワークで接続中（受信レベル弱）
	圏外
	ローミングサービス接続状態表示
	Wi-Fiスポットで接続中（受信レベル強）
	Wi-Fiスポットで接続中（受信レベル弱）
	現在接続しているネットワーク名
	ネットワークモード（標準モード）
	ネットワークモード（アドバンスモード）
	現在接続しているネットワークオペレーター名
	インターネット接続中
	インターネット未接続
	最新のソフトウェア更新通知あり
	ソフトウェアダウンロード中
	電池残量が多い
	電池残量が少ない
	電池残量がほとんど残っていない（要充電）
	充電中
	Wi-Fi通信規格（2.4G/5G）/接続機器台数表示（画面ロック中に表示されます）
	未読お知らせあり（画面ロック中に表示されます）
	気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中
	通信速度の低速化の予告
	通信速度の低速化の開始
	通信速度の低速化の解除

- ソフトウェアの自動更新を設定している場合は表示されません。詳しくは、「[ソフトウェアの更新を行う](#)」を参照してください。
- 通信規格を5GHzに設定した場合に表示されます。
- 低速化が開始されるまでの残りデータ通信量が規定の値になった場合に表示されます。
- 翌月になると自動的に消去されます。また、本機の設定で消去することもできます。詳しくは、「[データ通信量の通知アイコンを消去する](#)」を参照してください。

タッチメニューアイコンについて





タッチメニューアイコンをタップすることで、各種機能の設定や本機の情報を確認できます。





アイコン	説明
1 データ通信量	モバイルネットワークのデータ通信量の確認や、最大通信量、自動リセット日の設定などができます。
2 接続数 ¹	接続中の機器を確認できます。
3 お知らせ	受信したお知らせの確認や削除ができます。未読のお知らせがある場合、件数が表示されます。 ²
4 かんたん設定	本機のWi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）の確認や画面ロック解除時のパスコードの設定について確認することができます。
5 Wi-Fi名	本機のWi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）の確認や設定ができます。
6 設定	ホーム画面のアイコンの入れ替え、ネットワークモード、ローミング、画面ロック解除時のパスコード、ディスプレイの明るさ、スリープ設定、Wi-Fi通信規格、USB通信規格、言語/時間の表示、ソフトウェアの更新、通知アイコンの消去、Wi-Fi名のコピー、高速起動、WEB UIのURLの確認などの各種設定ができます。
7 省電力設定	消費電力を抑え、通信時間を延ばすことができます。
8 WPS	WPS接続を設定できます。
9 端末情報	本機のソフトウェアバージョンや認証情報などを確認できます。
10 Wi-Fiスポット	自宅/会社の無線LANルーターやソフトバンクWi-Fiスポットへの接続や設定ができます。
11 ヘルプ	本機に表示される各種アイコンについて確認できます。

データ通信量が、通信速度の低速化が開始される値に近づいた場合、または通信速度の低速化が開始された場合にアイコンが表示されます。通常速度に戻すお申し込みや通常速度を維持する予約または予約の取り消しができます。

12 データ量設定

- 1 画面ロック中は上部に  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が表示されます。
 - 2 画面ロック中は上部に  (未読お知らせありアイコン) が表示されます。
- ・各種機能の設定や本機の情報の確認画面で  をタップすると前の画面へ、 をタップするとホーム画面に戻ります。

ディスプレイの消灯/スリープモードについて

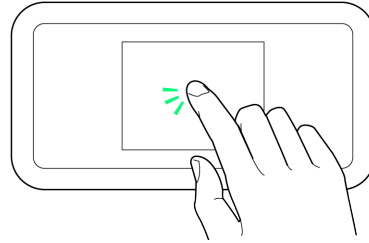
- ・本機の操作を一定時間行わなかったときは、本機のディスプレイが自動的に消灯します。再度ディスプレイを点灯させるには、 を押してください。
- ・本機が無線LAN端末と接続されていない状態で、本機の操作を一定時間行わなかったときや、本機を充電していないときは、本機はディスプレイ消灯後、省電力のためにスリープモードになります(スリープモードになるまでの時間は、お買い上げ時は5分に設定されています)。
- ・スリープモードになると、無線LAN機能がOFFになります。その後30分経過すると、モバイルネットワークとの接続も切断されます。
- ・ を押すと、ディスプレイが点灯しスリープモードが解除されます。スリープモードが解除されると、無線LAN機能がONになり無線LAN端末と再度接続できるようになります。
- ・一部の無線LAN端末には、無線LAN接続後一定時間データ通信が行われないと、無線LAN接続を切断する機能が搭載されています。その機能を搭載した無線LAN端末を本機に接続しているとき、無線LAN端末の機能によって無線LAN接続が切断され、その後本機がスリープモードになることがあります。
- ・スリープモードになるまでの時間やスリープモードのON/OFFの設定を、本機のタッチメニューもしくはWEB UIで変更することができます。「[スリープモードを設定する](#)」、「[LAN Wi-Fiの詳細設定を行う](#)」を参照してください。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

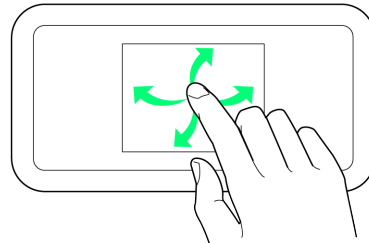
・タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



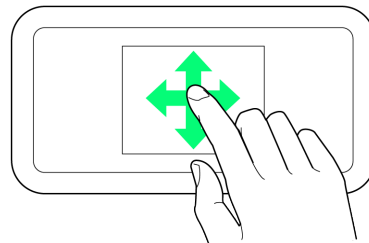
・フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



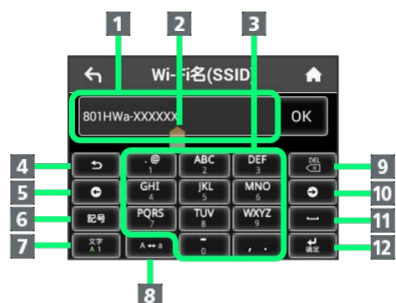
・ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の方向へなぞります。



文字入力画面の見かた

英数字／記号の入力時にはディスプレイにキーボードが表示されます。



項目	説明
1 入力欄	文字や数字を入力します。
2 カーソル	文字が入力される位置を示します。
3 キー表示	入力する文字や数字を選択します。
4 1つ前の文字に戻す	1つ前の文字に戻します。
5 カーソル移動(左)	カーソルを左に移動します。
6 キー表示切り替え(記号)	記号を入力する画面が表示されます。
7 キー表示切り替え(英字、数字)	英字の入力と数字の入力画面を切り替えます。
8 大文字/小文字切り替え	入力した確定前の1文字の大文字と小文字を切り替えます。
9 消去	カーソルの左にある文字を1文字消去します。
10 カーソル移動(右)	カーソルを右に移動します。
11 スペース	スペースを入力します。
12 確定	入力した文字を確定します。

文字を入力する

英字は、「ABC」「DEF」のように、1つのキーに複数の文字が割り当てられています。

同じキーを連続してタップすることで、入力される文字が変わります。

- ・例：「b」を入力する場合は、 を2回連続してタップします。
- ・例：「c」を入力する場合は、 を3回連続してタップします。

同じキーに割り当てられている文字を1つ前の文字に戻すには、

をタップします。

- ・例： を3回連続してタップして「c」が表示されている場合は、 をタップすると「b」に戻ります。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するには、次のように操作します。

- ・例：「ca」を入力する場合は、 を3回連続してタップ → をタップ → を1回タップします。




入力した文字の大文字／小文字を切り替えるには、 をタップします。

「#」や「/」などの記号を入力する場合は、 をタップします。 をタップすると、入力できるすべての記号が表示されます。 をタップすると元の画面に戻ります。

データ通信量に関する通知について

データ通信量に関する通知について

ご利用のデータ通信量により、通信速度が低速化されます。低速化の予告や開始をお知らせやポップアップ画面、アイコンで通知します。

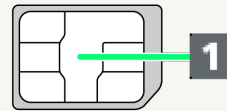
状態	説明
低速化の予告	データ通信量が、通信速度の低速化が開始される値に近づくと、お知らせが配信され、ポップアップ画面や  がディスプレイに表示されます。
低速化の開始	データ通信量が規定の値になり、通信速度の低速化が開始された場合にお知らせが配信され、ポップアップ画面や  がディスプレイに表示されます。
低速化の解除	お客様のお申し込みにより、通信速度の低速化が解除された場合にお知らせが配信され、  がディスプレイに表示されます。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のワイモバイルのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>

- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

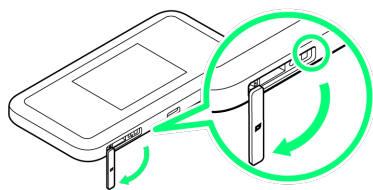
- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約の際は、当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

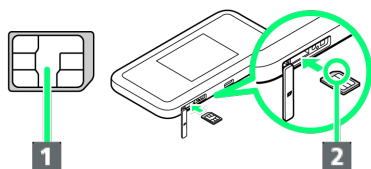
ディスプレイ面を上にして、USIMカードスロットカバーを開ける



- ・ USIMカードスロットカバーの○部に爪をいれ、USIMカードスロットカバーを開けます。
- ・ 爪を傷つけないようにご注意ください。

2

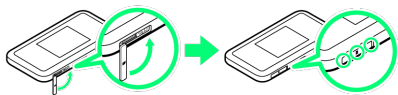
USIMカードのIC部分 (1) を上にして、カチッと音がするまで挿入する



- ・ 切り欠き (2) の向きに注意してください。
- ・ IC部分に触れたり、傷つけないようにご注意ください。

3

USIMカードスロットカバーを閉じる



🚩 USIMカードの取り付けが完了します。

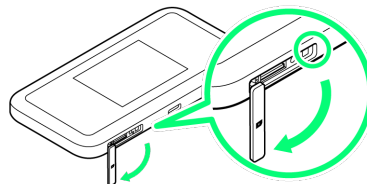
- ・ ○部分をしっかり押して、全体に浮きがないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

ディスプレイ面を上にして、USIMカードスロットカバーを開ける



- ・ USIMカードスロットカバーの○部に爪をいれ、USIMカードスロットカバーを開けます。
- ・ 爪を傷つけないようにご注意ください。

2

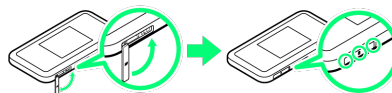
USIMカードをカチッと音がするまで押したあと (1)、まっすぐ引き出す (2)



- ・ IC部分に触れないように注意してUSIMカードを取り出します。

3

USIMカードスロットカバーを閉じる



🚩 USIMカードの取り外しが完了します。

- ・ ○部分をしっかり押して、全体に浮きがないことを確認してください。

充電する

お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

また、本機は使用していない状態でも放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。

使用時間は、充電/放電の繰り返しにより徐々に短くなります。充電時間および使用時間の目安については、「仕様」を参照してください。

！ 充電について

充電条件について

低温下での充電は、十分な性能が得られません。USB Type-C ケーブル（別売）およびACアダプタ（別売）は周囲温度5℃～35℃の範囲でご使用ください。

パソコンにUSB Type-Cケーブル（別売）で接続して充電する場合、本機の温度などにより充電されない場合がありますのでご注意ください。

別売品を使用してください

必ずUSB Type-Cケーブル（別売）でパソコンに接続するか、またはACアダプタ（別売）を使用して充電してください。

本機やACアダプタ（別売）の発熱について

充電中は本機やACアダプタ（別売）などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。


長時間ご利用時のご注意

本機を長時間ご使用になる場合や充電中など、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

USB Type-Cケーブル（別売）の取り付けについて

USB Type-Cケーブル（別売）を取り付けるときは正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

充電中のディスプレイ表示について

電源を切っている間でも、を押すとディスプレイが点灯してアニメーションが表示され、充電の状況が表示されます。

充電が完了するとが表示されます。

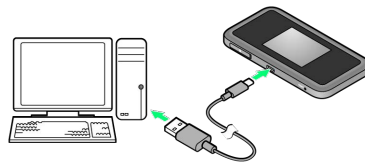
パソコンと接続して充電する

USB Type-Cケーブル（別売）を使用して充電します。

- ・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
- ・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

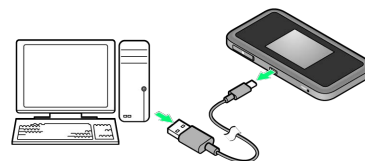
USB Type-Cケーブル（別売）のType-Cプラグを本機の外部接続端子に差し込み、USBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む




- ・本機をはじめてパソコンに接続したときは、デバイスドライバが自動的にインストールされます。

2

充電が完了したらUSB Type-Cケーブル（別売）をパソコンと本機から抜く



-  充電状態はディスプレイで確認できます。

！ パソコンでの充電について

ACアダプタ（別売）を使用した場合より、充電に時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。

ACアダプタ（別売）で充電する

ACアダプタは別売です。

ワイモバイル指定のACアダプタ（[ZSCAZY] ¹⁾、または [ZSDBAS] ²⁾ をお使いください。

ここでは、ACアダプタ [ZSCAZY] を使用して充電する方法を例に説明します。

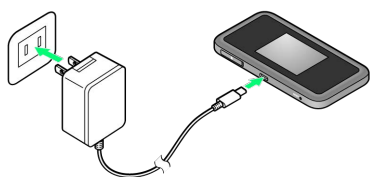
1 Y!mobile Selection USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ (Y1-AC17-TCQC)

2 USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ (SB-AC20-TCPD)

・ACアダプタ（別売）の取扱説明書も参照してください。

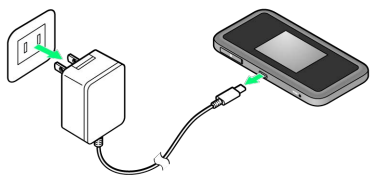
1

ACアダプタ（別売）のType-Cプラグを本機の外部接続端子に接続し、電源プラグを家庭用ACコンセントに差し込む



2

充電が完了したらACアダプタを外す




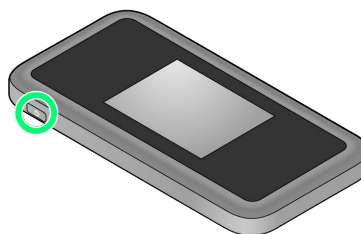
 充電状態はディスプレイで確認できます。


電源を入れる／切る



電源を入れる

1

（長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。

2

ディスプレイを上下のどちらかにフリック




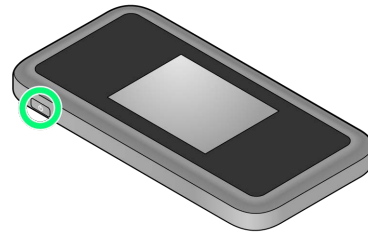
ホーム画面が表示されます。

- ・ロック画面には時計が表示されています。
表示されている日付や時間は、接続しているネットワークから取得しています。日付や時間をお客様ご自身で変更することはできません。
- ・ロック画面にはネットワークモードが表示されています。
お買い上げ時のネットワークモードは「標準モード」に設定されています。設定方法については、「[ネットワークモードを変更する](#)」を参照してください。
- ・海外でご使用になる場合、接続するネットワークによっては日付や時間を取得することができません。その場合は日付や時刻は表示されません。また、日付や時間を取得することができた場合でも日本時間で表示されます。
- ・はじめて電源を入れロックを解除したときや本機をリセットしたときは、「ようこそ!」の画面（[かんたん設定](#)）が表示されます。「[次へ](#)」をタップすると本機のWi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）の確認や画面ロック解除時のパスコードの設定について確認することができます。設定方法については、「[かんたん設定を行う](#)」を参照してください。
- ・画面ロック解除時のパスコードを設定している場合、パスコードの入力画面が表示されます。パスコードを入力して画面ロックを解除する手順については、「[パスコードを入力して画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- ・USIMカードにPIN認証が設定されている場合、PINコードの入力を求める画面が表示されます。「[PIN認証を行う（本体から）](#)」または「[PIN認証を行う（WEB UIから）](#)」を参照し、PINコードを入力してください。PIN認証の設定については、「[PIN認証を設定する](#)」を参照してください。

電源を切る

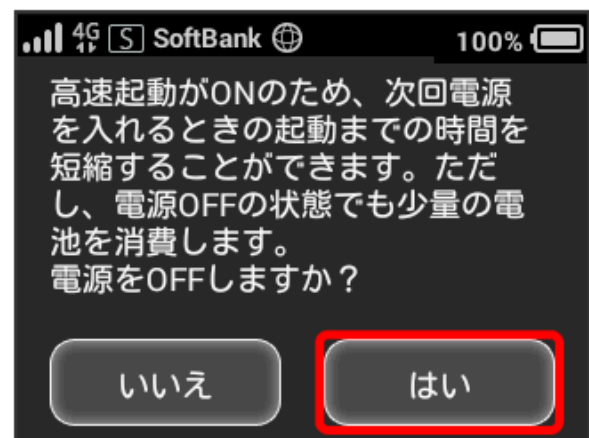
1


（長押し）



2

 はい



 電源が切れます。

無線LANで接続する

無線LAN (Wi-Fi) について.....	18
無線LAN (Wi-Fi) 機能をONにする.....	19
Windows/パソコンを接続する.....	19
Macを接続する.....	22
iPhone / iPadを接続する.....	24
Android™搭載端末を接続する.....	27
無線LAN対応端末を接続する.....	29
WPS対応の無線LAN端末を接続する.....	30

無線LAN (Wi-Fi) について

無線LAN (Wi-Fi) について

詳細設定について

必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「[LAN Wi-Fi設定を行う](#)」を参照してください。

同時接続について

本機は無線LAN端末を最大16台まで接続することができます。マルチSSID機能 (SSID B) がONのとき、またはWi-Fiスポット機能がONのときは最大15台となります。

マルチSSID機能 (SSID B) がONのとき、Wi-Fi名 (SSID A) に最大8台まで、Wi-Fi名 (SSID B) に最大7台まで接続することができます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信/更新することがあります。

無線LAN (Wi-Fi) 利用時のご注意

セキュリティについて

セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているWi-Fi名 (ネットワーク名) とパスワード (セキュリティキー: WPAキーまたはWEPキー) を変更してお使いになるようおすすめします。

通信速度について

Wi-Fiスポット機能またはマルチSSID機能をONにしている場合、本機に接続している無線LAN端末の接続数などによっては、最大通信速度が低下する場合があります。

Wi-Fi通信規格設定について

無線LAN接続ができない場合、Wi-Fi通信規格設定を変更して接続をお試しください。詳しくは、「[Wi-Fi通信規格を設定する](#)」を参照してください。

電波干渉について

IEEE802.11b/g/nの無線LAN機器やBluetooth機器は同一の2.4GHz帯を使用しています。本機の近くで無線LAN機器やBluetooth機器が利用されている場合は、電波干渉により通信速度が低下することがあります。

概要

本機は802.11a/b/g/n/acの無線LAN規格に対応しており、本機と無線LAN端末 (パソコンやゲーム機など) を無線LANで接続して、データ通信ができます。

また、本機はWPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。

WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本機に設定されたWi-Fi名 (ネットワーク名) とパスワード (セキュリティキー: WPAキーまたはWEPキー) を入力するだけで簡単に接続することができます。

Wi-Fi名とパスワード (セキュリティキー) については、「[Wi-Fi名とパスワード \(セキュリティキー\) について](#)」を参照してください。


- これらの設定は、はじめて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本機と無線LAN端末の無線LAN機能をONにするだけで、自動的に接続が再開されます。

無線LAN (Wi-Fi) 機能をONにする


本機は、電源を入ると自動的にインターネットに接続します。



4G/LTE/3Gで接続する

1

 (長押し)




 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

- 無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。
- 3G方式は、海外でのご利用時のみ接続が可能です。

Windowsパソコンを接続する

Windowsのパソコンと本機を接続してインターネットに接続します。

 Wi-Fi名 (ネットワーク名)、パスワード (セキュリティキー: WPAキーまたはWEPキー) について

Wi-Fi名とパスワード (セキュリティキー) については、「[Wi-Fi名とパスワード \(セキュリティキー\) について](#)」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名は、「801HWa-」または「801HWb-」で始まる英数字です。


Wi-Fi名やパスワード (セキュリティキー) を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

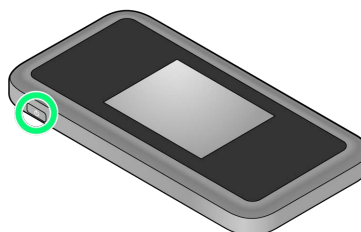
本機に設定したWi-Fi名以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続しないようご注意ください。


Windows 10で接続する



画面表示や手順は、Windows 10で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 (長押し)



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

- 無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。


2

パソコンの無線LAN機能をONにする

- パソコンの無線LAN機能をONにする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

3


タスクトレイの  をクリック

 「ネットワーク設定」が表示されます。

4

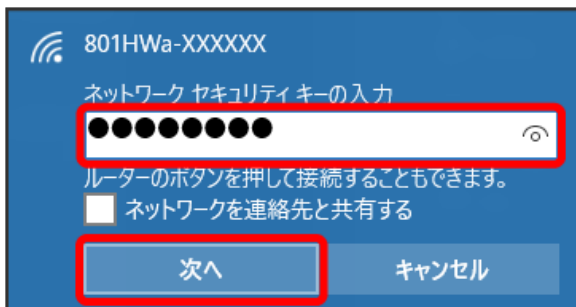
本機のWi-Fi名を選択 → 接続






・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード (セキュリティキー) を入力 → 次へ




 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます (例:  → )。

・パソコンの共有についての確認メッセージが表示される場合がありますが、ここでは設定しません。パソコンの共有については、Windowsのヘルプを参照してください。


Windows 8.1で接続する



画面表示や手順は、Windows 8.1で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 (長押し)



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。




・無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。

2

パソコンの無線LAN機能をONにする

・パソコンの無線LAN機能をONにする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

3


画面の右上か右下にポインタを合わせる (タッチパネルの場合は画面右端からスワイプ) → チャームで  →  



4

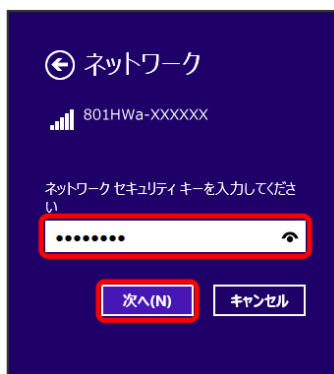
本機のWi-Fi名を選択 → 接続





・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード (セキュリティキー) を入力 → 次へ




無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます (例:  → )。

・パソコンの共有についての確認メッセージが表示される場合がありますが、ここでは設定しません。パソコンの共有については、Windowsのヘルプを参照してください。

Windows 7で接続する



画面表示や手順は、Windows 7で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 (長押し)



電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。

2

パソコンの無線LAN機能をONにする

・パソコンの無線LAN機能をONにする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

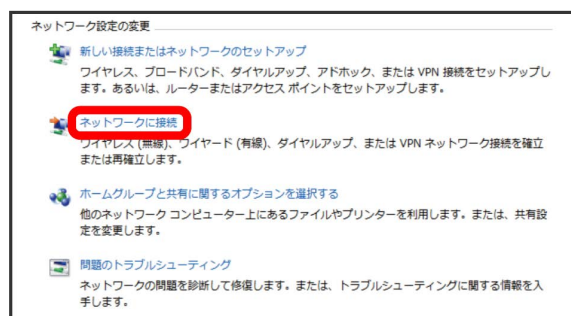
3

スタート → コントロールパネル → ネットワークとインターネット → ネットワークと共有センター



4


ネットワークに接続



5

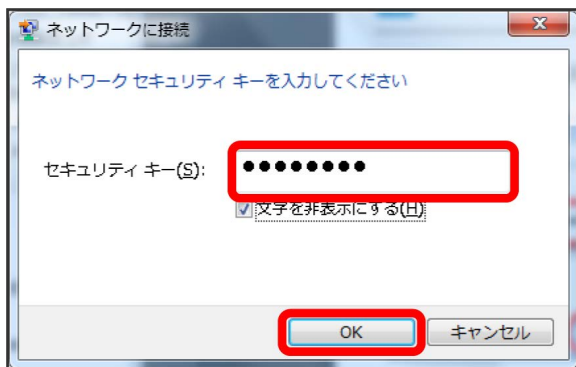
本機のWi-Fi名を選択 → 接続





・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

6

パスワード (セキュリティキー) を入力 → OK



🚩 接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウンタが1つ増えます (例:  → )。

Macを接続する

Macと本機を接続してインターネットに接続します。

❗ Wi-Fi名 (ネットワーク名)、パスワード (セキュリティキー: WPAキーまたはWEPキー) について

Wi-Fi名とパスワード (セキュリティキー) については、「[Wi-Fi名とパスワード \(セキュリティキー\) について](#)」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名は、「801HWa-」または「801HWb-」で始まる英数字です。


Wi-Fi名やパスワード (セキュリティキー) を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

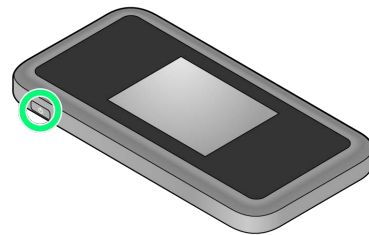
本機に設定したWi-Fi名以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続しないようご注意ください。

Macを接続する



画面表示や手順は、Mac OS X 10.14で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名 (SSID A)」に接続する場合を例にして説明しています。

1

 (長押し)



🚩 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。

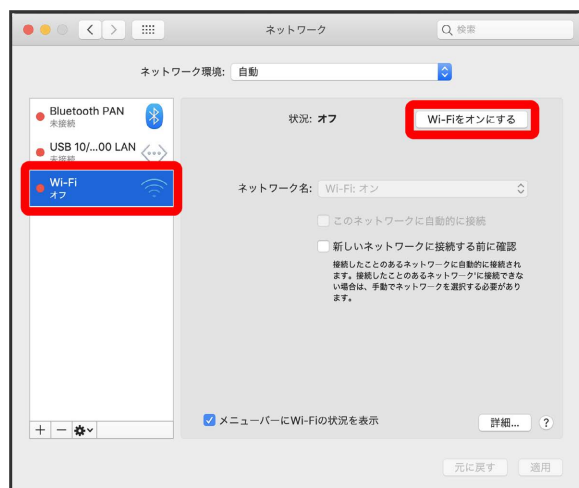
2

アップルメニューから [システム環境設定...](#) → [ネットワーク](#)



3

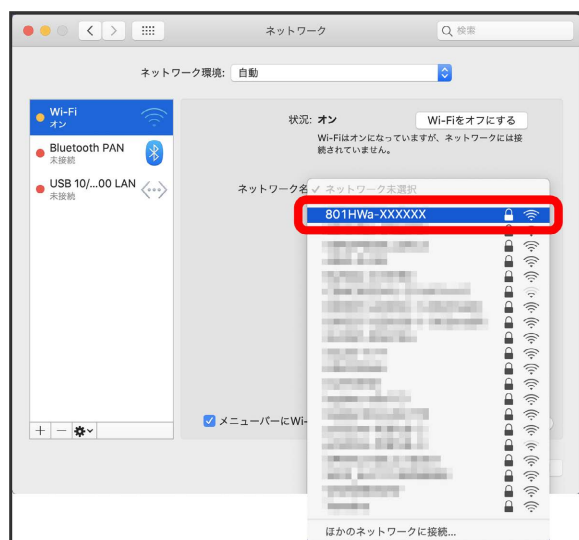
Wi-Fi → Wi-Fiをオンにする




Macの無線LAN機能がONになります。

4

「ネットワーク名」のプルダウンリストから本機のWi-Fi名を選択

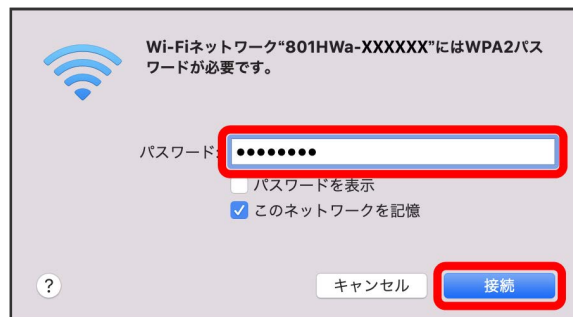




・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード (セキュリティキー) を「パスワード」に入力 →
「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックを付ける →

接続



接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます (例:  → )。

iPhone / iPadを接続する

iPhone / iPadと本機を接続してインターネットに接続します。

! Wi-Fi名（ネットワーク名）、パスワード（セキュリティキー：WPAキーまたはWEPキー）について

Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）については、「[Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）について](#)」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名は、「801HWa-」または「801HWb-」で始まる英数字です。


Wi-Fi名やパスワード（セキュリティキー）を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。

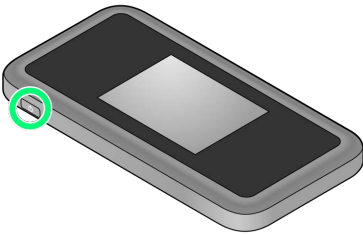
本機に設定したWi-Fi名以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続しないようご注意ください。


iPhoneを接続する



画面表示や手順は、iPhoneのiOS 12で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名（SSID A）」に接続する場合を例にして説明しています。

1

（長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると （Wi-Fi通信規格（2.4G / 5G） / 接続数アイコン）が点灯し、インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

設定  Wi-Fi



3

Wi-FiをONにする




 iPhoneの無線LAN機能がONになります。


4



「ネットワークを選択...」リストから本機のWi-Fi名をタップ







・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード（セキュリティーキー）を「パスワード」に入力 

 または 




 接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます（例：  ）。


iPadを接続する



画面表示や手順は、iPadのiOS 12で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名（SSID A）」に接続する場合を例にして説明しています。

1

（長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると （Wi-Fi通信規格（2.4G/5G）/接続数アイコン）が点灯し、インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

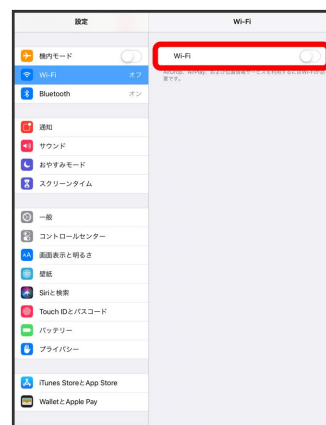
2

設定  Wi-Fi



3

Wi-FiをONにする




 iPadの無線LAN機能がONになります。

4

「ネットワークを選択…」リストから本機のWi-Fi名をタップ






・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード（セキュリティーキー）を「パスワード」に入力 ➔

接続




 接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます（例： ➔  ）。


QRコードを利用してiOS搭載端末を接続する



本機に表示したQRコードをアプリでスキャンして、iPhoneやiPadなどのiOS搭載端末を自動的に本機と接続することができます。

1

 （長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると （Wi-Fi通信規格（2.4G/5G）/接続数アイコン）が点灯し、インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

Wi-Fi名



3




iOS搭載端末を起動 ➔ カメラを起動

4

iOS搭載端末から本機のディスプレイに表示されたQRコードを読み取る

5

カメラの指示に従って、読み取った情報から本機に接続

 接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます（例： ➔  ）。

・iOS搭載端末の画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。

QRコードの読み取りについて

同梱の無線LAN初期設定シールにあるQRコードをiOS搭載端末で読み取っても、本機と接続することができます。

Android™搭載端末を接続する

一般的なAndroid™搭載端末と本機を接続してインターネットに接続します。

- ❗ Wi-Fi名（ネットワーク名）、パスワード（セキュリティキー：WPAキーまたはWEPキー）について

Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）については、「[Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）について](#)」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名は、「801HWa-」または「801HWb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名やパスワード（セキュリティキー）を変更した場合は、変更した内容をご利用ください。


本機に設定したWi-Fi名以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続しないようご注意ください。

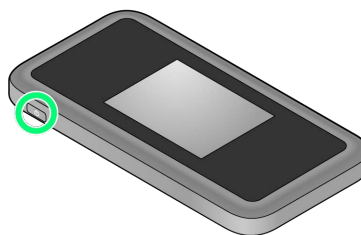
Android™搭載端末を接続する


画面表示や手順は、Android™ 9で、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名（SSID A）」に接続する場合を例にして説明しています。その他の認証方式の場合は、一部の操作および画面が異なります。



お使いのAndroid™搭載端末によって操作が異なる場合があります。詳しくはお使いのAndroid™搭載端末の取扱説明書を参照してください。

1

（長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると  (Wi-Fi通信規格 (2.4G/5G) / 接続数アイコン) が点灯し、インターネットに接続すると  (インターネット接続中アイコン) が点灯します。

2

Android™搭載端末を起動 → メニューから  設定 →  Wi-Fi


3

Wi-FiをONにする


 Android™搭載端末の無線LAN機能がONになります。

4





本機のWi-Fi名をタップ

- ・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード（セキュリティーキー）を「パスワード」に入力 


 接続

 接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます（例：  ）。


QRコードを利用してAndroid™搭載端末を接続する



本機に表示したQRコードをアプリでスキャンして、Android™搭載端末を自動的に本機と接続することができます。

1

（長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

- ・無線LAN機能がONになると （Wi-Fi通信規格（2.4G/5G）/接続数アイコン）が点灯し、インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

Wi-Fi名



3





Android™搭載端末を起動  QRコード読み取りアプリを起動

4

Android™搭載端末から本機のディスプレイに表示されたQRコードを読み取る

5

QRコード読み取りアプリの指示に従って、読み取った情報から本機に接続

 接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます（例：  ）。

- ・Android™搭載端末の画面にWi-Fiの電波アイコンが表示されていることを確認してください。

QRコードの読み取りについて

QRコード読み取りアプリについて

QRコード読み取りアプリには「お父さんQR」アプリなどがあります。Android™搭載端末にインストールしてご利用ください。

無線LAN初期設定シールのQRコードについて

同梱の無線LAN初期設定シールにあるQRコードをAndroid™搭載端末で読み取っても、本機と接続することができます。

無線LAN対応端末を接続する

！ Wi-Fi名（ネットワーク名）、パスワード（セキュリティキー：WPAキーまたはWEPキー）について

Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）については、「Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）について」を参照してください。

お買い上げ時のWi-Fi名は、「801HWa-」または「801HWb-」で始まる英数字です。

Wi-Fi名やパスワード（セキュリティキー）を変更した場合は、変更した内容でご利用ください。


本機に設定したWi-Fi名以外の表示のネットワークは、近隣から受信した無線LAN電波です。接続しないようご注意ください。

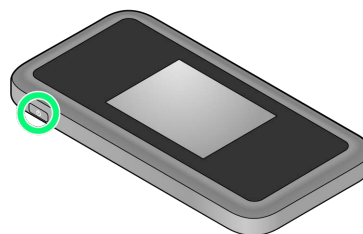
無線LAN対応端末を接続する


手順は、無線LAN設定の認証方式が「WPA2-PSK」で「Wi-Fi名（SSID A）」に接続する場合を例にして説明しています。その他の認証方式の場合は、一部の操作が異なります。



お使いの無線LAN端末によっては操作が異なる場合があります。詳しくはお使いの無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。

1

（長押し）



 電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

・無線LAN機能がONになると （Wi-Fi通信規格（2.4G/5G）/接続数アイコン）が点灯し、インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2


無線LAN端末の無線LAN機能をONにする

3

無線LAN端末でアクセスポイントを検索



4

本機のWi-Fi名を選択

・本機のWi-Fi名が表示されていない場合は、本機の  を押してスリープモードを解除してください。

5

パスワード（セキュリティーキー）を入力して接続

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウンタが1つ増えます（例： → ）。

WPS対応の無線LAN端末を接続する

！ WPS機能ご利用時のご注意

SSIDステルス機能について


本機のSSIDステルス機能がONになっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「[かんたん設定を行う](#)」、「[LAN Wi-Fi設定を行う](#)」を参照してください。

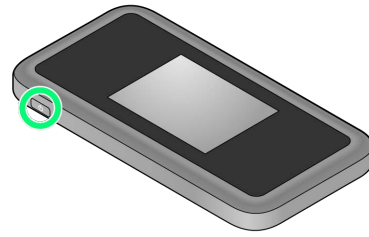
暗号化方式について

暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。



WPS対応の無線LAN端末を接続する

1

（長押し）



電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能がONになり、自動的にインターネットに接続します。

- 無線LAN機能がONになると （Wi-Fi通信規格（2.4G/5G）/接続数アイコン）が点灯し、インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

無線LAN端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

- WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に付属されている取扱説明書などを参照してください。

3

WPS



4

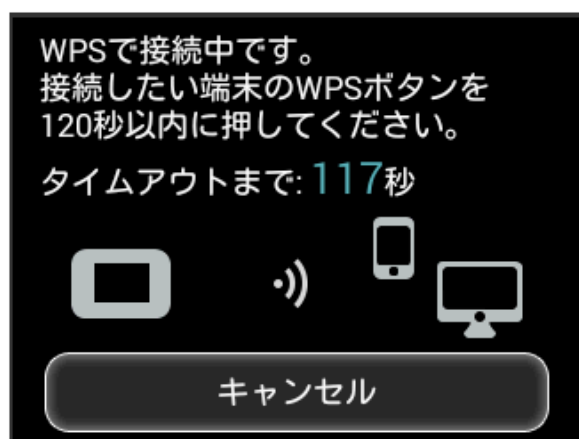
無線LAN端末と接続



無線LAN端末からの接続を受け付ける状態になります。

5

次の画面が表示されている間（120秒以内）に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う



6




OK



・「WPS接続できませんでした。」と表示された場合は、OK をタップして再度接続を試してみてください。

7

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウン트가1つ増えます（例：  ）。

USBケーブルで接続する (Windows)

Windows/パソコンとのUSB接続について	34
Windows/パソコンへの取り付け/取り外し.....	34
Windows/パソコンでのドライバのインストール/アンインストール.....	35

WindowsパソコンとのUSB接続について

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、USB Type-Cケーブル（別売）でパソコンと接続してデータ通信が行えます。

Windowsパソコンへの取り付け／取り外し

Windowsパソコンに本機を取り付ける

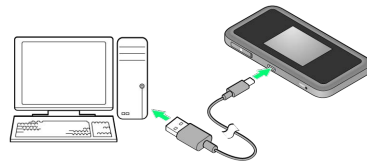
本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。


1

パソコンの電源を入れる

2

本機の外部接続端子にUSB Type-Cケーブル（別売）のType-Cプラグを接続し、USBプラグをパソコンに差し込む



 パソコンが本機を認識します（パソコンが本機を認識するまでしばらくかかります）。

Windowsパソコンから本機を取り外す

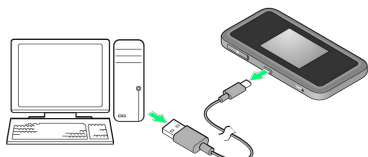
- データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認し、本機を取り外してください。

1

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

2

パソコンから本機を取り外す



取り外しが完了します。

! 取り外し時のご注意

スタンバイ/休止時の動作について

本機をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド/レジューム）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

Windowsパソコンでのドライバのインストール/アンインストール

! インストール/アンインストール時のご注意

取り外しについて

インストール/アンインストール中に、本機を取り外さないでください。インストール/アンインストールが正常に行われず、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりする恐れがあります。

管理者権限について

管理者権限（Administrator）でログインしてください。

手でドライバをインストールする

本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。

お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合や、インストール操作を選択する画面が表示されない場合は、次の手順でインストールしてください。

画面表示や手順は、Windows 10の場合を例にして説明しています。

- まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

1

スタートメニュー エクスプローラーを起動

2

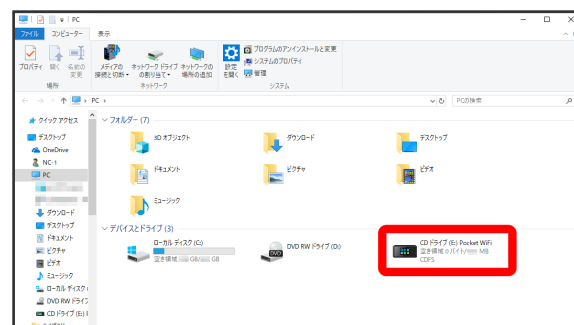
PC

- Windows 8.1の場合は、デスクトップを表示 エクスプローラーを起動 PC をクリックします。

- Windows 7の場合は、スタートメニュー コンピューター をクリックします。

3


Pocket WiFi をダブルクリック



お使いのパソコンの設定によっては、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

4

はい

 インストールが完了します。

ドライバをアンインストールする

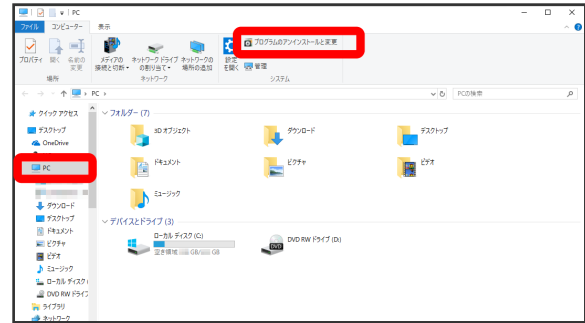
画面表示や手順は、Windows 10の場合を例にして説明しています。

1

スタートメニュー → エクスプローラーを起動

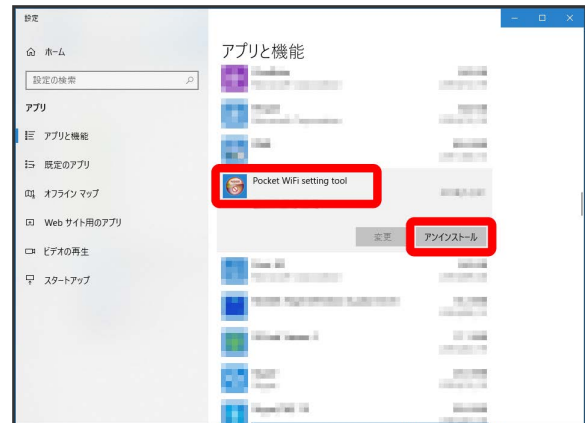
2


PC → プログラムのアンインストールと変更



3

一覧から **Pocket WiFi setting tool** を選択 → **アンインストール**




 アンインストールが実行されます。

+ Windows 8.1 / Windows 7の場合

Windows 8.1の場合

Windows 8.1の場合は、次の操作を行ってください。


エクスプローラーを起動 → **コンピューター** → **プログラム**
のアンインストールと変更 → **Pocket WiFi setting tool**
 → **アンインストールと変更** → 「ユーザーアカウント制御」
 の画面で **はい**

 アンインストールが実行されます。

Windows 7の場合

Windows 7の場合は、次の操作を行ってください。

スタートメニュー → コントロールパネル → プログラム
と機能 → Pocket WiFi setting tool
→ アンインストールと変更 → 「ユーザーアカウント制御」
の画面で はい

 アンインストールが実行されます。

USBケーブルで接続する (Mac)

MacのUSB接続について.....	40
Macへの取り付け/取り外し.....	40
Macでのドライバのインストール/アンインストール.....	41

MacのUSB接続について

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、USB Type-Cケーブル（別売）でMacと接続してデータ通信が行えます。

Macへの取り付け／取り外し

！ 取り外し時のご注意

スリープ時の動作について

本機をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スリープを行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

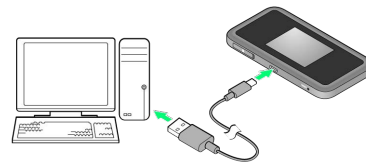
Macに本機を取り付ける

1

Macの電源を入れる

2

本機の外部接続端子にUSB Type-Cケーブル（別売）のType-Cプラグを接続し、USBプラグをMacに差し込む



🚩 Macが本機を認識します（Macが本機を認識するまでしばらくかかります）。

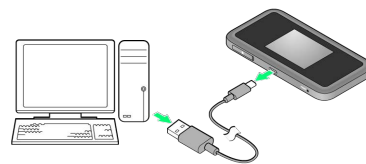
Macから本機を取り外す

1

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

2

Macから本機を取り外す



🚩 取り外しが完了します。

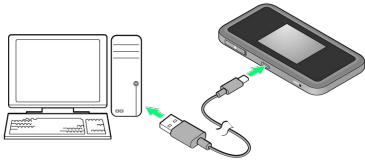
Macでのドライバのインストール/アンインストール

Macにドライバをインストールする

画面表示や手順は、Mac OS X 10.14を例にして説明しています。

1

本機をMacに接続する



デスクトップに「Pocket WiFi」アイコンが表示され、「Pocket WiFi」フォルダが自動的に開きます。

2

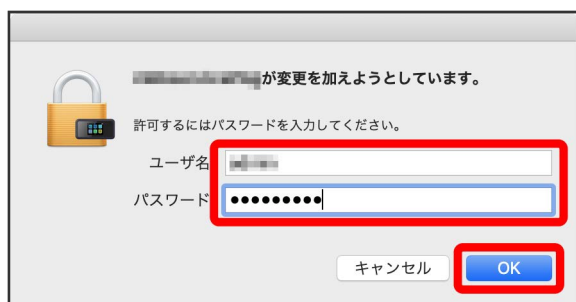
「Pocket WiFi」をダブルクリック



デスクトップに「Pocket WiFiのインストール」が表示されません。

3

ユーザ名とパスワードを入力 → OK

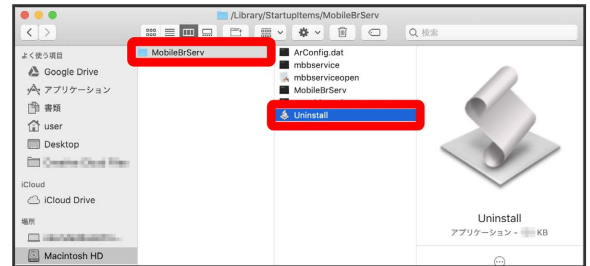


デスクトップの「Pocket WiFi」アイコンと「Pocket WiFi」フォルダが消え、インストールが完了します。

Macからドライバをアンインストールする

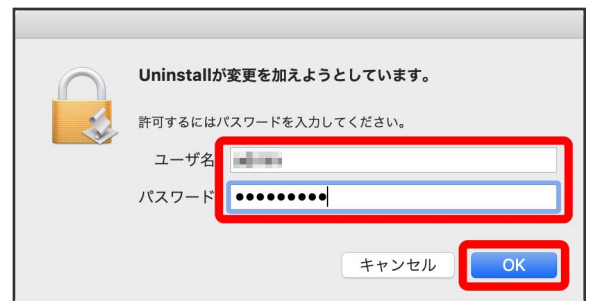
1

Macintosh HDで ライブラリ → StartupItem → MobileBrServ → Uninstall をダブルクリック



2

ユーザ名とパスワードを入力 → OK



「MobileBrServ」フォルダが空になり、アンインストールが完了します。

各種機能を設定する（本機の タッチメニューを使用する）

タッチメニューについて.....	44
かんたん設定を行う.....	44
データ通信量を表示・設定する.....	46
Wi-Fiスポットの設定を行う.....	52
お知らせを確認する.....	54
無線LAN接続中の機器の情報を確認する.....	57
Wi-Fi名や認証方式を設定する.....	57
WPSを利用する.....	61
省電力設定を利用する.....	63
その他の設定を行う.....	64
本機の情報を確認する.....	78
ヘルプを見る.....	79
データ通信量に関する操作を行う.....	80

タッチメニューについて

本機のディスプレイはタッチパネルです。タッチメニューアイコンをタップすることで、各種機能の設定や本機の情報を確認できます。

タッチメニューについて

タッチメニューには次のようなアイコンがあります。



💡 タッチメニューアイコン

タッチメニューの各アイコンの機能の概要については、「[タッチメニューアイコンについて](#)」を参照してください。

かんたん設定を行う

かんたん設定では、本機のWi-Fi名とパスワード（セキュリティーキー）の確認や画面ロック解除時のパスコードの設定について確認することができます。

かんたん設定を行う

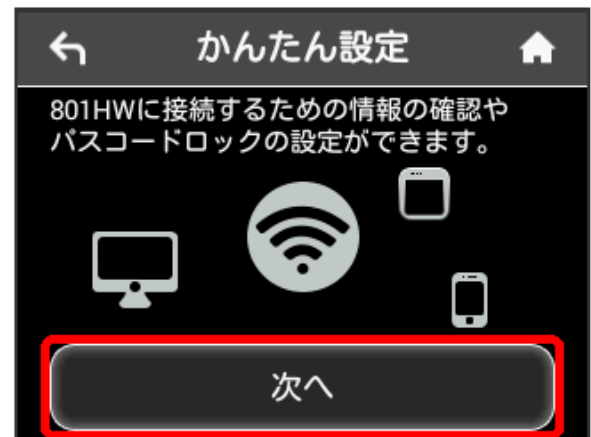
1

かんたん設定



2

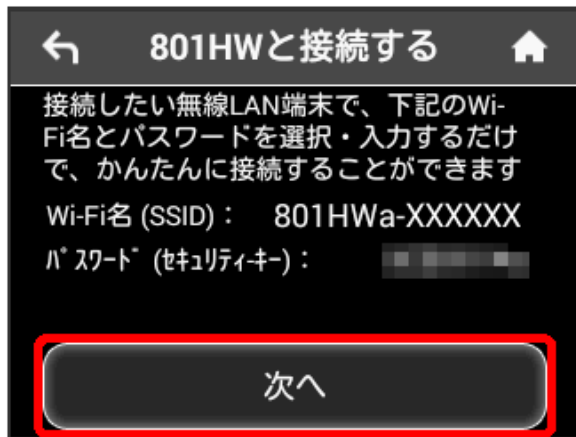
次へ



・はじめて電源を入れロックを解除したときや、本機をリセットしたときにも、「ようこそ!」の画面（かんたん設定）が表示されます。

3

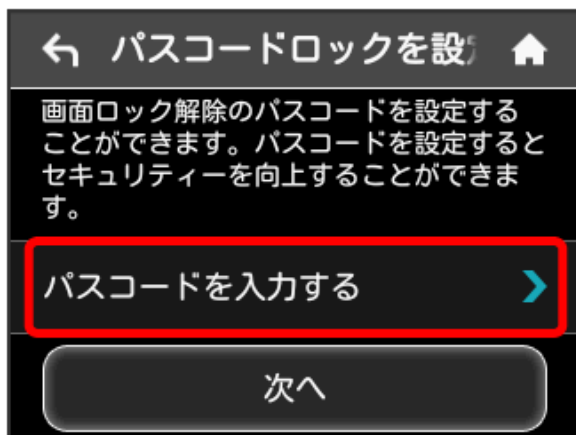
次へ



- ・画面に表示されているWi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）を無線LAN端末に入力することで、無線LAN端末と接続できます。
- ・無線LAN端末との接続については、「[Windowsパソコンを接続する](#)」、「[Macを接続する](#)」、「[iPhone/iPadを接続する](#)」、「[Android™搭載端末を接続する](#)」、「[無線LAN対応端末を接続する](#)」、「[WPS対応の無線LAN端末を接続する](#)」を参照してください。

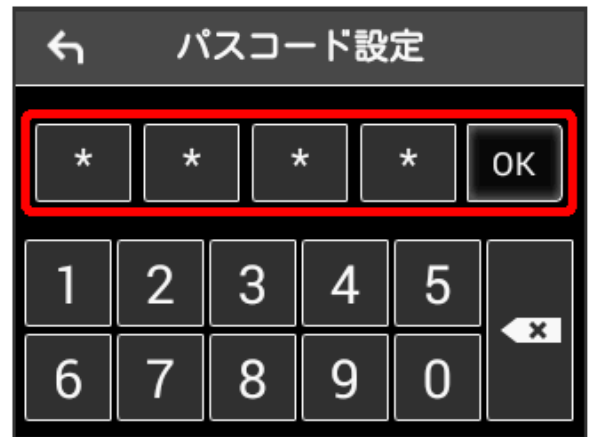
4

画面ロック解除のパスワードを設定する場合は、[パスワードを入力する](#)



- ・パスワードを設定しない場合は、入力せずに [次へ](#) をタップして手順 [7](#) へ進みます。

5

4桁のパスワードを入力 → [OK](#)

- ・パスワードを設定すると、画面ロックを解除する際にパスワードの入力画面が表示されます。パスワードを入力して画面ロックを解除する手順については、「[パスワードを入力して画面ロックを解除する](#)」を参照してください。

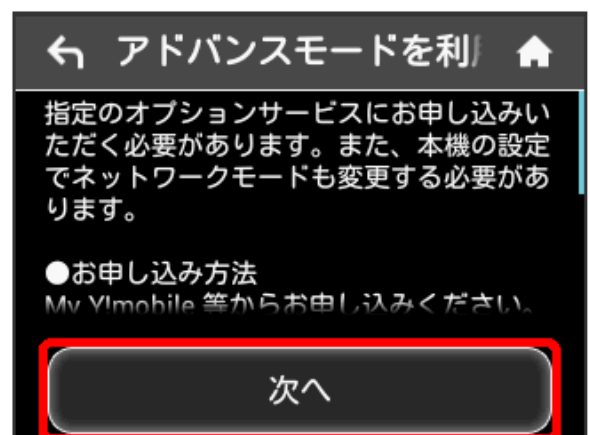
6

4桁のパスワードを再入力 → [OK](#)

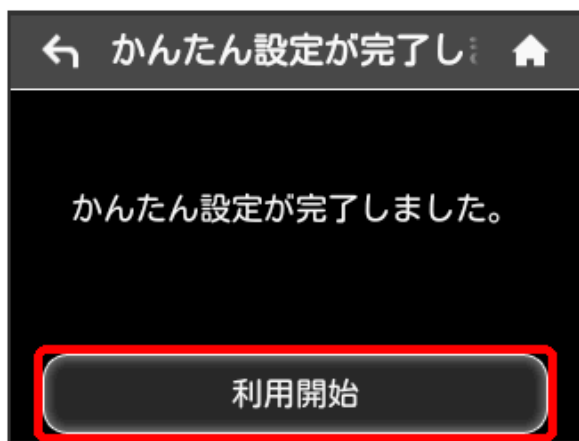
- ・再入力したパスワードが最初に入力したパスワードと異なる場合、手順 [5](#) の画面に戻ります。その場合はパスワードの入力からやり直してください。

7

次へ



利用開始



かんたん設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

データ通信量を表示・設定する

モバイルネットワークのデータ通信量を表示するかどうかを設定します。また、データ通信量の最大量やリセット日などを設定します。

表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量は[お問い合わせ先](#)をご確認ください。

Wi-Fiスポット機能を利用した際のデータ通信量は含まれません。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量を表示します。

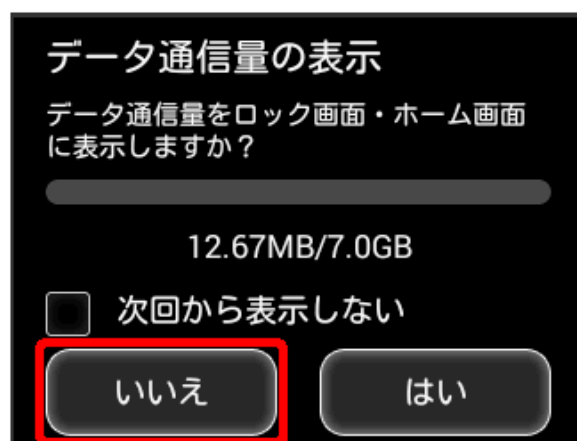
1

データ通信量



2

いいえ



ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

「はい」をタップすると、データ通信量をホーム画面やロック画面に表示するための設定ができます。設定方法については「[データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する](#)」を参照してください。

データ通信量をホーム画面やロック画面に表示する

ホーム画面の「データ通信量」アイコンやロック画面にデータ通信量を表示させるように設定できます。

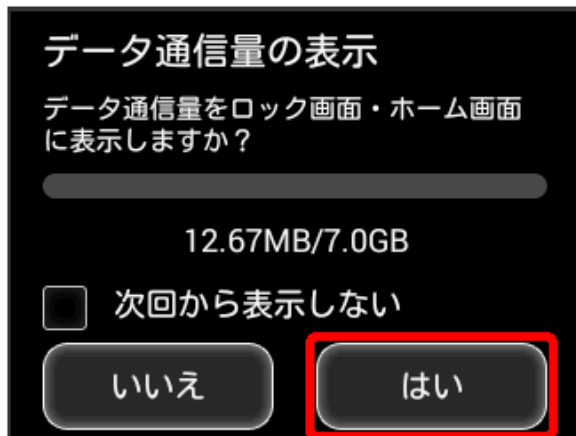
1

データ通信量



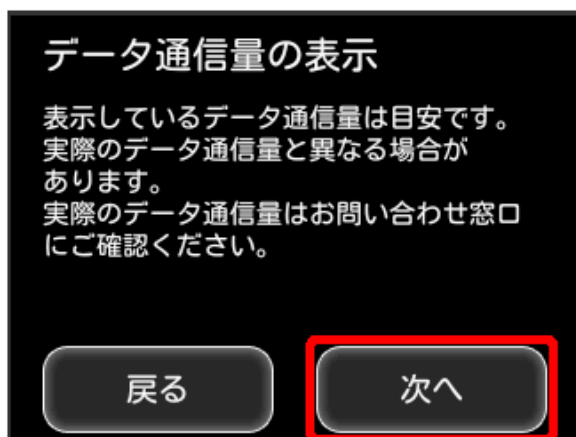
2

はい



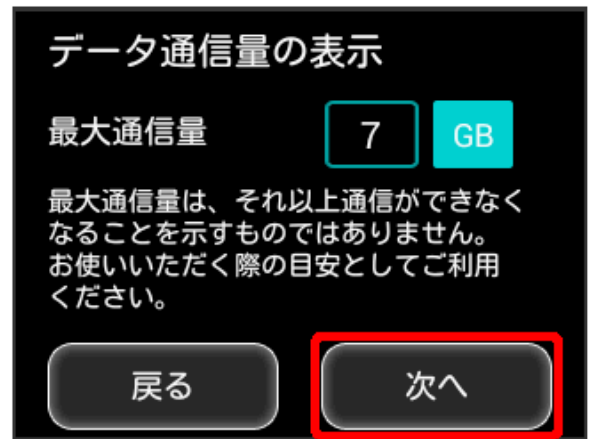
3

次へ



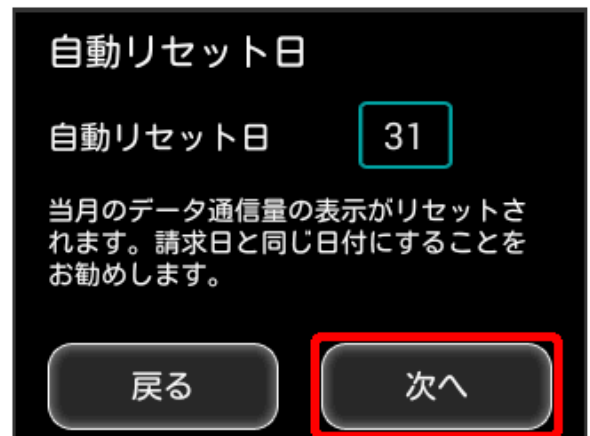
4

最大通信量の設定を確認 → 次へ



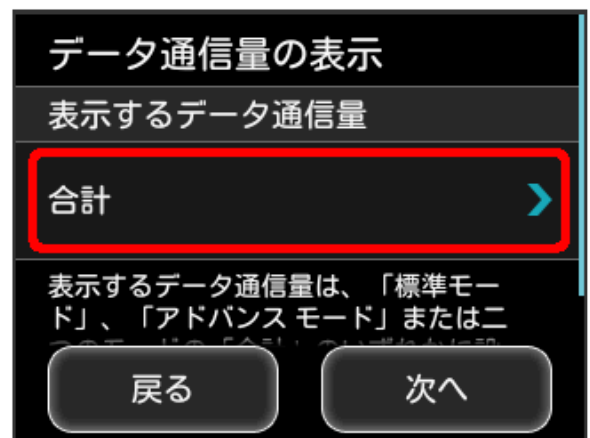
5

自動リセット日の設定を確認 → 次へ



6

合計



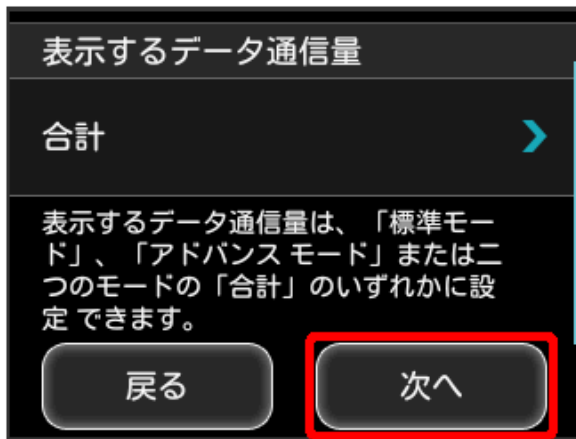
7

表示するデータ通信量を選択 → ←



8

次へ



🚩 設定が変更されます。

- ・ホーム画面を表示させると、ホーム画面の 📶 (データ通信量アイコン) が変わります。
- 📶 (バー表示アイコン) に表示されるデータ通信量は、3桁までの数字で表示され、表示桁未満の数値は切り捨てて表示されません。

+ 表示をやめる / 表示する範囲を切り替える

データ通信量 → データ通信量設定 → 当月 → 表示しない / 当月 / 当日

🚩 設定が変更されます。

- ・「当月」を選択した場合はご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示され（ホーム画面は 📶 (バー表示アイコン) ）、「当日」を選択した場合はその日のデータ通信量が数字で表示されます。

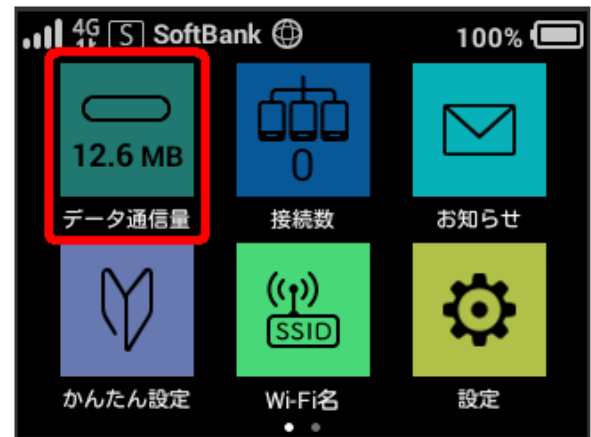
表示するデータ通信量を設定する

ホーム画面やロック画面に表示するデータ通信量を、「標準モード」、「アドバンスモード」または2つのモードの合計値のいずれかに設定できます。

- ・ネットワークモードの設定については「[ネットワークモードを変更する](#)」を参照してください。

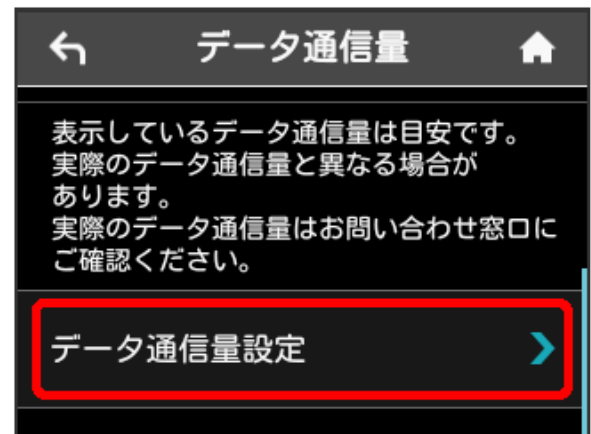
1

データ通信量



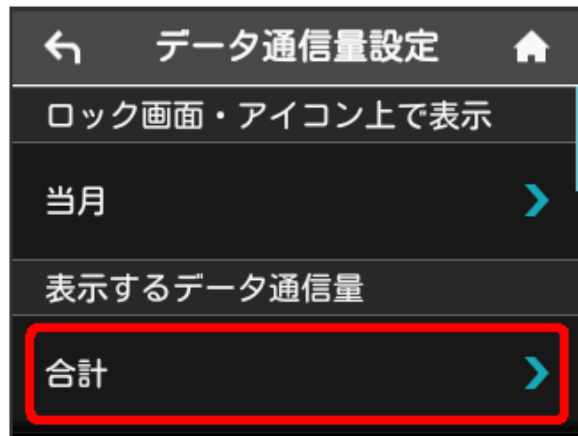
2

データ通信量設定



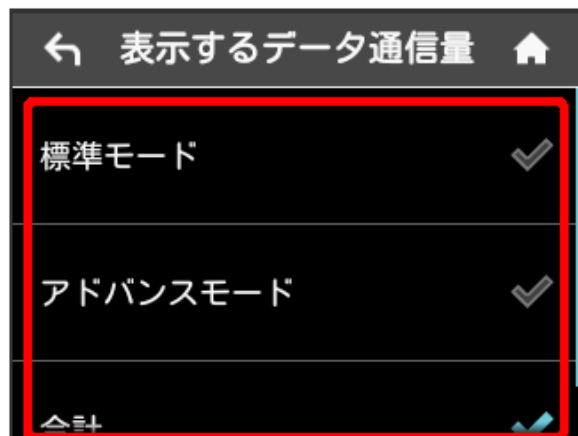
3


「表示するデータ通信量」の設定をタップ



4

表示するデータ通信量を選択





 選択したモードに設定されます。

・アドバンスモードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。

最大通信量を設定する


毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、アイコン表示などで通知します。

- ・ホーム画面にデータ通信量を表示する設定で「当月」を選択している場合、ホーム画面に  (バー表示アイコン) が表示されます。最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、データ通信量のバーが  (最大通信量オーバーアイコン) に変わります。
- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

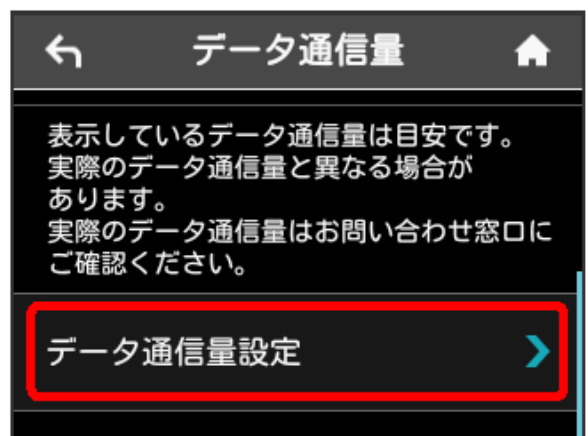
データ通信量



・データ通信量をホーム画面やロック画面に表示するかどうかの確認画面が表示された場合は、 をタップします。

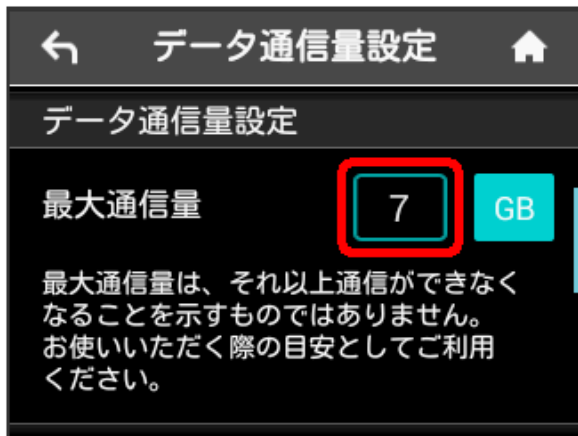
2

データ通信量設定



3

「最大通信量」の数字をタップ



・ GB (GB) をタップすると、最大通信量の単位を MB (MB) に変更できます。

4

最大通信量とする数値を入力 → OK



🚩 最大通信量が設定されます。

・ 数値は1～999の範囲で入力が可能です。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。設定した日付から、翌日に変わるタイミングでリセットされます。

1

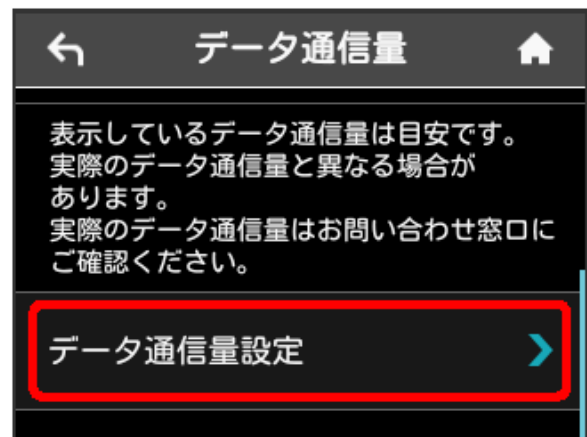
データ通信量



・ データ通信量をホーム画面やロック画面に表示するかどうかの確認画面が表示された場合は、「いいえ」をタップします。

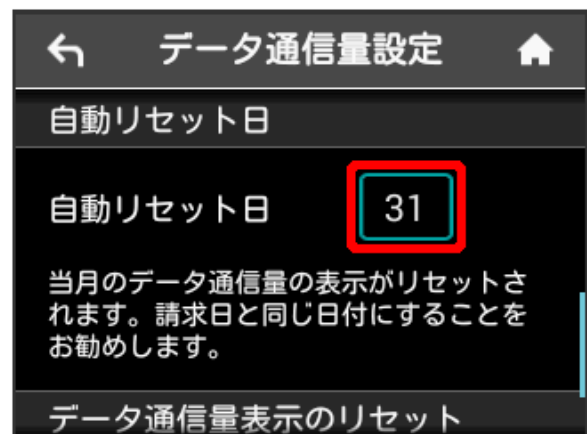
2

データ通信量設定



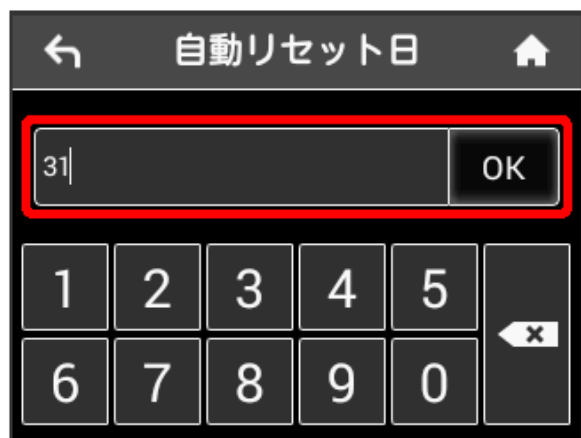
3

「自動リセット日」の数字をタップ



4

自動的にリセットする日を入力 → OK



🚩 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・数値は1~31の範囲で入力が可能です。
- ・自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

データ通信量をリセットする

当月・当日・1日前・2日前・3日前のすべてのデータ通信量をリセットします。

1

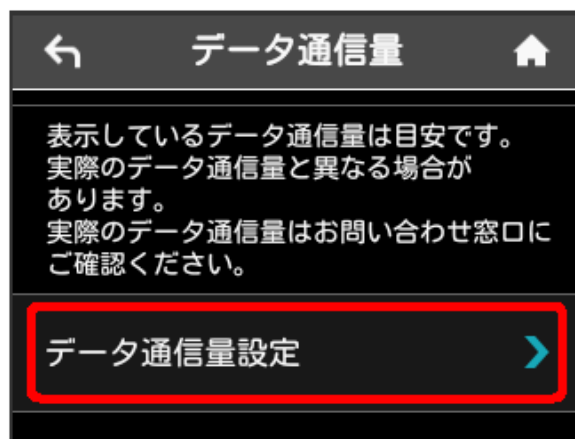
データ通信量



- ・データ通信量をホーム画面やロック画面に表示するかどうかの確認画面が表示された場合は、「いいえ」をタップします。

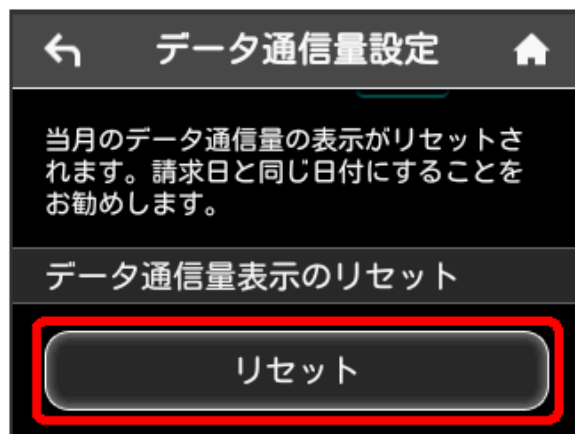
2

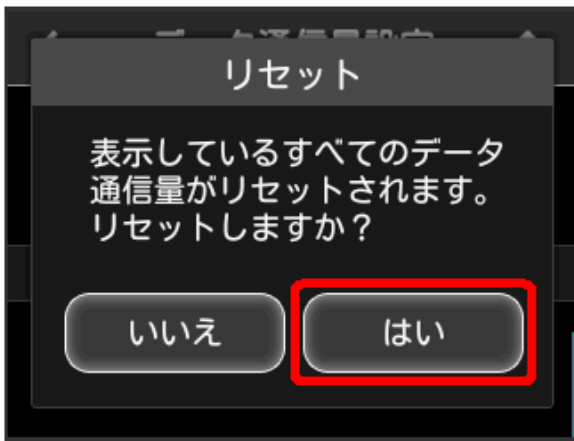
データ通信量設定




3

リセット





 データ通信量がリセットされます。

Wi-Fiスポットの設定を行う

本機は、自宅や会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことをWi-Fiスポット機能と呼びます。

Wi-Fiスポットを設定する

Wi-Fi機能でインターネットに接続します。

- ・Wi-Fiスポット機能とマルチSSID機能（SSID B）を同時に使用することはできません。
- ・Wi-Fiスポット機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

Wi-Fiスポット



2

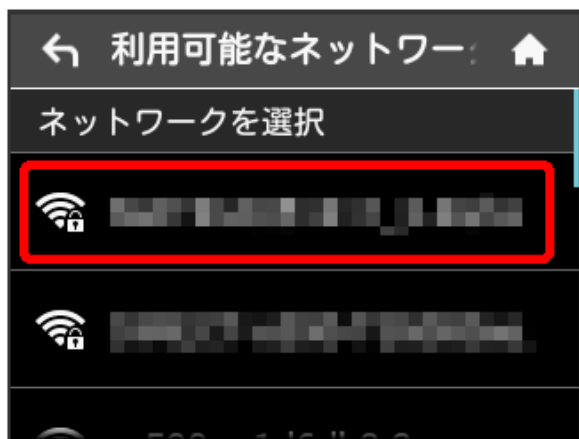
利用可能なネットワーク



- ・「Wi-Fiスポット」が OFF になっている場合は、OFF をタップして ON にします。
- ・マルチSSID機能（SSID B）がONの状態ですら「Wi-Fiスポット」をONにすると、お知らせ画面が表示されます。はい をタップすると、マルチSSID機能が自動的にOFFになります。

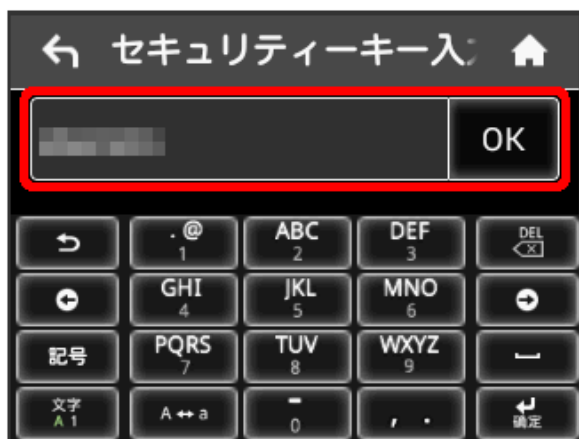
3

接続するネットワークをタップ



4

パスワード（セキュリティーキー）を入力 → OK



🚩 選択したネットワーク経由でインターネットに接続できるようになります。

+ Wi-Fiスポットで新規にネットワークに接続する

Wi-Fiスポット → 利用可能なネットワーク → ネットワークを追加 → Wi-Fi名を入力 → OK → 認証方式を選択 → OK → パスワード（セキュリティーキー）を入力 → OK

🚩 入力したWi-Fi名の機器と接続されます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用してインターネットに接続します。

- ・ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

1

Wi-Fiスポット



2

「ソフトバンクWi-Fiスポット」の OFF



- ・「Wi-Fiスポット」が OFF になっている場合は、OFF をタップして ON にします。
- ・マルチSSID機能（SSID B）がONの状態ですら「Wi-Fiスポット」を ON にすると、お知らせ画面が表示されます。「はい」をタップすると、マルチSSID機能が自動的にOFFになります。

3

ログインパスワード



4

数字のキーをタップし、4桁のログインパスワードを入力 → OK



🚩 ソフトバンクWi-Fiスポットに接続し、インターネットに接続できるようになります。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

お知らせを確認する

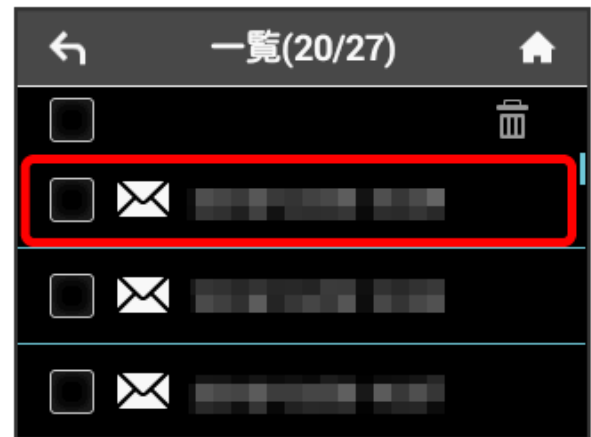
1

お知らせ



2

確認するお知らせをタップ



🚩 お知らせを確認できます。

お知らせを削除する

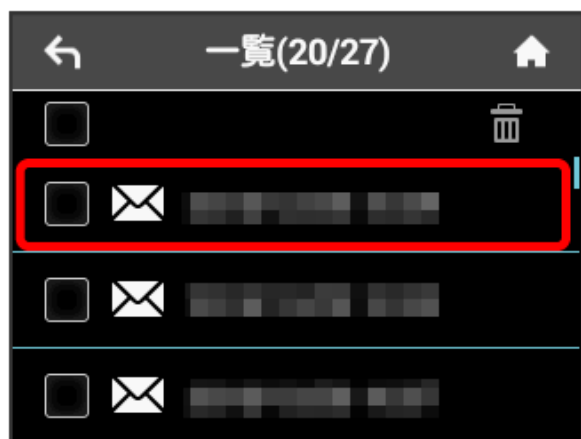
1

お知らせ



2

削除するお知らせをタップ



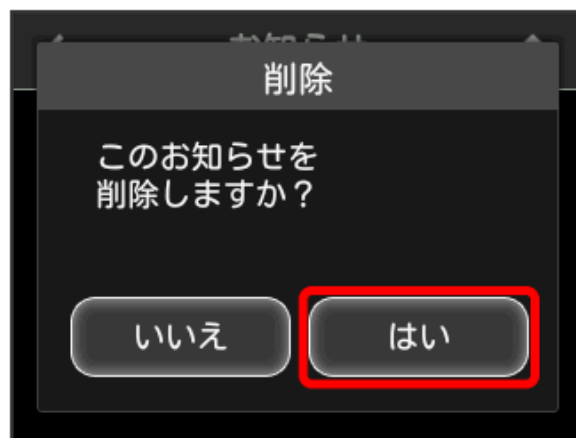
3

削除



4

はい



5

OK



 お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

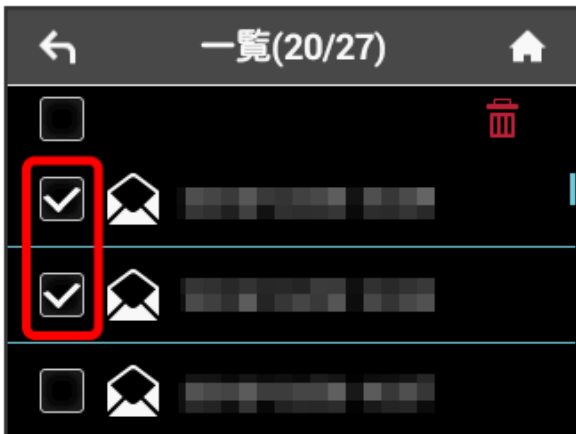
1

お知らせ



2

削除するお知らせにチェックを付ける



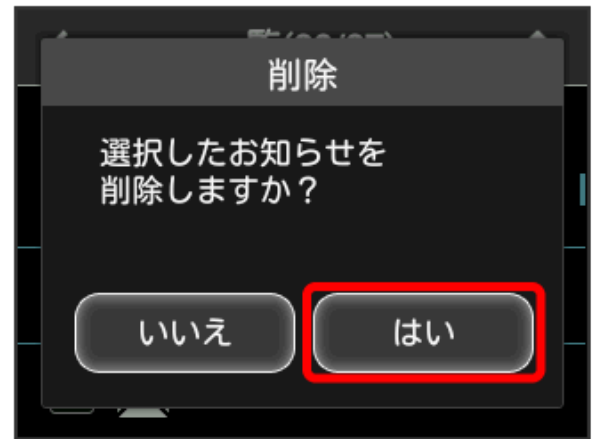
・画面の一番上にあるチェックボックスにチェックを付けると全件を選択できます。

3



4

はい



5

OK



選択したお知らせが削除されます。

無線LAN接続中の機器の情報を確認する

パソコンやスマートフォン、ゲーム機など、本機と無線LANで接続している機器の情報を確認できます。

無線LAN接続中の機器の情報を確認する

1

接続数



接続中の機器のMACアドレスまたはデバイス名と、本機と無線LAN接続している接続時間が表示されます。

Wi-Fi名や認証方式を設定する

本機のWi-Fi名（ネットワーク名）やパスワード（セキュリティキー：WPAキーまたはWEPキー）、無線LAN接続に使用する認証方式や暗号化方式を設定します。

また、2つのWi-Fi名を利用できるマルチSSID機能（SSID B）のON/OFFを設定します。

Wi-Fi名とパスワード（セキュリティキー）を設定する

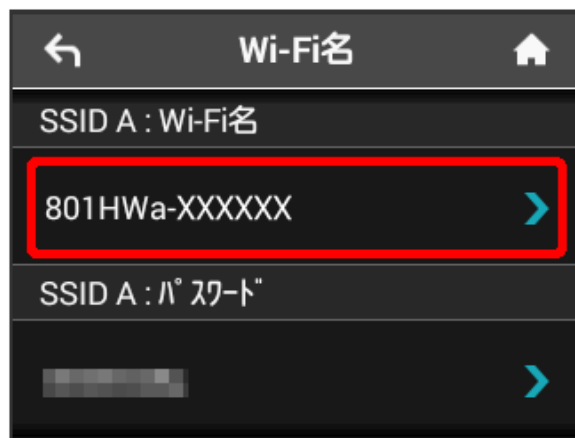
1

Wi-Fi名



2

Wi-Fi名をタップ



各種機能を設定する（本機のタッチメニューを使用する）

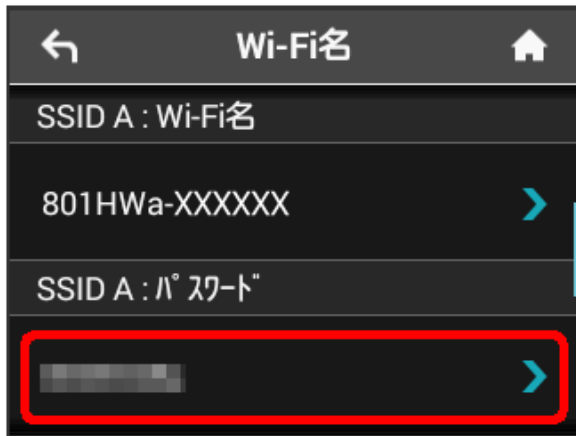
3

Wi-Fi名を入力 → OK



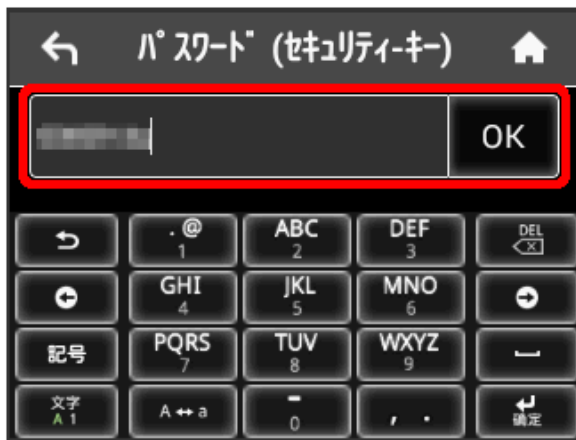
4

パスワード (セキュリティキー) をタップ



5

パスワード (セキュリティキー) を入力 → OK



🚩 入力したWi-Fi名とパスワード (セキュリティキー) が設定されます。

認証方式と暗号化方式を設定する

無線LAN接続に使用する認証方式と暗号化方式を選択します。
次の表の認証方式と暗号化方式が選択できます。

・ 認証方式

項目	説明
自動	接続先の認証方式に合わせ、「Open」と「Shared key」を自動的に判別して通信します。 暗号化方式には「WEP」が選択できます。
Open	認証は行いません。 暗号化方式には「NONE」または「WEP」が選択できます。
Shared key	WEPキーを利用して認証を行います。 暗号化方式には「WEP」が選択できます。
WPA2-PSK	WPAキーを利用して認証を行います。 暗号化方式には「AES」が選択できます。
WPA/WPA2-PSK	WPAキーを利用して認証を行います。 暗号化方式には「AES」 / 「AES+TKIP」が選択できます。

・ 暗号化方式

項目	説明
NONE	パスワード (セキュリティキー) を利用しません。認証方式で「Open」を設定時に選択できます。
WEP	認証方式で「自動」 / 「Shared key」 / 「Open」を設定時に選択できます。
AES	認証方式で「WPA/WPA2-PSK」 / 「WPA2-PSK」を設定時に選択できます。
AES+TKIP	認証方式で「WPA/WPA2-PSK」を設定時に選択できます。

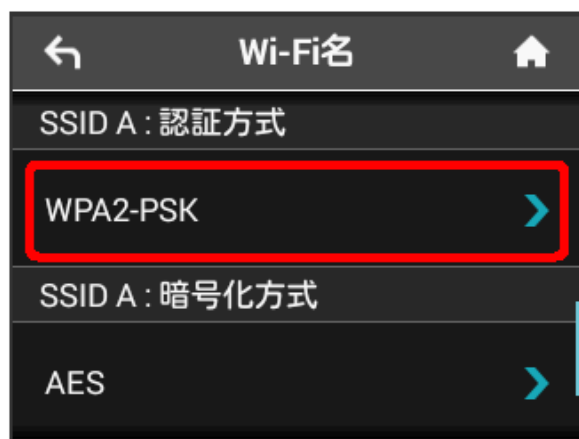
1

Wi-Fi名



2

認証方式をタップ



3

設定したい認証方式をタップ



☑️ 認証方式が変更されます。

・選択した認証方式によっては、パスワード（セキュリティキー）の変更が必要であることを通知する画面が表示されます。その場合は「はい」をタップし、表示されるパスワード（セキュリティキー）の入力画面でパスワード（セキュリティキー）を入力してください。

4



5

暗号化方式をタップ



6

設定したい暗号化方式をタップ



☑️ 選択した認証方式と暗号化方式が設定されます。

マルチSSID機能をONにする

マルチSSID機能 (SSID B) をONにし、Wi-Fi名 (SSID B) について無線LANの基本的な設定を行います。

- ・Wi-Fi名 (SSID B) を利用するには、Wi-Fiスポット機能をOFFにする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
- ・Wi-Fi名 (SSID B) はWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- ・マルチSSID機能をONにしている場合、Wi-Fi名 (SSID A) に最大7台まで、Wi-Fi名 (SSID B) に最大6台まで接続することができます。
- ・マルチSSID機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

Wi-Fiスポット



2

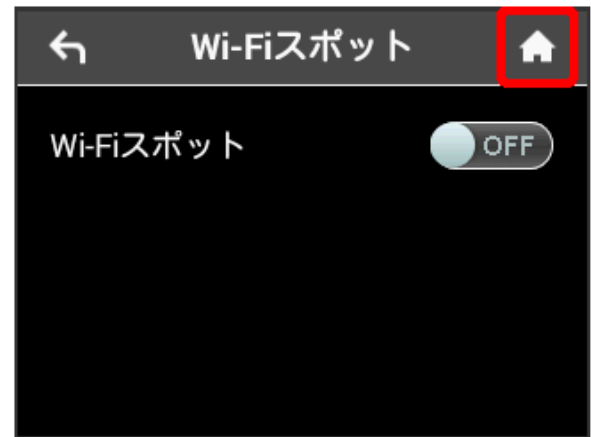
「Wi-Fiスポット」の ON



「Wi-Fiスポット」が OFF になります。

3

↑



4

「Wi-Fiスポット」のアイコンが OFF になっていることを確認

→ Wi-Fi名



5

「SSID B有効」の OFF

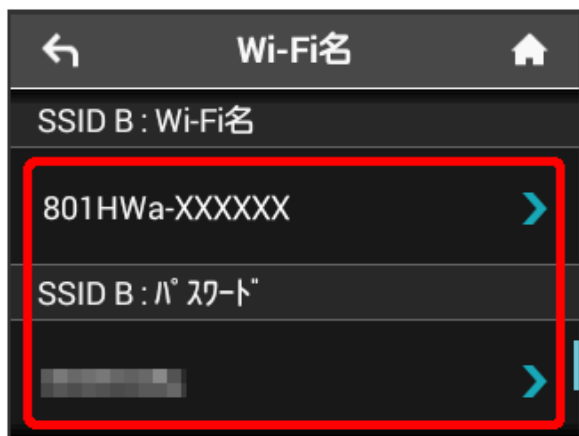


「SSID B有効」が ON になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

Wi-Fi名 (SSID A) と同様にWi-Fi名とパスワード (セキュリティーキー)、認証方式および暗号化方式を設定する



Wi-Fi名 (SSID B) が利用できるようになります。

- ・設定方法は、「[Wi-Fi名とパスワード \(セキュリティーキー\) を設定する](#)」「[認証方式と暗号化方式を設定する](#)」を参照してください。

WPSを利用する

本機はWPS機能に対応しており、WPS機能対応のゲーム機や無線LANルーターなどと簡単に接続できます。

無線LAN端末と接続する

WPS機能対応の無線LAN端末と接続します。

1

無線LAN端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

- ・WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に付属されている取扱説明書を参照してください。

2

WPS



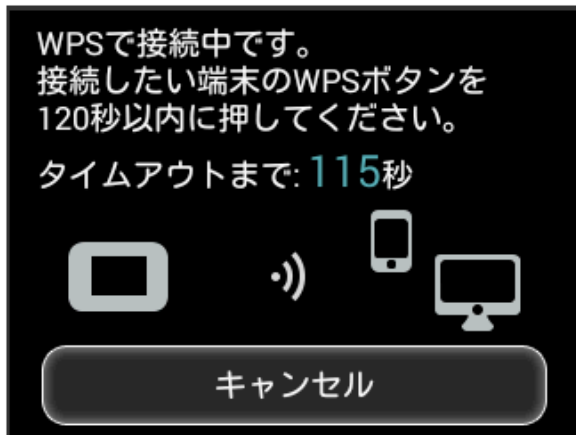
3

無線LAN端末と接続



4

次の画面が表示されている間（120秒以内）に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う



5


OK



・「WPS接続できませんでした。」と表示された場合は、OK をタップして再度接続を試してみてください。

6

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 無線LAN端末と接続されます。

アクセスポイントと接続する

WPS機能対応のアクセスポイントと接続します。

・接続する前に、Wi-Fiスポット機能をONにしておいてください。

1

アクセスポイント端末の無線LAN機能をONにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

・WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いのアクセスポイント端末に付属されている取扱説明書を参照してください。

2

WPS



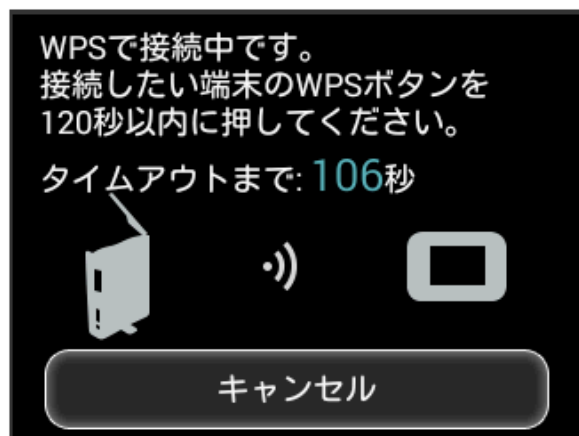
3

アクセスポイントと接続



4

次の画面が表示されている間（120秒以内）に、アクセスポイント端末でWPS機能の接続設定を行う



5

OK



・「Wi-Fiスポット WPS接続できませんでした。」と表示された場合は、**OK** をタップして再度接続を試してみてください。

6

アクセスポイント端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

 アクセスポイントと接続されます。

! WPS機能ご利用時のご注意

SSIDステルス機能について

本機のSSIDステルス機能がONになっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「[かんたん設定を行う](#)」、「[LAN Wi-Fi設定を行う](#)」を参照してください。

暗号化方式について

暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。

省電力設定を利用する

省電力設定をONにすることで、動作中の消費電力を抑え、利用可能な時間を長くすることができます。

モバイルネットワーク、無線LANの最大通信速度を抑えることで、消費電力を抑えます。

省電力設定を利用する

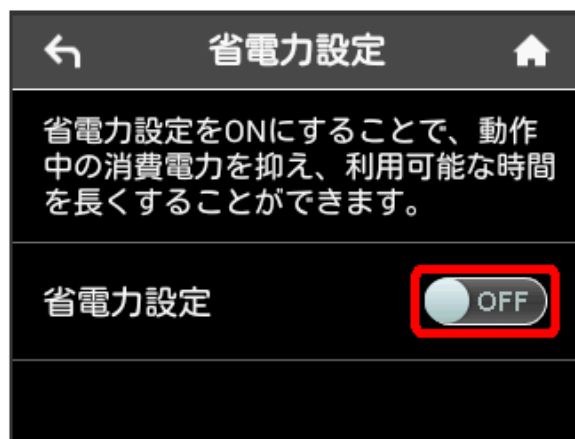
1


省電力設定



2

「省電力設定」の OFF



 「省電力設定」が ON になります。

その他の設定を行う

ホーム画面のタッチメニューアイコンの入れ替え、ネットワークモード、ローミング、画面ロック解除時のパスコード、ディスプレイの明るさ、スリープ設定、Wi-Fi通信規格、USB通信規格、言語/時間の表示、ソフトウェアの更新、通知アイコンの消去、Wi-Fi名のコピー、高速起動、WEB UIのURLの確認などの設定を行います。

ホーム画面を設定する

ホーム画面のタッチメニューアイコンは並べ替えることができます。

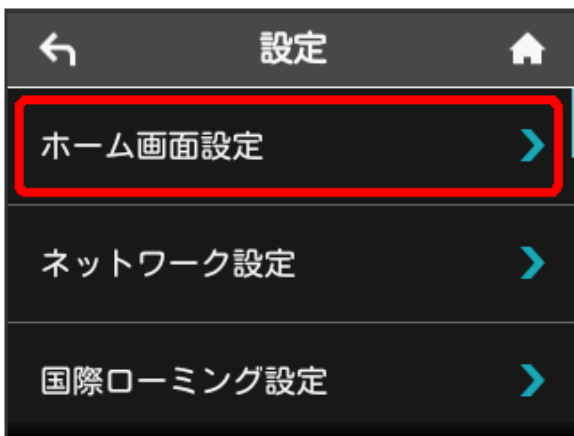
1

設定



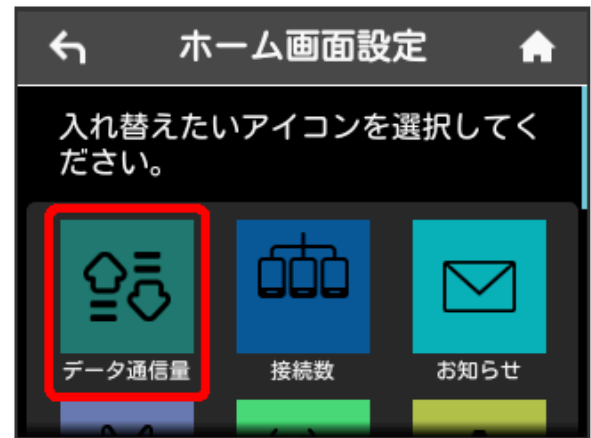
2

ホーム画面設定



3

入れ替えたいアイコンをタップ



・選択したアイコンの枠内の色が明るくなります。

4

入れ替えたい位置のアイコンをタップ



🔄 選択したアイコンが入れ替わります。

5

🏠



🔄 アイコンが入れ替わった状態のホーム画面が表示されます。

・ホーム画面を初期状態に戻す場合は、**ホーム画面設定をリセット**
 ト ➡ (はい) をタップします。

ネットワークモードを変更する

アドバンスモードで本機を利用できるように設定します。お買い上げ時のネットワークモードは標準モードに設定されています。標準モードに設定していると、ご利用のデータ通信量によっては通信速度が低速化する場合があります。通信速度の低速化について詳しくは、「[データ通信量に関する通知について](#)」を参照してください。

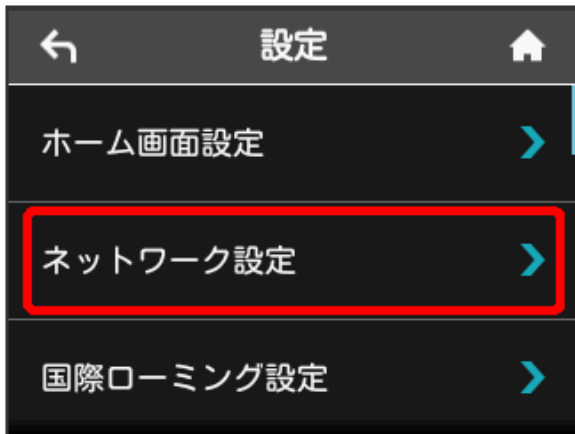
1

設定



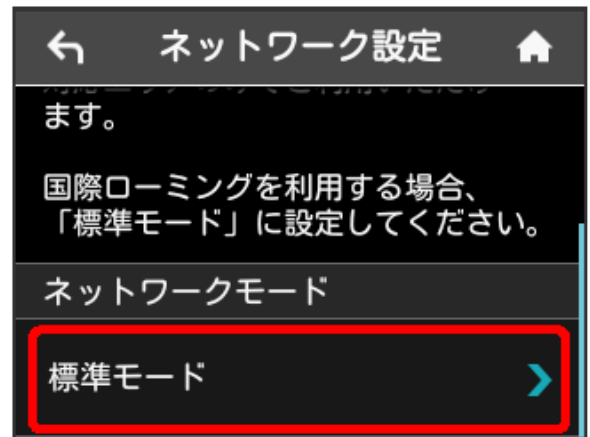
2

ネットワーク設定



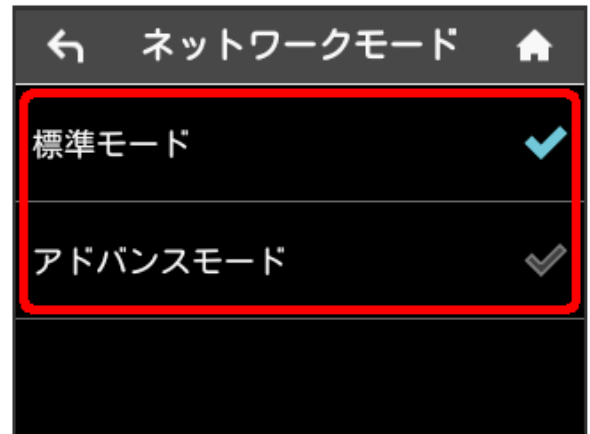
3


標準モード



4

ネットワークモードを選択



 選択したモードでネットワークに再接続されます。また、ロック画面に設定したネットワークモードが表示されます。

- ・アドバンスモードを選択した場合、お知らせ画面が表示されます。[はい](#) をタップすると、アドバンスモードで再接続されます。
- ・アドバンスモードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
- ・アドバンスモードはアドバンスモード対応エリアでのみ利用可能です。
- ・国際ローミングを利用する場合は、標準モードに設定してください。

国際ローミングを設定する

国際ローミングの自動接続をONにします。

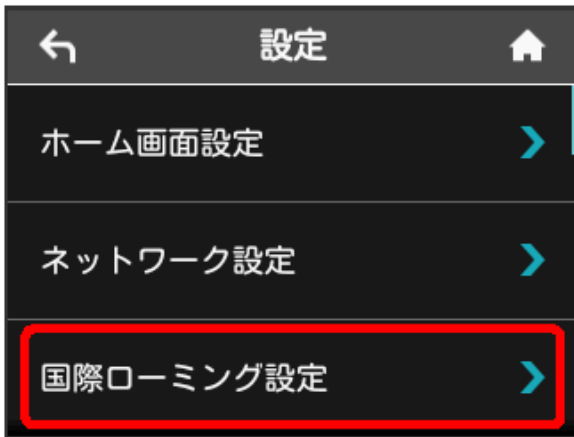
1

設定



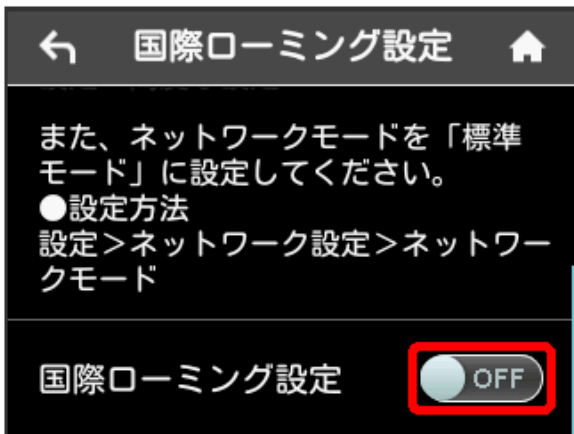
2

国際ローミング設定



3

「国際ローミング設定」の OFF



「国際ローミング設定」が ON になり、海外でローミングが利用できるようになります。

画面ロックを設定する

画面ロックを解除する際に、パスコードの入力を必要とするように設定します。

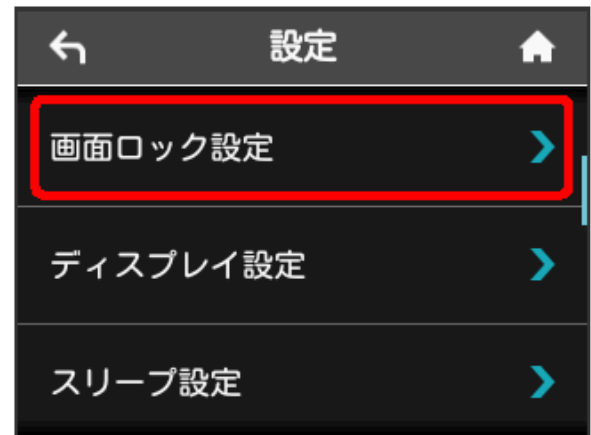
1

設定



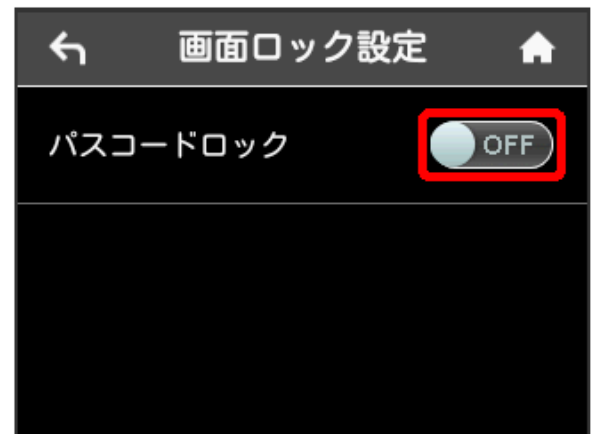
2

画面ロック設定



3

「パスコードロック」の OFF



「パスコードロック」が ON になります。

4

4桁のパスコードを入力 → OK



5

4桁のパスコードを再入力 → OK



❖ 画面ロック解除パスコードが設定されます。

- ・再入力したパスコードが最初に入力したパスコードと異なる場合、手順 4 の画面に戻ります。その場合はパスコードの入力からやり直してください。
- ・パスコードを設定すると、画面ロックを解除する際にパスコードの入力画面が表示されるようになります。パスコードを入力して画面ロックを解除する手順については、「[パスコードを入力して画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- ・設定したパスコードを変更する場合は、パスコード設定後、手順 3 の画面で [パスコード変更](#) をタップし、現在のパスコードを入力したあと、新しいパスコードを設定します。

パスコードを入力して画面ロックを解除する

1

ディスプレイを上下のどちらかにフリック



2

4桁のパスコードを入力 → OK



❖ ロックが解除されます。

- ・入力したパスコードが間違っている場合は、再度入力するようにメッセージが表示されます。
- ・パスコードを忘れてしまった場合には、本機をリセットすることでパスコードによる画面ロックを解除できます。本機をリセットする方法は、「[本体について](#)」または「[本機をリセットする](#)」を参照してください。本機をリセットすると、パスコードによる画面ロックだけでなく、すべての設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

ディスプレイの明るさを変更する

ディスプレイの明るさを設定します。

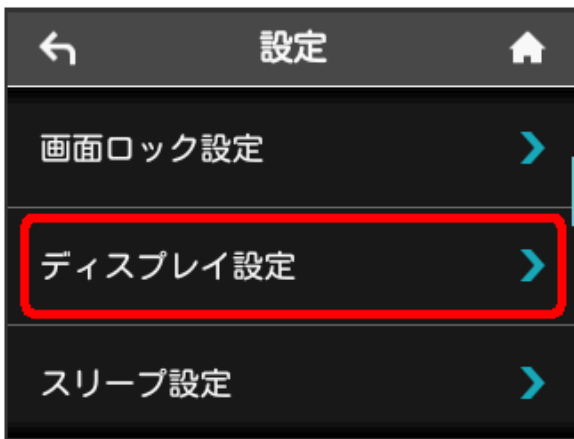
1

設定



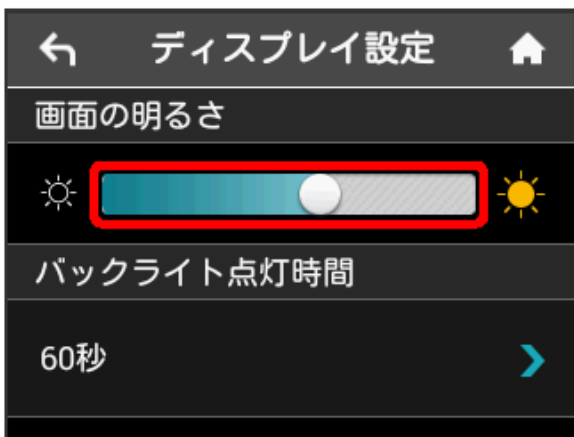
2

ディスプレイ設定



3

バーをドラッグして明るさを調節



設定した明るさにディスプレイの表示が変更されます。

ディスプレイのバックライトの点灯時間を変更する

本機の実行を行わなかったときにバックライトを消灯するまでの時間を設定します。

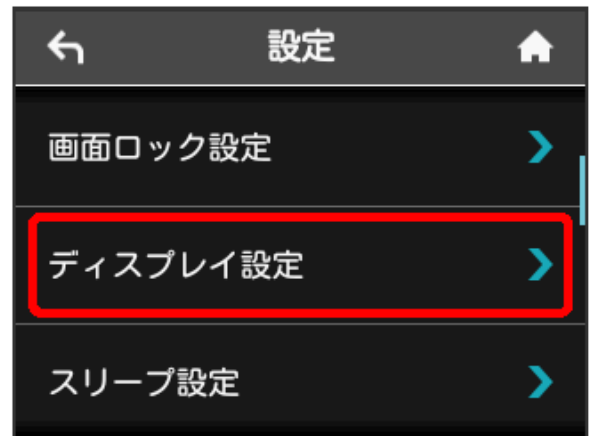
1

設定



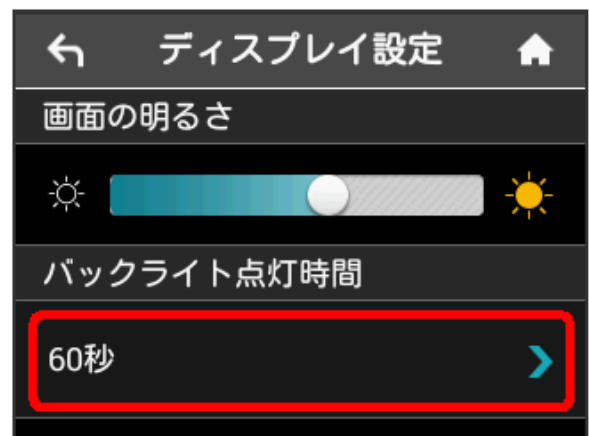
2

ディスプレイ設定



3

バックライト点灯時間をタップ



4

設定したい秒数をタップ



設定したバックライトの点灯時間に変更されます。

スリープモードを設定する

本機が無線LAN端末と接続されていない状態で、本機の操作を一定時間行わなかったときや、本機を充電していないときは、省電力のためにスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間を設定できます。お買い上げ時は5分に設定されています。また、スリープ設定を **OFF** に設定し、スリープモードに移行しないようにすることもできます。

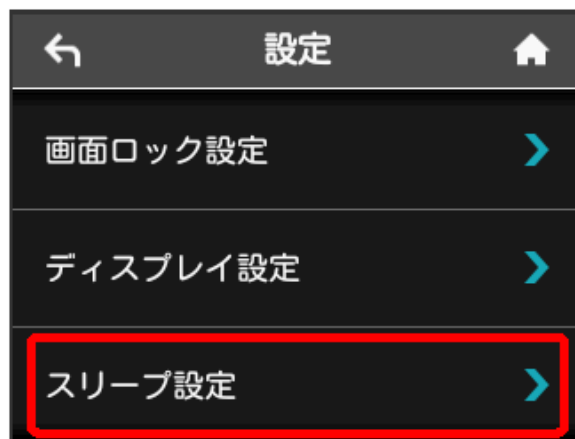
1

設定



2

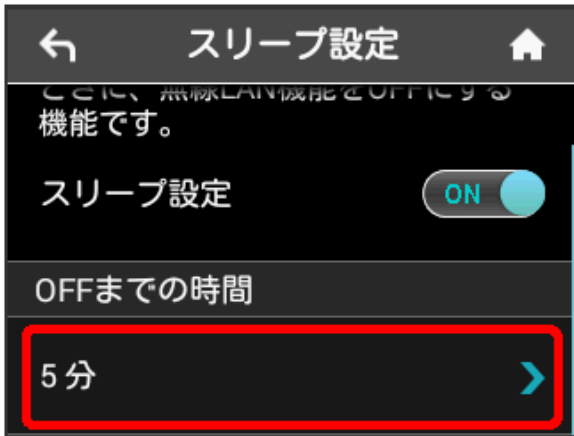
スリープ設定



各種機能を設定する（本機のタッチメニューを使用する）

3

OFFまでの時間をタップ



・スリープ設定を利用しない場合は、ON をタップして OFF に変更してください。

4

設定したい分数をタップ



🚩 設定した時間でスリープモードになります。

Wi-Fi通信規格を設定する

お買い上げ時の状態で無線LAN接続ができない場合は、Wi-Fi通信規格設定を変更すると接続できることがあります。

1

設定



2


Wi-Fi通信規格設定



3

設定したい通信規格をタップ



 Wi-Fi通信規格が設定されます。

- ・「2.4GHz(IEEE802.11 b/g/n)」に設定すると、Wi-Fiスポット5GHzのアクセスポイントでは利用できなくなります。
- ・「5GHz(IEEE802.11 a/n/ac)」に設定すると、Wi-Fiスポットは利用できなくなります。

USB通信規格を設定する

本機をUSB接続でご利用になる場合に、USB規格を変更できます。

- ・USB3.0でデータ通信をする場合、電波状態に影響を与える可能性があります。その場合は電波状態の良いところをご利用ください。

1

設定



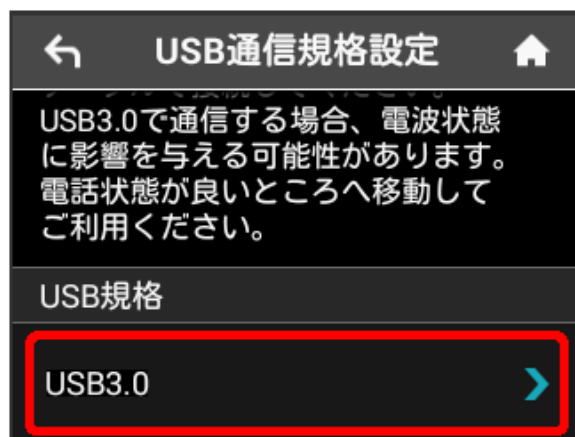
2

USB通信規格設定



3


USB3.0



4

設定したい通信規格をタップ



 USB通信規格が設定されます。

言語を設定する

画面の表示言語を日本語または英語から選択できます。

1

設定



2


Language Setting



3

設定したい言語をタップ



 表示言語が設定されます。

時間を設定する

ロック画面での時刻の表示方法（24時間表示／12時間表示）やタイムゾーンを変更できます。

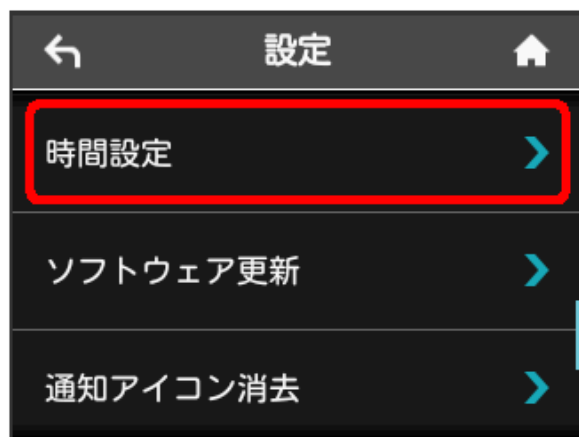
1

設定



2

時間設定



3

「24時間表示」の OFF



時刻の表示方法が24時間／12時間で切り替わります。

・タイムゾーンを変更するには、「タイムゾーン」の「自動」をタップし、設定したいタイムゾーンを選択します。

ソフトウェアの更新を行う

ソフトウェアの更新を行います。

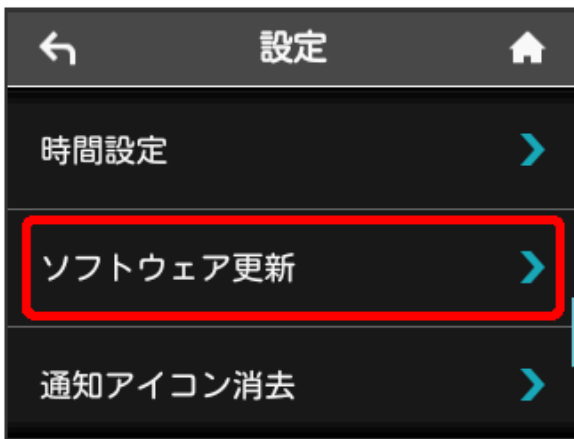
1

設定



2

ソフトウェア更新



3

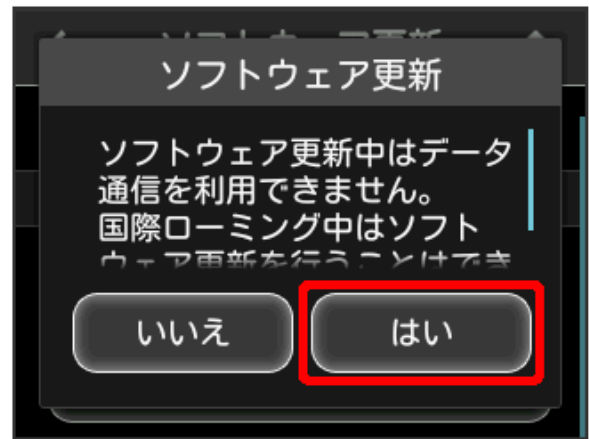
ソフトウェア更新



・ソフトウェアの自動更新を利用しない場合は、ON をタップして OFF に変更してください。

4

メッセージを確認 → はい



最新ソフトウェアが確認され、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

・使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」というメッセージが表示されません。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

データ通信量の通知アイコンを消去する

現在表示されているデータ通信量の通知アイコンを消去します。

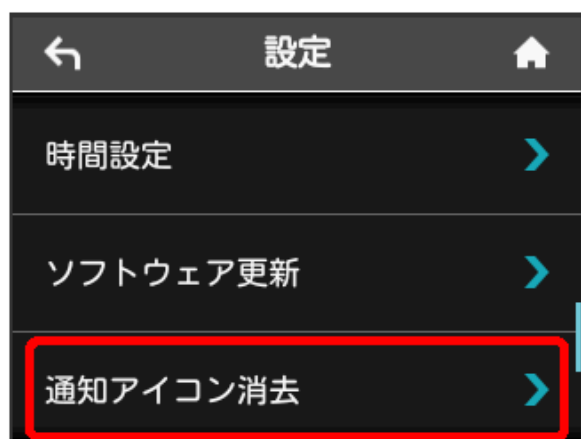
1

設定



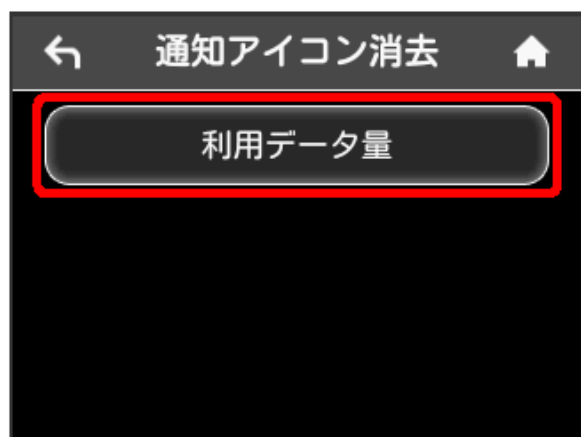
2

通知アイコン消去



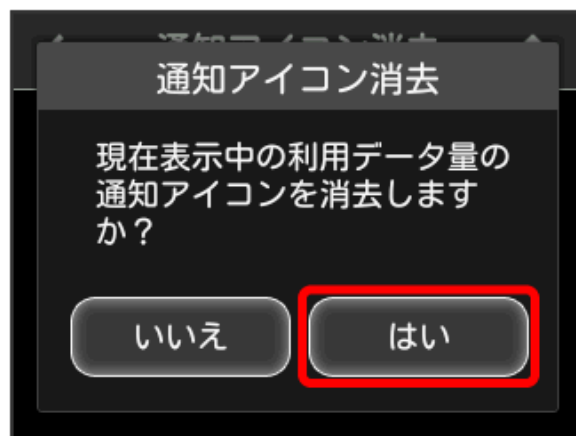
3

利用データ量



4

はい



5

OK



現在表示されている通知アイコンが消去されます。

- この操作では、ステータスバーに表示されている通知アイコンのみ消去することができます。タッチメニューの「データ量設定」アイコンは消去できません。

Wi-Fi名をコピーする

これまでにお使いいただいていたPocket WiFi機器のWi-Fi名（ネットワーク名）とパスワード（セキュリティキー）を本機にコピーすることができます。

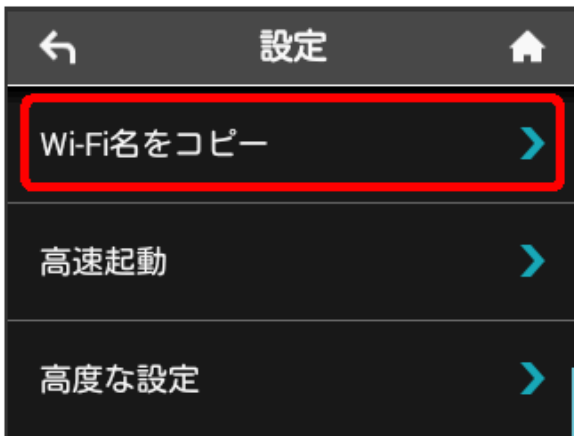
1

設定



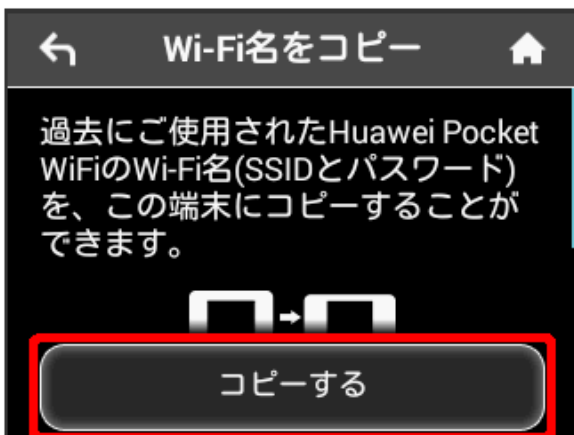
2

Wi-Fi名をコピー



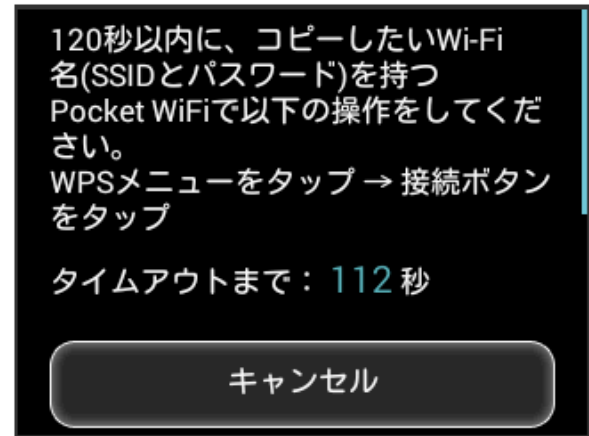
3

コピーする



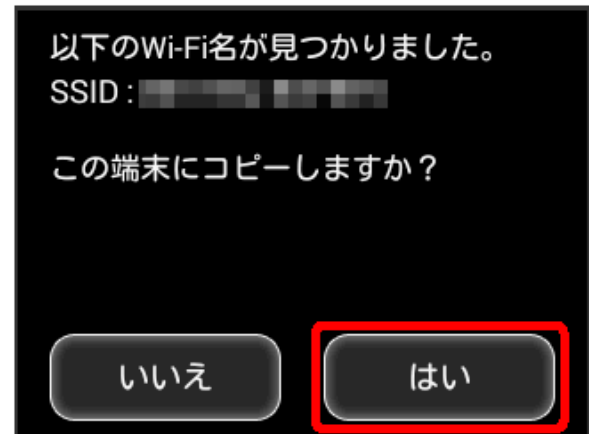
4

お使いのPocket WiFi機器でWPS接続の操作を行う



5

はい



Wi-Fi名（ネットワーク名）とパスワード（セキュリティキー）が本機にコピーされます。

・コピーが完了したら、これまでお使いのPocket WiFi機器の電源をOFFにしてください。

高速起動を設定する

高速起動をONにすることで、電源OFFから起動までの時間を短縮することができます。

- ・お買い上げ時はONに設定されています。
- ・高速起動をONにした場合、電源OFFの状態でも電池が少しずつ消耗されますのでご注意ください。

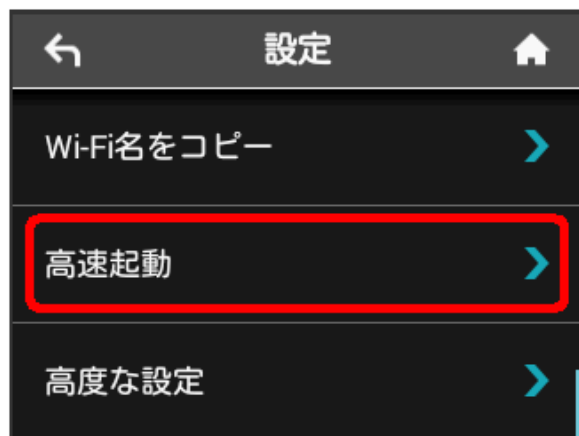
1

設定



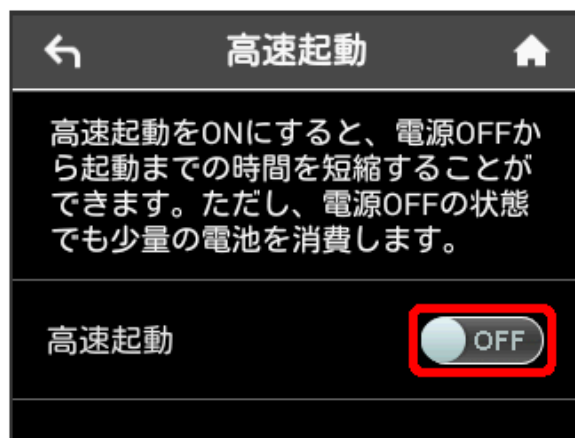
2

高速起動



3

「高速起動」の OFF



「高速起動」がONになります。

WEB UIを確認する

WEB UIのURLやログインパスワードなどを確認できます。

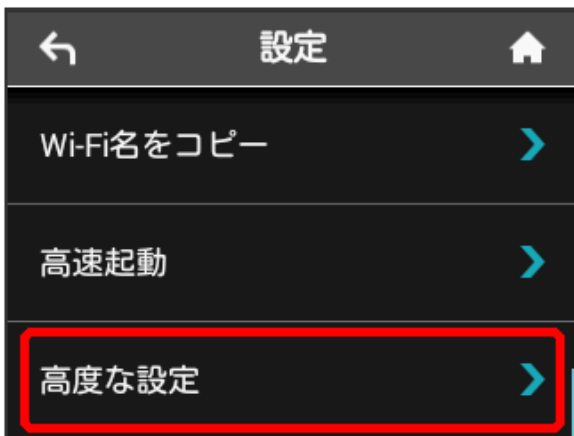
1

設定



2

高度な設定



📄 WEB UIのURLとQRコード、ログインパスワードが表示されます。

- ・スマートフォンのカメラなどでQRコードを読み込むと、スマートフォンのブラウザからWEB UIにアクセスできます。

本機の情報を確認する

ソフトウェアバージョンや認証情報など、本機の各種情報を確認できます。

本機の情報を確認する

次の端末情報が確認できます。

項目	説明
IMEI	本機の製造番号です。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
機種名	本機の機種名 (801HW) です。
製造元	本機の製造元です。
生産地	本機が生産された地域です。
認証情報	本機が認証を受けている各種標準規格です。

1

端末情報



📄 本機の情報が表示されます。

ヘルプを見る

画面上部に表示されるステータスアイコンやホーム画面のタッチメニューアイコンの説明を見ることができます。

ステータスアイコンの説明を見る

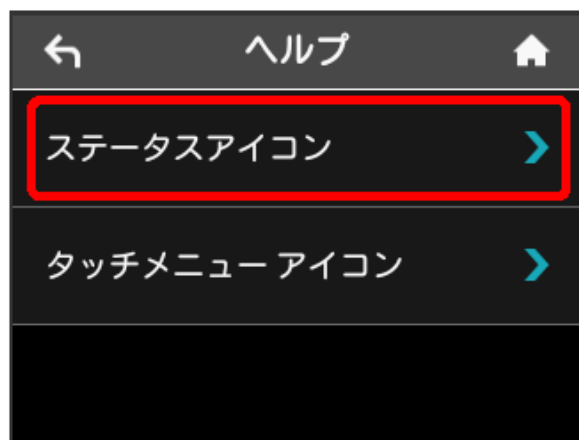
1

ヘルプ



2

ステータスアイコン



ステータスアイコンの説明が表示されます。

タッチメニューアイコンの説明を見る

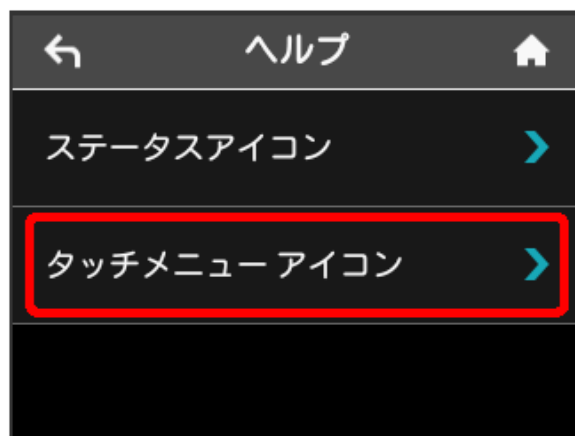
1

ヘルプ



2

タッチメニューアイコン



タッチメニューアイコンの説明が表示されます。

データ通信量に関する操作を行う

通知アイコンを消去する

現在表示されているデータ通信量の通知アイコンを消去します。

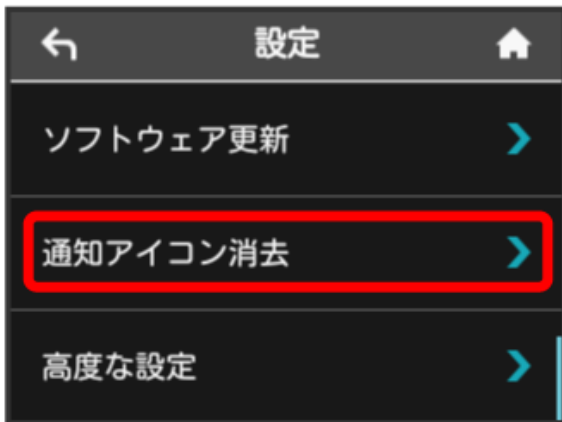
1

設定



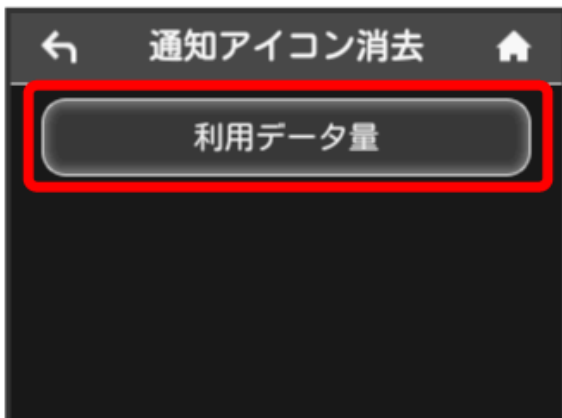
2

通知アイコン消去



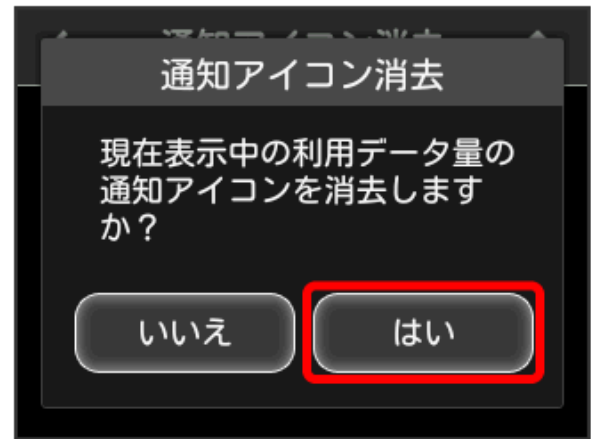
3

利用データ量



4

はい



5

OK



🚩 現在表示されている通知アイコンが消去されます。

- ・この操作では、ステータスバーに表示されている通知アイコンのみ消去することができます。タッチメニューの「データ量設定」アイコンは消去できません。

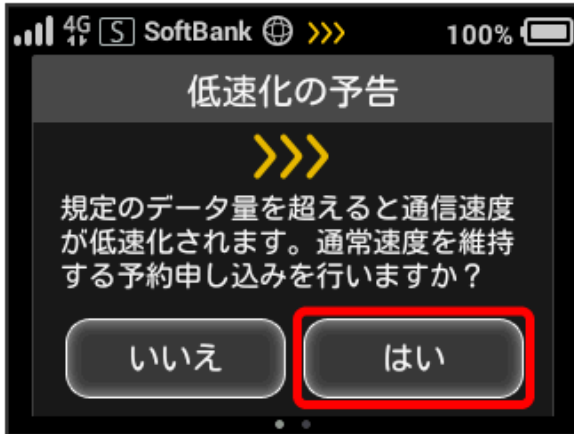
低速化の解除を予約する（ポップアップ画面から操作する）

通信速度の低速化を予告するポップアップ画面が表示された場合に、低速化解除の予約のお申し込みができます。

・操作画面は実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

1

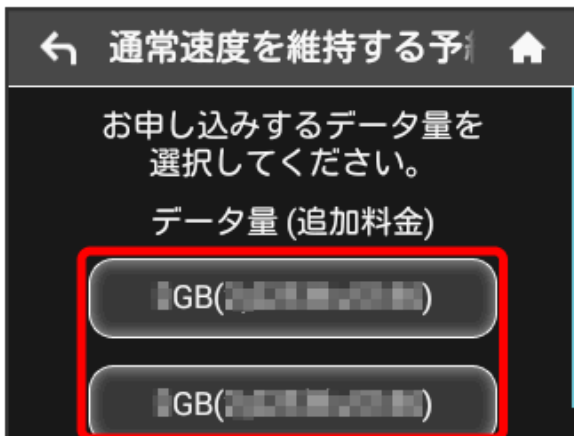
ポップアップ画面の内容を確認 → はい



・エラーメッセージが表示された場合は、再度操作を試してみてください。

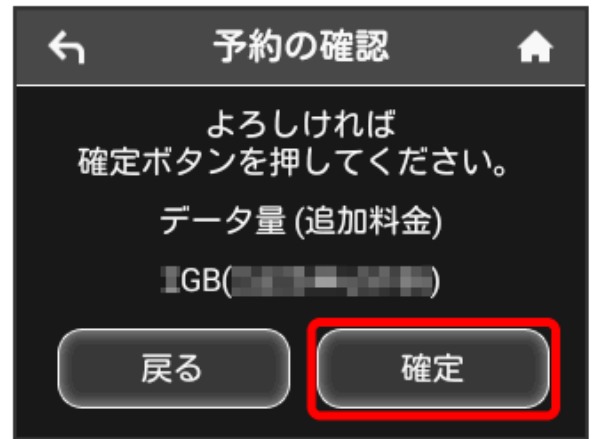
2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



3

確定



4

OK



解除予約のお申し込みが完了します。

通常速度を維持する予約について

予約を完了した状態で、ご契約いただいているデータ通信量を利用した場合、自動で料金が発生し通常速度を維持します。予約を完了していながら、当月内に通常速度の維持を利用しなかった場合、予約はキャンセルされます。

低速化の解除を予約する（タッチメニューから操作する）

本機のタッチメニューから低速化解除の予約のお申し込みができます。

- ・操作画面は実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

1

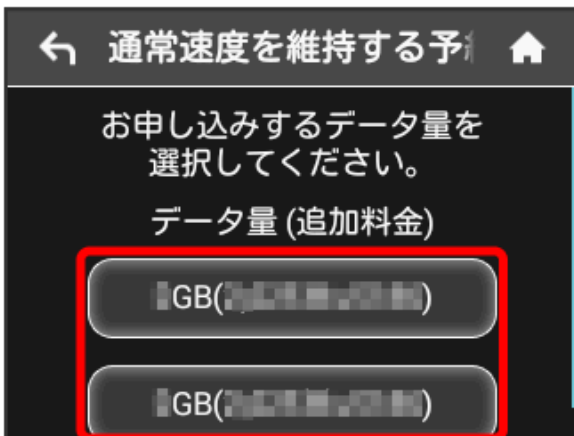
データ量設定



- ・エラーメッセージが表示された場合は、再度操作を試してみてください。

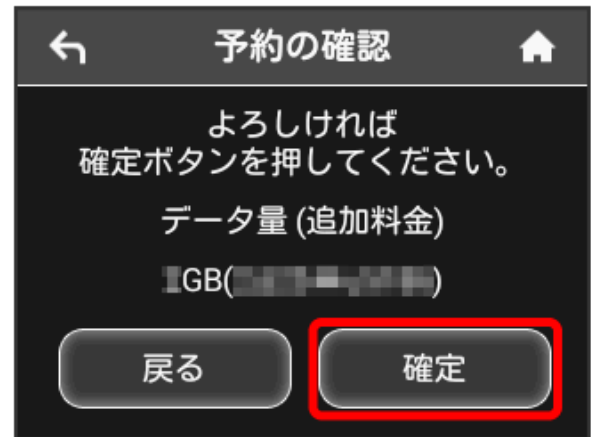
2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



3

確定



4

OK



解除予約のお申し込みが完了します。

💡 通常速度を維持する予約について

予約を完了した状態で、ご契約いただいているデータ通信量を利用した場合、自動で料金が発生し通常速度を維持します。予約を完了していながら、当月内に通常速度の維持を利用しなかった場合、予約はキャンセルされます。

低速化の解除予約を取り消す

低速化解除の予約をされている場合に、予約取り消しのお申し込みができます。

・操作画面は実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

1

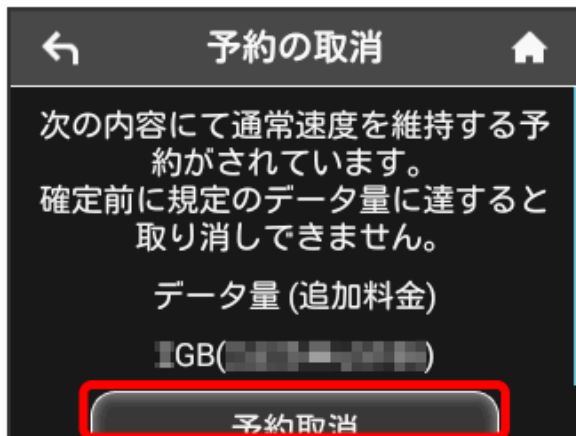
データ量設定



・エラーメッセージが表示された場合は、再度操作を試してみてください。

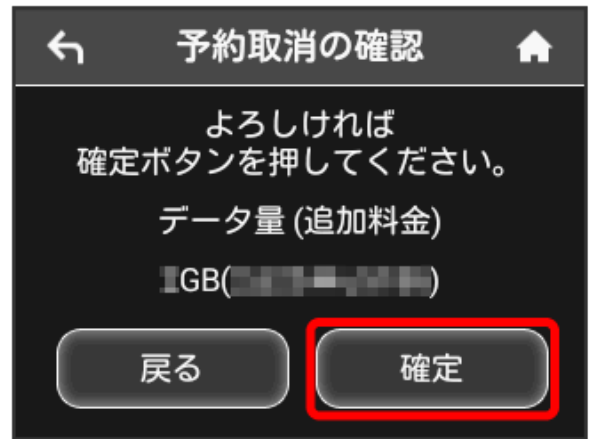
2

予約取消



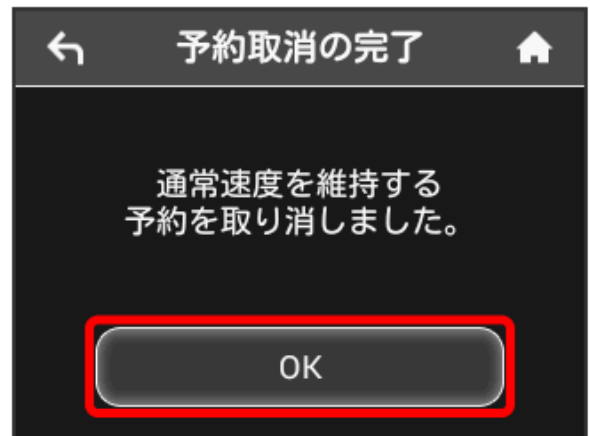
3

確定



4

OK



解除予約を取り消すお申し込みが完了します。

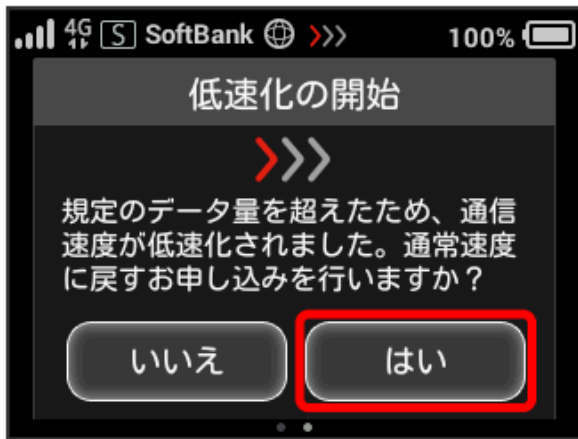
低速化を解除する（ポップアップ画面から操作する）

通信速度の低速化の開始を通知するポップアップ画面が表示された場合に、低速化を解除して通常速度に戻すお申し込みができます。

・操作画面は実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

1

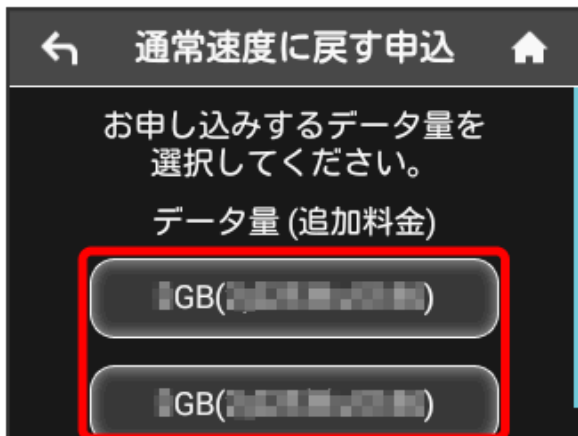
ポップアップ画面の内容を確認 → はい



・エラーメッセージが表示された場合は、再度操作を試してみてください。

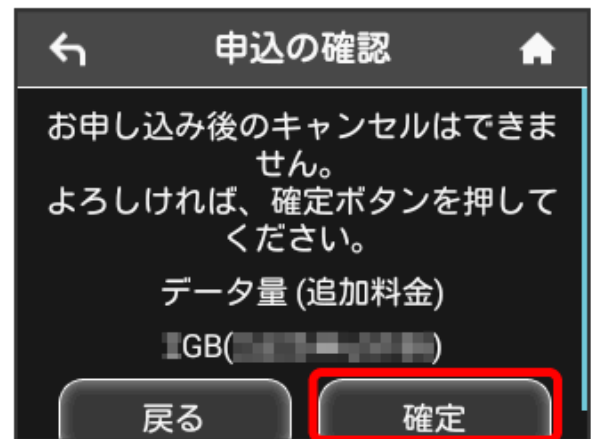
2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



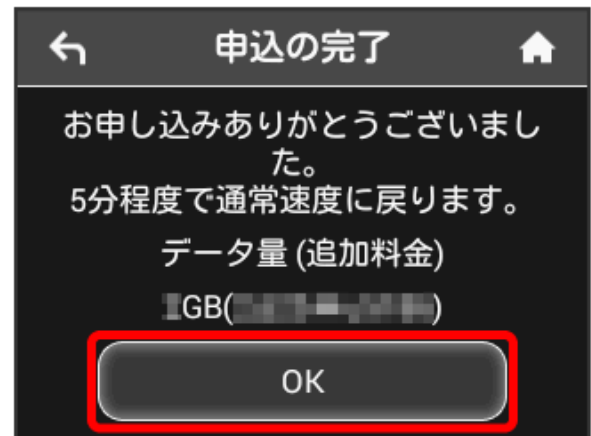
3

確定



4

OK



🚩 低速化解除のお申し込みが完了します。

低速化を解除する（タッチメニューから操作する）

本機のタッチメニューから低速化を解除するお申し込みができます。

- ・操作画面は実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

1

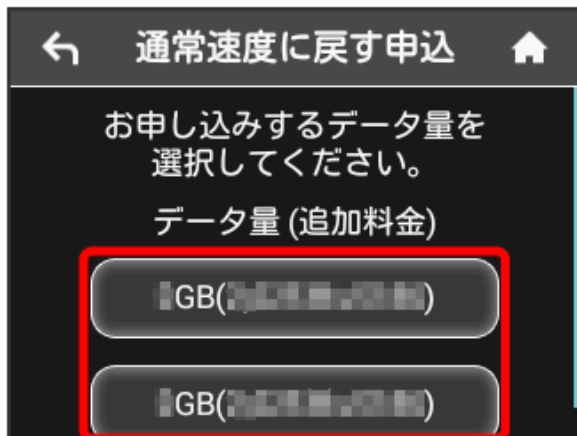
データ量設定



- ・エラーメッセージが表示された場合は、再度操作を試してみてください。

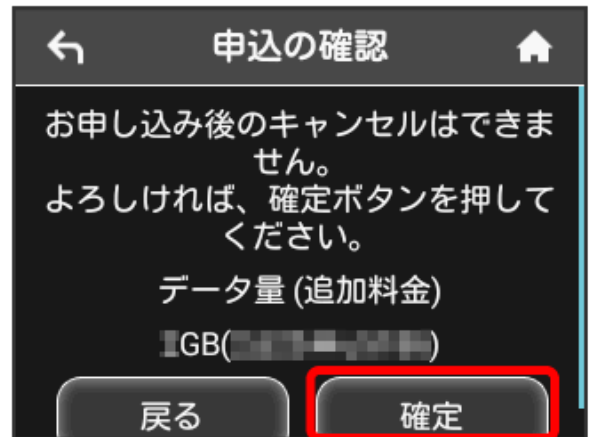
2

低速化を解除するデータ通信量をタップ



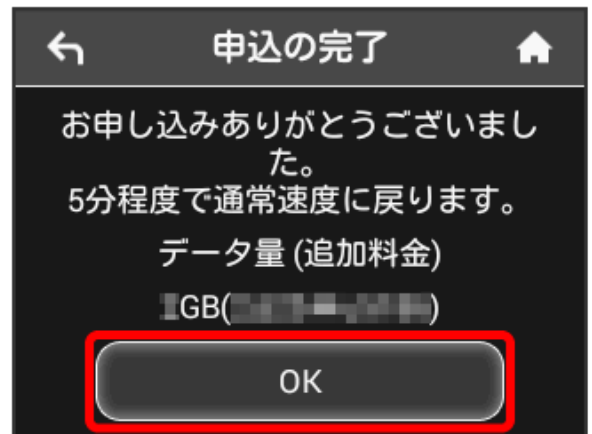
3

確定



4

OK



- 🚩 低速化解除のお申し込みが完了します。

🔦 低速化中のブラウザ画面について

通信速度の低速化中にウェブページを開くと、次の画面が表示されます。

- ・ウェブページを表示する際は、「通常速度に戻さない」を選択してください。ただし、電源を入れ直した際などに、再度低速化中のブラウザ画面が表示されることがあります。
- ・この画面を表示しないようにするには、「次の低速化開始まで表示しない」にチェックを付けてください。次に通信速度が低速化されるまで、低速化中のブラウザ画面が表示されなくなります。



各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

WEB UIの概要.....	88
パソコンからのWEB UIの見かた.....	91
LAN Wi-Fi設定を行う.....	93
モバイルネットワークを設定する.....	106
Wi-Fiスポットの設定を行う.....	123
ルーターの設定を行う.....	128
システムの設定を行う.....	161
データ通信量を表示・設定する.....	169
お知らせを確認する.....	178
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	183
モバイル機器から設定を行う.....	185
LAN Wi-Fi設定を行う.....	189
モバイルネットワークを設定する.....	199
データ通信量を表示・設定する.....	205
お知らせを確認する.....	219
本機の情報を確認する.....	226

WEB UIの概要

本機に無線LANまたはUSB Type-Cケーブル（別売）で接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。

本機の対応ブラウザは、「[動作環境（対応OS）](#)」を参照してください。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン（Windows 10）を例にして説明します。


1

パソコンを起動し、本機と無線LANまたはUSB接続する

- ・パソコンとの無線LAN接続の方法は「[無線LAN（Wi-Fi）について](#)」、USB接続の方法は「[Windows/パソコンに本機を取り付ける](#)」、「[Macに本機を取り付ける](#)」を参照してください。

2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL（<http://web.setting>）を入力

 WEB UIホーム画面が表示されます。

- ・必要に応じて「Language」のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

パソコンからWEB UIにログインする

1

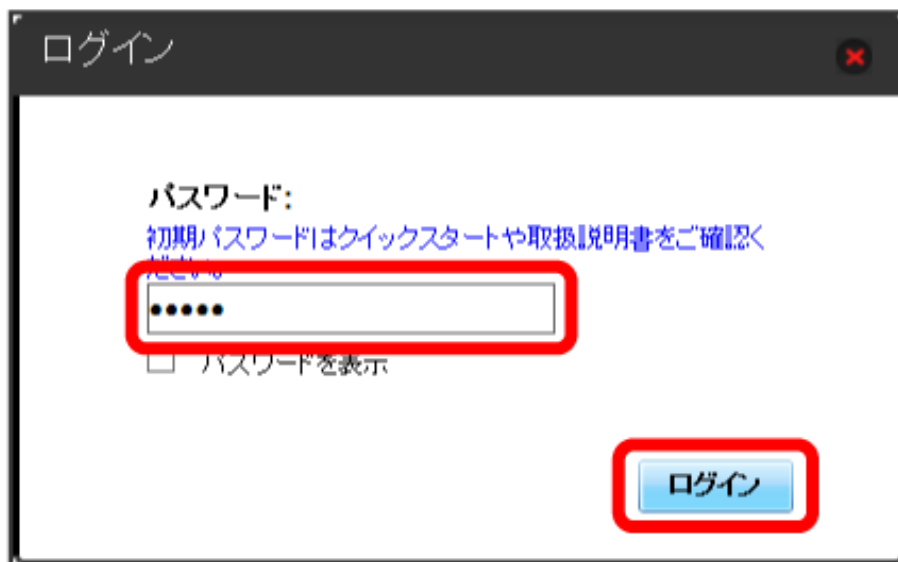
WEB UIホーム画面で **ログイン**



ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 **ログイン**



画面右上に **ログアウト** ボタンが表示され、ログインが完了します。

・お買い上げ時のWEB UIのログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

! WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

WEB UIのログインについては、次の点にご注意ください。

- ・本機の操作中は、WEB UIにログインできません。本機の表示をロック画面に戻してから、WEB UIにログインしてください。
- ・WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。
- ・お買い上げ時はWi-Fi名（SSID B）からWEB UIに接続できません。Wi-Fi名（SSID B）からWEB UIに接続する場合は、次の操作を行ってください。

設定 → LAN Wi-Fi → 基本設定 で、「SSID B」を オン → 「SSID BからWEB UIへの接続を許可する」のチェックボックスをチェック → 適用

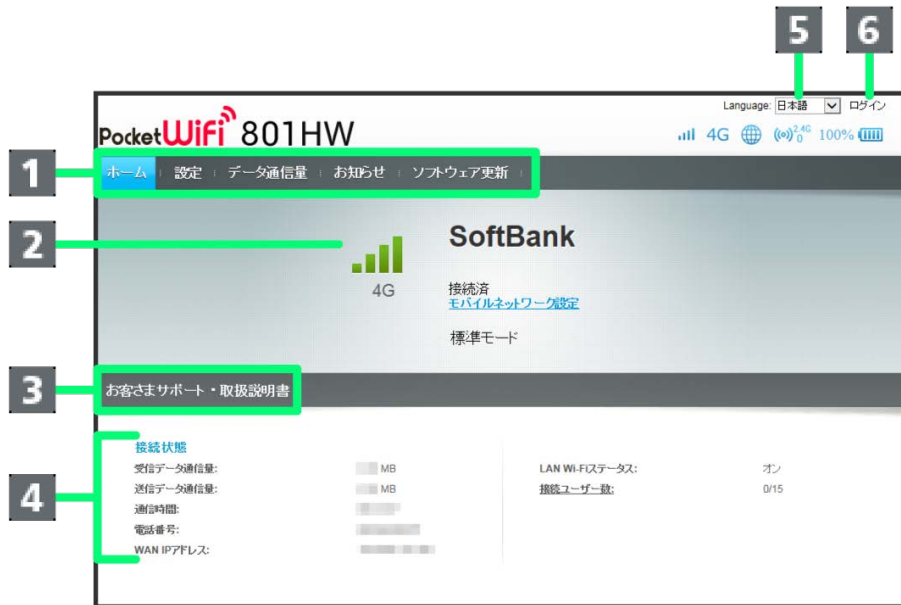
- ・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

無線LANで接続した端末から、WEB UIでWi-FiスポットやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

パソコンからのWEB UIの見かた

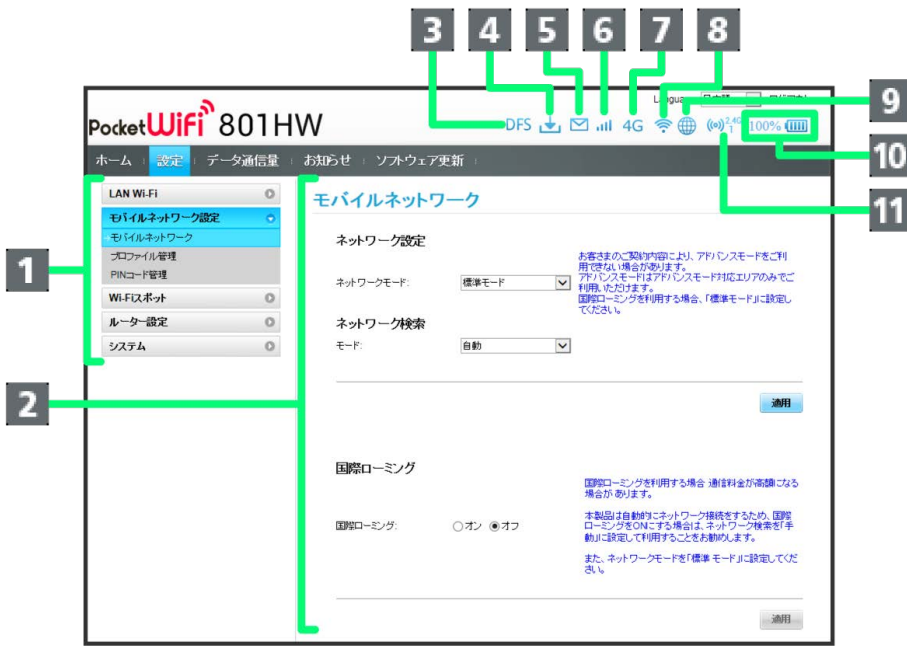
ホーム画面の見かた



項目	説明
1 メインメニュー ¹	メニューを切り替えます。
2 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。
3 お客様サポート・取扱説明書	ワイモバイルホームページに接続し、801HWのサポートページを表示したり、取扱説明書を確認したりします。
4 接続状態	<p>受信データ通信量： 接続してから現在までの受信データ通信量を表示します。</p> <p>送信データ通信量： 接続してから現在までの送信データ通信量を表示します。</p> <p>通信時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。</p> <p>電話番号： USIMカードに登録されている本機の電話番号です。</p> <p>WAN IPアドレス： 本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。</p> <p>LAN Wi-Fiステータス： 無線LAN機能がONかOFFかを表示します。</p> <p>接続ユーザー数： 現在、本機に接続されている無線LAN端末の数を表示します。</p>
5 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
6 ログイン/ログアウト	WEB UIへのログイン/ログアウトを選択します。

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

設定画面の見かた



項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報 / 設定画面が表示されます。
3 DFS通知	DFS : 気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中に点滅して表示されます。
4 ソフトウェア更新通知	↓ : 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
5 未読お知らせあり	☑ : 本機にお知らせがある場合に表示されます。
6 ネットワークの受信レベル	モバイルネットワーク 4G (強) ⇄ 4G (弱) ⇄ 圏外 (圏外)
7 ネットワークの種類	モバイルネットワーク 4G : 4G接続中 LTE : LTE接続中 3G : 3G接続中
8 Wi-Fiスポット	Wi-Fiスポット (ソフトバンクWi-Fiスポット含む) で接続中に表示されます。 Wi-Fi (強) ⇄ Wi-Fi (弱)
9 インターネット接続状態表示	🌐 : インターネット接続中に表示されます。 🌐 : インターネット未接続のときに表示されます。
10 電池残量表示	100% : 電池残量をパーセントで表示 🔋 (多い) ⇄ 🔋 (少ない) 🔋 (点滅) : 電池残量がほとんど残っていない (要充電)
11 無線LAN状態表示	📶 ^{2.4G} : 無線LANがONでWi-Fi 2.4GHz帯を使用中表示されます。 📶 ^{5G} : 無線LANがONでWi-Fi 5GHz帯を使用中表示されます。 Wi-Fi通信規格 (2.4G / 5G) の下に表示される数字は、現在、本機に接続されている無線LAN端末数です。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機のWi-Fiスポット機能を使って、インターネットにアクセスできます。

！ LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

Wi-Fi名 (SSID A) について無線LANの基本的な設定を行います。
ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
端末にSSIDとセキュリティキーを表示	チェックをすると、本体のタッチメニューの Wi-Fi名 をタップしたときに、Wi-Fi名とパスワード (セキュリティキー) を表示します。
SSID	Wi-Fi名 (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。パスワード (セキュリティキー) を入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式がWEPのときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	Wi-Fi名 (SSID A) に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。この機能は「APアイソレーション」とも呼ばれます。
SSIDステルス	本機のWi-Fi名を通知しないようにするかどうかを設定します。

・「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWPAセキュリティキー、WEPキー1~4を表示できます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **基本設定**

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

各項目を設定 → 適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- 詳細設定
 - MACアドレスフィルタリング
 - DHCP
- モバイルネットワーク設定
- Wi-Fiスポット
- ルーター設定
- システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID:** 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- **暗号化方式:** 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーシールド:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

🇯🇵 Wi-Fi名 (SSID A) のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

マルチSSID機能をONにする (SSID B)

Wi-Fi名 (SSID B) について無線LANの基本的な設定を行います。

- ・ Wi-Fi名 (SSID B) を利用するには、Wi-Fiスポット機能をOFFにする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
- ・ Wi-Fi名 (SSID B) はWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- ・ マルチSSID機能をONにしている場合、Wi-Fi名 (SSID A) に最大8台まで、Wi-Fi名 (SSID B) に最大7台まで接続することができます。
- ・ マルチSSID機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID BからWEB UIへの接続を許可する	Wi-Fi名 (SSID B) に接続している無線LAN端末からWEB UIに接続できるようにするかどうかを設定します。
SSID	Wi-Fi名 (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式がWEPのときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
SSID間通信	Wi-Fi名 (SSID A) とWi-Fi名 (SSID B) それぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。
プライバシーセパレーター	Wi-Fi名 (SSID B) に接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。この機能は「APアイソレーション」とも呼ばれます。
SSIDステルス	本機のWi-Fi名を通知しないようにするかどうかを設定します。

- ・ 「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWEPキー1~4を表示できます。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → 基本設定



「SSID B」を **オン**

The screenshot shows the 'LAN Wi-Fi' settings page. On the left is a navigation menu with 'LAN Wi-Fi' selected. The main content area is titled '基本設定' (Basic Settings). It contains instructions and settings for wireless LAN connections. Under the 'SSID B' section, the 'オン' (On) radio button is highlighted with a red box. Below it is a checkbox for 'セキュリティキーを表示' (Show security key).

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- 詳細設定
- MACアドレスフィルタリング
- DHCP

モバイルネットワーク設定 ▶

Wi-Fiスポット ▶

ルーター設定 ▶

システム ▶

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーシールド:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

・ Wi-Fiスポット機能がONの状態ですら「SSID B」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をクリックすると、Wi-Fiスポット機能が自動的にOFFになります。

各項目を設定 → 適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- 詳細設定
 - MACアドレスフィルタリング
 - DHCP
- モバイルネットワーク設定
- Wi-Fiスポット
- ルーター設定
- システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセレクター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

SSID BからWEB UIへの接続を許可する

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WEPキー-1:

WEPキー-2:

WEPキー-3:

WEPキー-4:

デフォルトキー:

SSID簡易暗証:

プライバシーセレクター:

SSIDステルス: オン オフ

セキュリティキーを表示

🇯🇵 Wi-Fi名 (SSID B) のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通信規格	無線LANの通信規格を設定します。
チャンネル	無線LANのチャンネルを設定します。Wi-Fiスポット機能がONのときは自動のみ選択できます。
SSID間通信	Wi-Fi名 (SSID A) とWi-Fi名 (SSID B) それぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。 この設定項目は、マルチSSID機能 (SSID B) をONにしているときのみ表示されます。
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にOFFにするかどうかを設定します。ただし充電中は、スリープ設定がONの場合でも、無線LAN機能はOFFになりません。
無線LAN機能をオフにするまでの時間 (分)	スリープ設定がONのときに、無線LAN機能を自動的にOFFにするまでの時間を設定します。
圏外時Wi-Fi自動切断	本機がネットワークの圏外になったとき、無線LAN端末との通信を自動的に切断するかどうかを設定します。
周波数幅	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。 通信で使用する帯域を20MHzまたは Auto (自動設定) から選択します。
Wi-Fi暗号化強化 (PMF)	無線LAN管理フレームの一部を保護する機能 (PMF) を設定します。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → 詳細設定

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

詳細設定

DHCP

モバイルネットワーク設定

Wi-Fiスポット

ルーター設定

システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID:** 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- **暗号化方式:** 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシー/レター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

各項目を設定 → 適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- 詳細設定
- MACアドレスフィルタリング
- DHCP

モバイルネットワーク設定

Wi-Fiスポット

ルーター設定

システム

詳細設定

海外でWi-Fiをご利用される場合はその国の法律に基づいた設定変更が必要となります。

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

通信規格: 2.4GHz(IEEE802.11 b/g/n)

チャンネル: 自動 (1-11)

スリープ設定: オン

無線LAN機能をオフにするまでの時間(分): 5

圏外時Wi-Fi自動切断: オフ

周波数幅: Auto

Wi-Fi暗号化強化(PMF): オン

スリープ設定をオンにすると、無線LAN端末が接続されていないときに、無線LAN機能をオフにします。ただし充電中は、スリープ設定がオンの場合でも、無線LAN機能がオフになりません。

無線LAN管理フレームの一部を保護する機能(PMF)が有効になります。本機能の使用を要求してきた無線LAN端末に対してのみ、保護機能が有効になります。

適用

LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

MACアドレスフィルタリングを設定する

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可/禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。

- ・マルチSSID機能（SSID B）をONにしている場合は、Wi-Fi名（SSID B）でもMACアドレスフィルタリングの設定ができます。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **MACアドレスフィルタリング**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- MACアドレスフィルタリング**
- モバイルネットワーク設定
- Wi-Fiスポット
- ルーター設定
- システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセレクター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

「MACアドレスフィルタリング」で **許可** / **拒否** → **MACアドレスを入力** → **適用**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- 詳細設定
- MACアドレスフィルタリング**
- DHCP
- モバイルネットワーク設定
- Wi-Fiスポット
- ルーター設定
- システム

MACアドレスフィルタリング

MACアドレスフィルタリングを利用すると無線LAN端末の接続の許可/拒否の設定をすることができます。

- ・ **オフ**: MACアドレスによる無線LAN端末の接続制限を行いません。
- ・ **許可**: リストに登録されたMACアドレスを持つ無線LAN端末のみ接続を許可します。
- ・ **拒否**: リストに登録されたMACアドレスを持つ無線LAN端末のみ接続を拒否します。

MACアドレスフィルタリング:

MACアドレス:

接続中の機器


ID	IPアドレス	ホスト名	MACアドレス	通信時間

- ・ 入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に **適用** をクリックしてください。

3

はい




 MACアドレスフィルタリングが設定されます。

3

はい



 MACアドレスフィルタリングが解除されます。

DHCPを設定する

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間 (秒)	IPアドレスのリース時間を設定します。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **DHCP**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

- 基本設定
- 詳細設定
- DHCP**
- モバイルネットワーク設定
- Wi-Fiスポット
- ルーター設定
- システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライド/シー/レター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

各項目を設定 → 適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
基本設定
詳細設定
MACアドレスフィルタリング
DHCP
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム

DHCP

IPアドレス設定

IPアドレス: 192.168.128.1

サブネットマスク: 255.255.255.0

DHCPサーバ設定

DHCPサーバ: オン オフ

開始IPアドレス: 192.168.128.100

終了IPアドレス: 192.168.128.200

DHCPリース時間(秒): 86400

適用

🚩 DHCPが設定されます。

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

ネットワークモードを変更する

アドバンスモードで本機を利用できるように設定します。お買い上げ時のネットワークモードは「標準モード」に設定されています。

- ・標準モードに設定していると、ご利用のデータ通信量によっては通信速度が低速化する場合があります。通信速度の低速化について詳しくは、「[データ通信量に関する通知について](#)」を参照ください。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

ネットワーク設定でモードを選択 → 適用



選択したモードでネットワークに再接続されます。また、ロック画面に設定したネットワークモードが表示されます。

- ・アドバンスモードを選択した場合、お知らせ画面が表示されます。 [はい] をタップすると、アドバンスモードで再接続されます。
- ・アドバンスモードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
- ・アドバンスモードはアドバンスモード対応エリアでのみ利用可能です。
- ・国際ローミングを利用する場合は、標準モードに設定してください。

ネットワーク検索を設定する

国際ローミング中は、モバイルネットワークを手動で検索して設定できます。日本国内では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

モバイルネットワーク

PINコード管理

Wi-Fiスポット

ルーター設定

システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDスタイル**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライデーション/セパレーター:

SSIDスタイル: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

ネットワーク検索のモードで **手動** → **適用**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi

モバイルネットワーク設定

モバイルネットワーク

プロファイル管理

PINコード管理

Wi-Fiスポット

ルーター設定

システム

モバイルネットワーク

ネットワーク設定

ネットワークモード:

お客様の製品内容により、アドバンスモードをご利用できない場合があります。
アドバンスモードはアドバンスモード対応エリアのみでご利用いただけます。
国際ローミングを利用する場合、「標準モード」に設定してください。

ネットワーク検索

モード:

国際ローミング

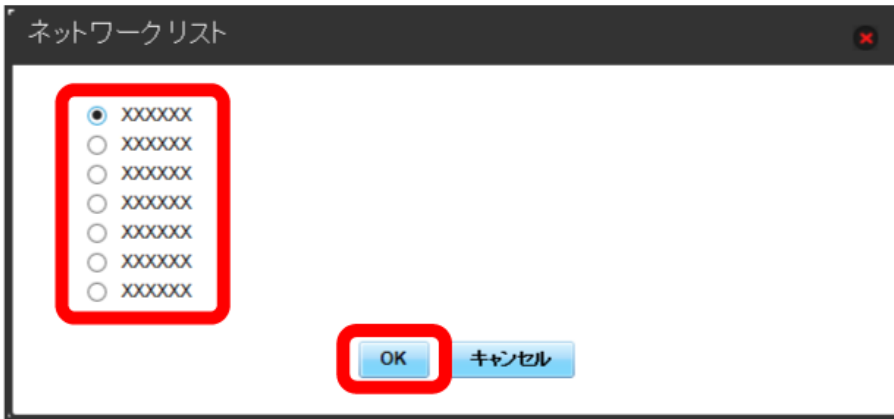
国際ローミングを利用する場合、通信料金が高額になる場合があります。


国際ローミング: オン オフ

本製品は自動的にネットワーク接続をするため、国際ローミングをONにする場合は、ネットワーク検索を「手動」に設定して利用することをお勧めします。
また、ネットワークモードを「標準モード」に設定してください。

3

利用するネットワークを選択 → OK



 ネットワーク検索が設定されます。

国際ローミングを設定する

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**

2

国際ローミングの設定を変更 → 適用



国際ローミングの設定が変更されます。

- ・ **オフ** から **オン** に変更した場合は、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をクリックすると、国際ローミングの設定が変更されます。

! 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

国際ローミングを利用する場合は、ネットワークモードを標準モードに設定してください。ネットワークモードの設定については「[ネットワークモードを変更する](#)」を参照してください。

プロファイルを作成する

次の項目を設定してプロファイルを作成します。

項目	説明
プロファイル名	プロファイル名を入力します。
APN	APNを入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
認証方式	認証方式を選択します。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロファイル管理**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
 プロファイル管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーフィルター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

新規プロファイル

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
 モバイルネットワーク設定
 モバイルネットワーク
プロファイル管理
 PINコード管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

プロファイル管理

プロファイル名:

APN:

ユーザー名:

パスワード:

認証方式:

IPタイプ:

3

各項目を設定 → 適用



新規 プロファイル

プロフィール名: XXXXXXXXXXXX

APN: XXXXXXXXXXXX

ユーザー名: XXXXXXXXXXXX

パスワード: ●●●●

認証: 自動 ▼

IPタイプ: IPv4 ▼

適用 キャンセル

作成したプロフィールがプロフィール名に表示されます。

プロフィールを編集する

すでに登録されているプロフィールを編集できます。

お買い上げ時に設定されている初期プロフィールおよび現在接続に使用中のプロフィールは編集できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
プロフィール管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライド/シー/レター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

プロフィール名を選択 → **編集**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
 モバイルネットワーク設定
 モバイルネットワーク
プロフィール管理
 PINコード管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

プロフィール管理

プロフィール名:

APN: XXXXXXXXXXXX

ユーザー名: XXXXXXXXXXXX

パスワード: *****

認証方式: 自動

IPタイプ: IPv4

編集

3

各項目を入力 → 適用



編集

プロフィール名: XXXXXXXXXXXX

APN: XXXXXXXXXXXX

ユーザー名: XXXXXXXXXXXX

パスワード: ●●●●

認証: 自動 ▼

IPタイプ: IPv4 ▼

適用 キャンセル

🚩 編集した内容が表示されます。

プロフィールを削除する

作成済みのプロフィールを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロフィールは削除できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
プロフィール管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーシールド:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

プロフィール名を選択 → **削除**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
 モバイルネットワーク設定
 モバイルネットワーク
プロフィール管理
 PINコード管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

プロフィール管理

プロフィール名:

APN: XXXXXXXXXXXX

ユーザー名: XXXXXXXXXXXX

パスワード: *****


認証方式: 自動

IPタイプ: IPv4

3

はい



 プロファイルが削除されます。

PINコードについて

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

- ・ PIN認証を **オン** に設定すると、電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- ・ PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード (PUKコード) が必要になります。PINロック解除コード (PUKコード) については、[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。またPINロック解除コード (PUKコード) を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

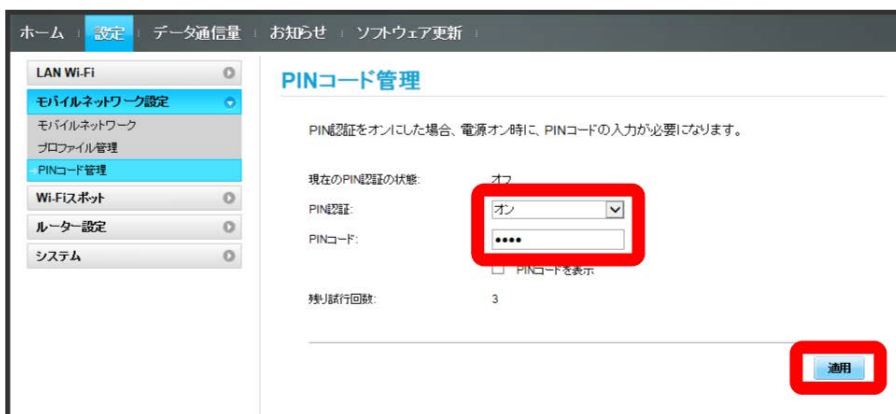
1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オン** → PINコードを入力 → **適用**



電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

PIN認証を行う (WEB UIから)

1

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://web.setting」と入力する


2

4~8桁のPINコードを入力

**3**

適用

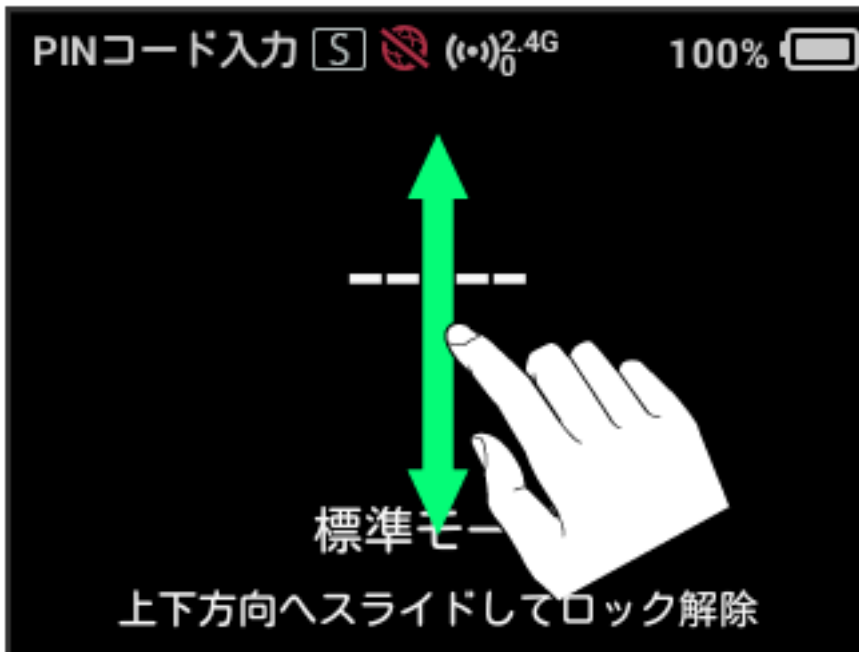


 正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PIN認証を行う（本体から）

1

ディスプレイを上下のどちらかにスライドしてロックを解除



2

4～8桁のPINコードを入力 → OK



正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PINコードを変更する

PINコードは、必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

1


メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **変更** → 各項目を設定 → **適用**



 PINコードが変更されます。

PIN認証を解除する

PIN認証をOFFにします。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
 モバイルネットワーク
PINコード管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライデーション/レター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

「PIN認証」を **オフ** → PINコードを入力 → **適用**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
 モバイルネットワーク設定
 モバイルネットワーク
 プロファイル管理
PINコード管理
 Wi-Fiスポット
 ルーター設定
 システム

PINコード管理

PIN認証をオンにした場合、電源オン時に、PINコードの入力が必要になります。

現在のPIN認証の状態:

PIN認証:

PINコード:

PINコードを表示

繰り返し回数: 3

PIN認証が解除されます。


Wi-Fiスポットの設定を行う

本機は、自宅や会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「Wi-Fiスポット機能」と呼びます。

Wi-Fiスポット機能とマルチSSID機能（SSID B）を同時に使用することはできません。

+ Wi-Fiスポットで新規にネットワークに接続する

メニューリストで **Wi-Fiスポット** → **Wi-Fiスポット** → 「Wi-Fiスポット」を **オン** → **ネットワークを追加** → Wi-Fi名を入力 → 認証方式を選択 → パスワード（セキュリティキー）を入力 → **適用**

 入力したWi-Fi名の機器と接続されます。

! Wi-Fiスポット設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでWi-Fiスポットの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

Wi-Fiスポットを設定する

Wi-FiスポットをONにすると、自宅や会社の無線LANルーターや公衆無線LANサービスを利用してWi-Fiでインターネット接続できます。

・Wi-Fiスポット機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

メニューリストで **Wi-Fiスポット** → **Wi-Fiスポット**



ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

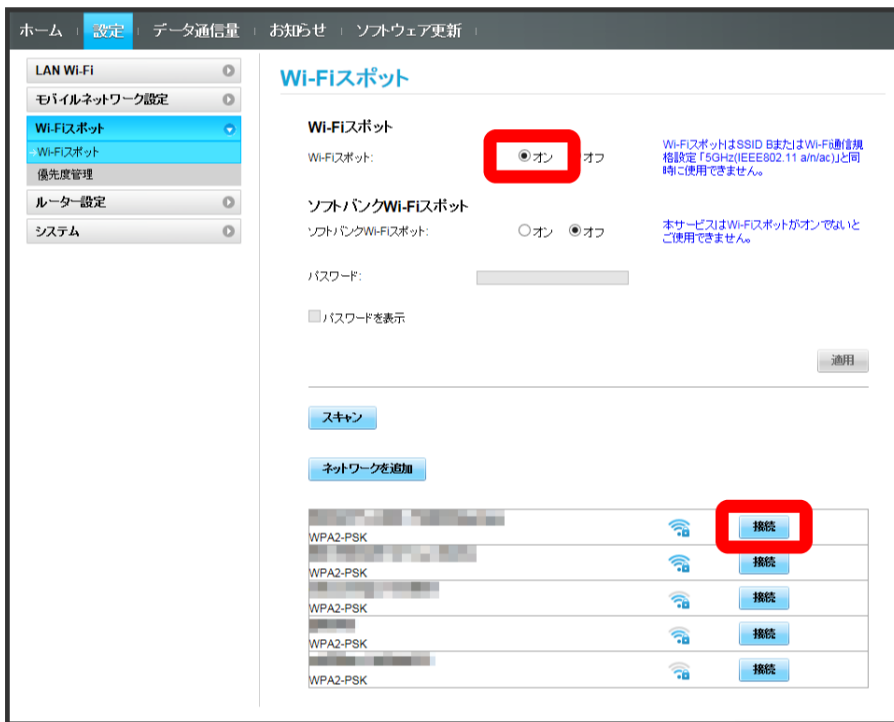
SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

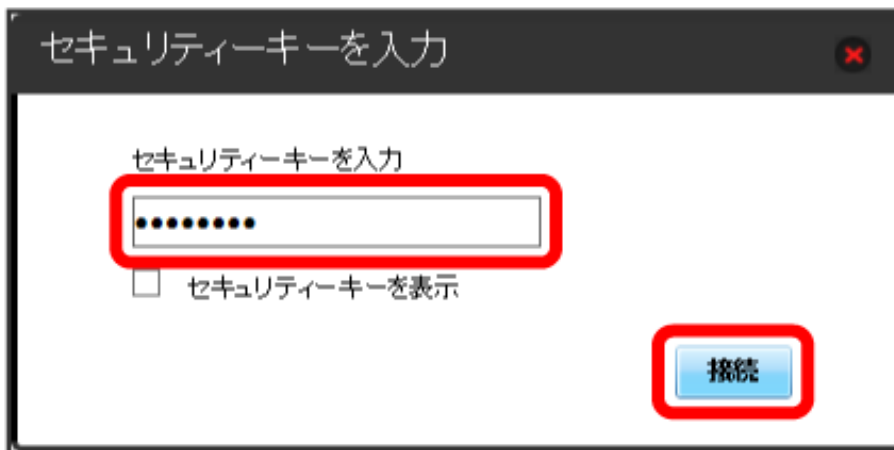
「Wi-Fiスポット」を **オン** → 接続するアクセスポイントの **接続**



- ・ **スキャン** をクリックすると、周囲にあるWi-Fiスポットのアクセスポイントを再検索します。
- ・ マルチSSID機能 (SSID B) がONの状態です。「Wi-Fiスポット」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。**はい** をクリックすると、マルチSSID機能が自動的にOFFになります。

3

パスワード (セキュリティーキー) を入力 → **接続**



🚩 選択したアクセスポイントに接続され、選択したアクセスポイントのWi-Fi名の下に「接続済」と表示されます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-FiスポットをONにすると、ソフトバンクWi-Fiスポットのサービスエリアに入ったときに自動で接続されます。

・ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

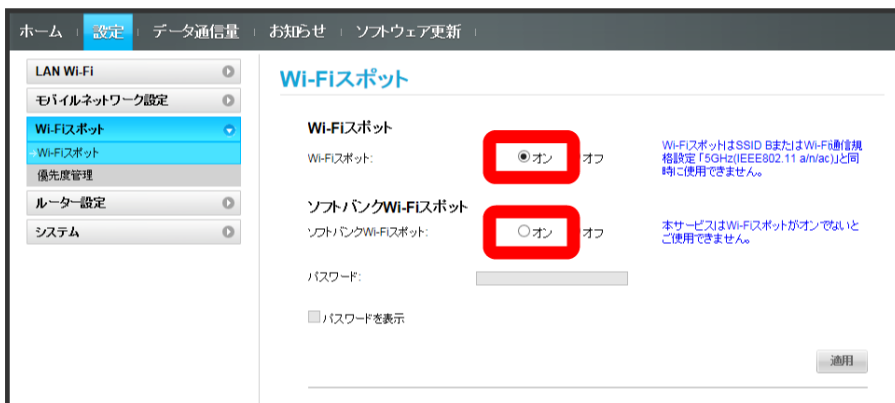
1

メニューリストで **Wi-Fiスポット** → **Wi-Fiスポット**



2

「Wi-Fiスポット」の **オン** を確認 → 「ソフトバンクWi-Fiスポット」を **オン**



・マルチSSID機能 (SSID B) がONの状態ですら「Wi-Fiスポット」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をクリックすると、マルチSSID機能が自動的にOFFになります。

ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードを入力

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
Wi-Fiスポット
優先度管理
ルーター設定
システム

Wi-Fiスポット

Wi-Fiスポット
Wi-Fiスポット: オン オフ Wi-FiスポットはSSID BまたはWi-Fi通信規格設定「5GHz(IEEE802.11 a/n/ac)」と同時にご使用できません。

ソフトバンクWi-Fiスポット
ソフトバンクWi-Fiスポット: オン オフ 本サービスはWi-Fiスポットがオンでないにご使用できません。

パスワード:

パスワードを表示

適用

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
Wi-Fiスポット
優先度管理
ルーター設定
システム

Wi-Fiスポット

Wi-Fiスポット
Wi-Fiスポット: オン オフ Wi-FiスポットはSSID BまたはWi-Fi通信規格設定「5GHz(IEEE802.11 a/n/ac)」と同時にご使用できません。

ソフトバンクWi-Fiスポット
ソフトバンクWi-Fiスポット: オン オフ 本サービスはWi-Fiスポットがオンでないにご使用できません。

パスワード:

パスワードを表示

適用

🚩 ソフトバンクWi-Fiスポット設定が完了します。

接続先の優先度を設定する

接続先に優先順位を設定し、優先的に接続するアクセスポイントを指定できます。

1

メニューリストで **Wi-Fiスポット** → **優先度管理**



2

優先度を変更したい接続先の /



/ をクリックするたびに接続先の位置が上下に移動し、優先度が設定されます。

- ・ 接続先を編集する場合は、 → 設定内容を編集 → **適用** をクリックします。
- ・ 接続先を削除する場合は、 → **はい** をクリックします。

あらかじめ登録されている接続先

接続先として、あらかじめ4件のソフトバンクWi-Fiスポットが登録されています。この4件の接続先の優先度の変更や削除はできません。

ルーターの設定を行う

ファイアウォールやIPアドレスのフィルタリングなど、本機のルーター機能の設定を行います。

ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側ポートping応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。
ドメイン名のフィルタを有効にする	ドメイン名のフィルタを有効にするかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ファイアウォール**

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ファイアウォール
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
国外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーフィルター:

SSIDステルス: オン オフ

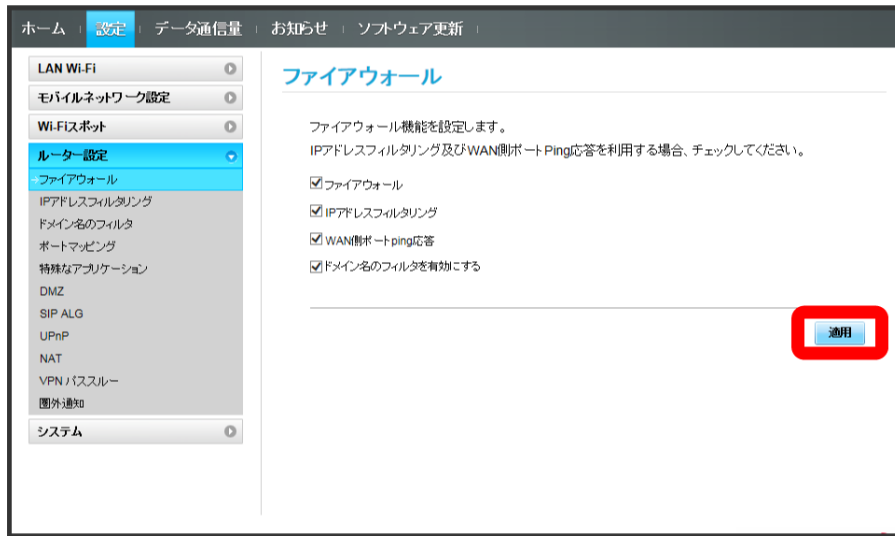
SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

各項目を設定 → 適用



🚩 ファイアウォールが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
IPタイプ	ルールを適用するIPタイプを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **IPアドレスフィルタリング**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バスルー
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライド/モニター/ルーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

・ ファイアウォール設定のIPアドレスフィルタリングを有効にすることを促すメッセージが表示された場合は、「[ファイアウォールを設定する](#)」を参照し、ファイアウォールで「IPアドレスフィルタリング」にチェックをつけてから操作してください。

2

「フィルタリングモード」を **拒否** / **許可**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
追加							

適用

3

追加

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
追加							

適用

各項目を入力 → OK

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス:** 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート:** 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	OK 編集/削除

追加

適用

- ・ IPv6アドレスを設定する場合は、IPアドレスの末尾にプレフィックスを入力する必要があります。
- ・ ステータスを **オン** にすると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。
- ・ ステータスを **オフ** にすると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス:** 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート:** 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	編集/削除


追加

適用

6

はい



 IPアドレスフィルタリングが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **IPアドレスフィルタリング**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
国外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライバシーレター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

「フィルタリングモード」の **拒否** / **許可**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
国外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WAN ポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
<input type="button" value="追加"/>							

3

削除

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バスルー
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス:** 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート:** 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	追加

追加

適用

4

OK

削除

このルールを削除しますか？

OK キャンセル

5

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バスルー
圏外通知
システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- ・ **フィルタリングモード**
「拒否」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
「許可」:指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- ・ **LAN/WAN IPアドレス:** 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- ・ **LAN/WANポート:** 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可


設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IP タイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	追加

追加

適用



 IPアドレスフィルタリングの設定が削除されます。

ドメイン名のフィルタを設定する

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ドメイン名	制限するウェブサイトのドメイン名を指定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

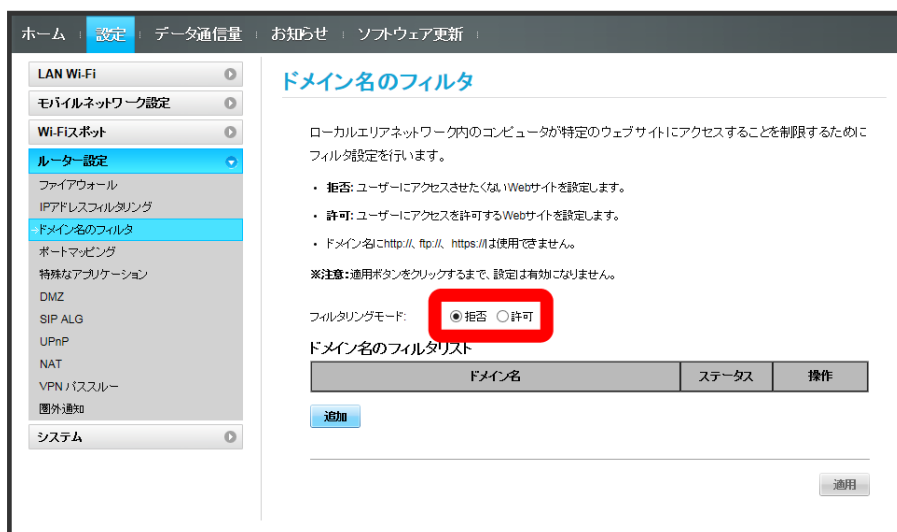
1

メニューリストで **ルーター設定** → **ドメイン名のフィルタ**



2

「フィルタモード」を **拒否** / **許可**



追加

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
圏外通知
システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- ドメイン名にhttp://, ftp://, https://は使用できません。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
		追加

適用

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
圏外通知
システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- ドメイン名にhttp://, ftp://, https://は使用できません。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
	オフ	OK キャンセル

追加

適用

- ・ステータスを **オン** にすると、設定したドメイン名がフィルタリングされます。
- ・ステータスを **オフ** にすると、設定したドメイン名はフィルタリングされません。設定したドメイン名のフィルタを解除するのではなく、一時的に無効します。

5

適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトへアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- ドメイン名にhttp://, ftp://, https://は使用できません。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
	オフ	編集 削除

[追加](#)

[適用](#)

6

はい

お知らせ

設定を保存しますか?

[はい](#)

ドメイン名のフィルタが設定されます。

ドメイン名のフィルタを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ドメイン名のフィルタ**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
ドメイン名のフィルタ
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
国外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライバナーセレクター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

「フィルタモード」を **拒否** / **許可**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
国外通知
システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトへアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- ・ **拒否**: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- ・ **許可**: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- ・ ドメイン名でhttp://, ftp://, https://は使用できません。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
<input type="text" value=""/>	オフ	編集 削除

3

削除

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- ドメイン名にhttp://, ftp://, https://は使用できません。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
	オフ	追加

追加

適用

4

OK

削除

このルールを削除しますか？

OK キャンセル

5

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- ドメイン名にhttp://, ftp://, https://は使用できません。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作

追加

適用



🚩 ドメイン名のフィルタが解除されます。

ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバを設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	仮想サーバの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポート
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できません場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーフィルター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポート
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **LAN IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
追加						

適用

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポート
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **LAN IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
				TCP/UDP	オフ	OK キャンセル

追加

適用

- ・ステータスを **オン** にすると、ポートのマッピングが有効になります。
- ・ステータスを **オフ** にすると、ポートのマッピングが無効になります。マッピングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新 |

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1～65535です。
- **LAN IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
				TCP/UDP	オフ	編集 削除

[追加](#)

[適用](#)

🚩 ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ポートマッピング**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ポートマッピング
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
国外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライバシーレター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

削除

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
国外通知
システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- ・ **LAN/WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- ・ **LAN IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- ・ **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
				TCP/UDP	オフ	<input type="button" value="編集"/> <input checked="" type="button" value="削除"/>

3

はい



4

適用



🚩 ポートマッピングの設定が削除されます。

特殊なアプリケーションを設定する

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **特殊なアプリケーション**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
特殊なアプリケーション
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライマリーセレクター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

追加

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN / バススルー
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
						追加

適用

3

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN / バススルー
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		OK キャンセル

追加

適用

各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスロット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN パススルー
国外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		編集 削除

[追加](#)

[適用](#)

特殊なアプリケーションの設定が登録されます。

特殊なアプリケーションを解除する

1

メニューリストで **ルーター設定** → **特殊なアプリケーション**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
特殊なアプリケーション
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN / バススルー
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

削除

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN / バススルー
圏外通知
システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
	オフ		TCP/UDP	TCP/UDP		<input type="button" value="削除"/>

各種機能を設定する (WEB UIを使用する)

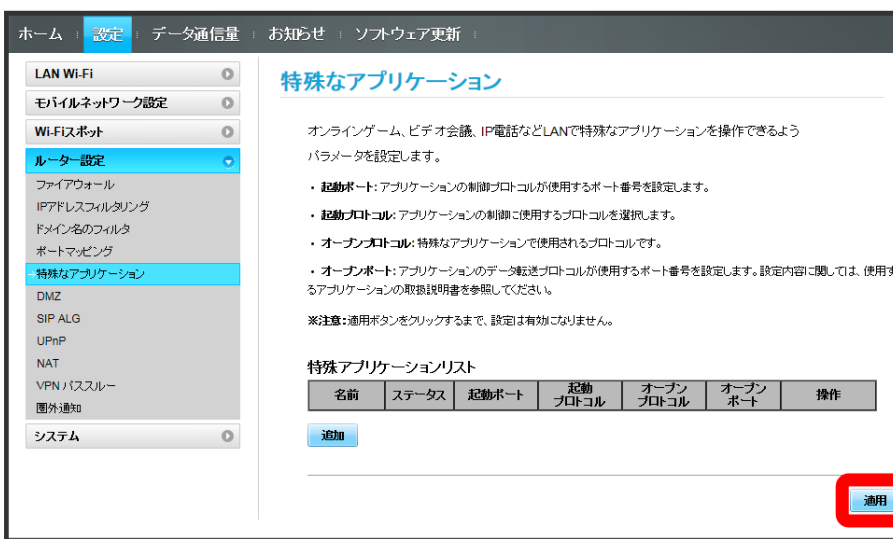
3

はい



4

適用



🚩 特殊なアプリケーションの設定が削除されます。

DMZを設定する

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **DMZ**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
DMZ
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

各項目を設定 → **適用**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

DMZ

LAN側に接続した端末をWAN側に公開することができます。ポートマッピングと同様にサーバ公開やオンラインゲームを利用するために使用します。ポートマッピングで、ポート番号・プロトコルが不明な場合に使用します。対象となる端末は、IPアドレスを固定で設定する必要があります。また、WAN側から直接アクセスが可能となりますので、端末上でセキュリティ対策を実施してください。このページでは、DMZの有効/無効およびDMZ IPアドレスを設定できます。

DMZ: オン オフ



DMZ IPアドレス:

 DMZホストの設定が適用されます。

SIP ALGを設定する

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
SIP ALG ¹	SIP ALG機能をONにするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

1 SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを外す  適用  「SIP ALG」のチェックを付ける  適用  を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで **ルーター設定**  **SIP ALG**



ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi | モバイルネットワーク設定 | Wi-Fiスポート | **ルーター設定** | ファイアウォール | IPアドレスフィルタリング | ドメイン名のフィルタ | ポートマッピング | 特殊なアプリケーション | NAT | VPNパススルー | 圏外通知 | システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
 オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
 オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

各項目を設定 → 適用



🚩 SIP ALGの設定が適用されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージングソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **UPnP**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
UPnP
VPN バススルー
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

オン / オフ → 適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
圏外通知
システム

UPnP


ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP)を使用することにより、対応アプリケーションで複雑な設定をすることなく音声通話などのアプリケーションを利用できます。

UPnP: オン オフ

UPnPポートマッピングリスト

UPnPポートマッピングとは、UPnPプロトコル経由で動的に追加されるポート転送プロトコルです。

リモートアドレス	ローカルアドレス	プロトコル	外部ポート	内部ポート	説明

 UPnPの設定が適用されます。

NATを設定する

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
Cone	提供されるセキュリティは低いですが、アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となります。 ゲーム機器のアプリをはじめ、お客様のアプリとの互換性が高くなります。
Symmetric	よりセキュリティ要件の高いゲートウェイで展開されます。
Tcp Nat時間 (秒)	TCPセッション確立後、通信をしていない状態でセッションを保持できる時間を設定できます。入力できる値は300~43200秒です。
Udp Nat時間 (秒)	通信をしていない状態でUDPステート管理を保持できる時間を設定できます。入力できる値は120~3600秒です。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **NAT**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
NAT
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID:** 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- **暗号化方式:** 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID: 801HWa-XXXXXX

認証方式: WPA2-PSK

暗号化方式: AES

WPAセキュリティキー: ●●●●●●

プライバシーセパレーター: オン

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

適用

Cone / Symmetric → 各項目を入力 → 適用

ホーム 設定 データ通信量 お知らせ ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPN バススルー
圏外通知
システム

NAT

Symmetric NATは、よりセキュリティ要件が高いゲートウェイで展開されます。Cone NATでは提供されるセキュリティは低いです。アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となり、ゲーム機器のマルチプレイやお客様のアプリとの互換性が高くなります。

Cone Symmetric

Tcp Nat時間(秒):

Udp Nat時間(秒):

適用

🚩 NATの設定が適用されます。

VPNパススルーを設定する

VPNを構築している場合、LAN内の端末と外部のVPNクライアント間で通信が行えるようにします。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **VPNパススルー**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
VPNパススルー
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライパシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

ON / OFF → 適用

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパススルー
圏外通知
システム

VPNパススルー

オン:pptp/l2tp/lpsec pptp/l2tp/lpsec VPNパススルートンネルを構築できます。

オフ:pptp/l2tp/lpsec pptp/l2tp/lpsec VPNパススルートンネルを構築できません。

VPNパススルー: オン オフ

VPNパススルーの設定が適用されます。

圏外通知を設定する

圏外になったとき、本機を経由してインターネットにアクセスしている端末のブラウザに、圏外であることを通知するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **圏外通知**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
圏外通知
システム

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できません。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシー/レター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

オン / オフ → 適用


ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
ドメイン名のフィルタ
ポートマッピング
特殊なアプリケーション
DMZ
SIP ALG
UPnP
NAT
VPNパストルー
圏外通知
システム

圏外通知

ネットワークが圏外でインターネット接続できない際にはWebブラウザに画面通知します。

圏外通知: オン オフ

 圏外通知の設定が適用されます。

システムの設定を行う

本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、本機の初期化や再起動を実行できます。

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名 (801HW) です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
MACアドレス	本機に割り当てられたMACアドレスです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。

1

メニューリストで **システム** → **端末情報**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
端末情報
省電力設定
USB通信規格設定
オールリセット
再起動

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

端末情報が確認できます。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

- ・セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- ・ログインパスワードを設定する際は、安全レベルがより高くなるものに設定してください。

1

メニューリストで **システム** → **ログインパスワード変更**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム
USB通信規格設定
オールリセット
再起動

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

プライバシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

現在のパスワードを入力 → 新しいパスワードを入力 → 新しいパスワードを再入力 → **適用**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

ログインパスワード変更

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

新しいパスワードが設定され、WEB UIホーム画面に戻ります。

省電力の設定をする

省電力設定をONにすることで、動作中の消費電力を抑え、利用可能な時間を長くすることができます。
モバイルネットワーク、無線LANの最大通信速度を抑えることで、消費電力を抑えます。

1

メニューリストで **システム** → **省電力設定**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム
端末情報
省電力設定
オールリセット
再起動

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDステルス**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPA2セキュリティキー:

ブライパシーセパレーター:

SSIDステルス: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

オン / オフ → **適用**

ホーム | **設定** | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム
端末情報
ログインパスワード変更
省電力設定
USB通信規格設定
オールリセット
再起動

省電力設定

省電力設定をONにすると消費電力を抑え、連続通信時間を延ばすことができます。

省電力設定: オン オフ

🚩 省電力設定が完了します。

USB通信規格を設定する

USBの通信規格を設定します。

1

メニューリストで **システム** → **USB通信規格設定**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム
端末情報
ログインパスワード変更
USB通信規格設定
再起動

基本設定

無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LAN端末の設定変更が必要になることがあります。

- ・ **SSID**: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できません。
- ・ **暗号化方式**: 暗号化方式がWEPに設定されている場合、802.11nのみのモードで動作している無線LAN端末は接続できない場合があります。
- ・ **SSIDスタイル**
オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。
オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

端末にSSIDとセキュリティキーを表示

SSID A

SSID:

認証方式:

暗号化方式:

WPAセキュリティキー:

ブライバシー/レター:

SSIDスタイル: オン オフ

SSID B

SSID B: オン オフ

セキュリティキーを表示

2

USB2.0 / USB3.0 → **適用**

ホーム | 設定 | データ通信量 | お知らせ | ソフトウェア更新

LAN Wi-Fi
モバイルネットワーク設定
Wi-Fiスポット
ルーター設定
システム
端末情報
ログインパスワード変更
省電力設定
USB通信規格設定
オールリセット
再起動

USB通信規格設定

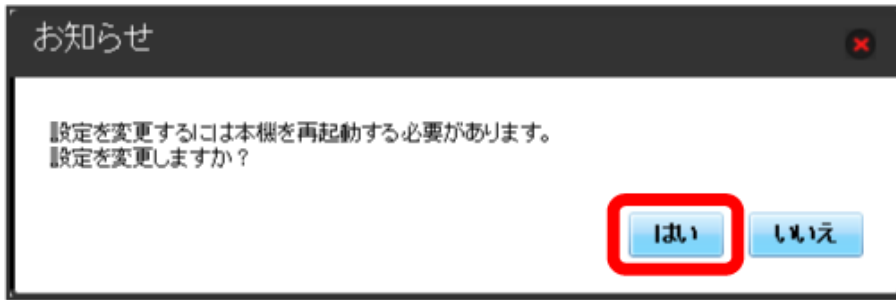
USBの通信規格を設定します。

USB 3.0でデータ通信をする場合、電波状態に影響を与える可能性があります。電波状態が良いところへ移動してご利用ください。

USB通信規格設定:

3

はい



 本機が再起動され、USB通信規格が設定されます。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ・ USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- ・ 本機のリセットボタンからもリセットすることができます。「[本体について](#)」のリセットボタンについての説明を参照してください。

1

メニューリストで **システム** → **オールリセット**



2


オールリセット



3

はい



 本機が再起動し、お買い上げ時の設定に戻ります。

本機を再起動する

1

メニューリストで **システム** → **再起動**



2

再起動



3

はい



 本機が再起動されます。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。Wi-Fiスポットを利用した際のデータ通信量は含まれません。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

メインメニューで **データ通信量**



📊 データ通信量が表示されます。

- ・ **データ通信量設定** で設定した最大通信量の、現在までのデータ通信量が表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

表示するデータ通信量を設定する

ホーム画面に表示するデータ通信量を、「標準モード」、「アドバンスモード」または2つのモードの合計値のいずれかに設定できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

表示するデータ通信量を選択 → 適用

データ通信量設定

表示するデータ通信量: 合計

自動リセット日: 31

最大通信量: 7 GB

適用 キャンセル

当月のデータ通信量の表示がリセットされます。請求日と同じ日付にすることをお勧めします。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

表示するデータ通信量が設定されます。

・アドバンスモードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

自動リセット日を選択 → 適用

データ通信量設定

表示するデータ通信量: 合計

自動リセット日: 31

最大通信量: 7 GB

適用 キャンセル

当月のデータ通信量の表示がリセットされます。請求日と同じ日付にすることをお勧めします。最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

🚩 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は1～31の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

💡 「リセット」と「自動リセット」について



「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

「リセット」は、当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時にリセットします。

「自動リセット」は、当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、本機のホーム画面にアイコン表示などで通知します。

- ・本機のホーム画面にデータ通信量を表示する設定で「当月」を選択している場合、ホーム画面に  (バー表示アイコン) が表示されます。最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、データ通信量のバーが  (最大通信量オーバーアイコン) に変わります。なお、ホーム画面へのデータ通信量の表示は、本機でのみ設定可能です。WEB UIでは設定できません。
- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

最大通信量の数値を入力 → 単位を選択 → 適用

データ通信量設定

表示するデータ通信量: 合計

自動リセット日: 31

最大通信量: 7 GB

適用 キャンセル

当月のデータ通信量の表示がリセットされます。請求日と同じ日付にすることを勧めます。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

最大通信量が設定されます。

- ・数値は1～999の範囲で入力が可能です。
- ・GB/MBの単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

データ通信量をリセットする

1

メインメニューで **データ通信量**

Language: 日本語 ログイン

PocketWiFi 801HW

ホーム | 設定 | **データ通信量** | お知らせ | ソフトウェア更新

SoftBank

4G 接続済
モバイルネットワーク設定
標準モード

お客さまサポート・取扱説明書

接続状態

受信データ通信量: MB
送信データ通信量: MB
通信時間: [不明]
電話番号: [不明]
WAN IPアドレス: [不明]

LAN Wi-Fiステータス: オン
接続ユーザー数: 0/15

2

リセット

ホーム | 設定 | **データ通信量** | お知らせ | ソフトウェア更新

データ通信量

モバイルネットワーク

データ通信量

当月
通信時間: [不明]

使用量: MB

0GB 7GB

前回リセット日: [不明]
自動リセット日: 31

リセット 設定

当日: MB
1日前: MB
2日前: MB
3日前: MB

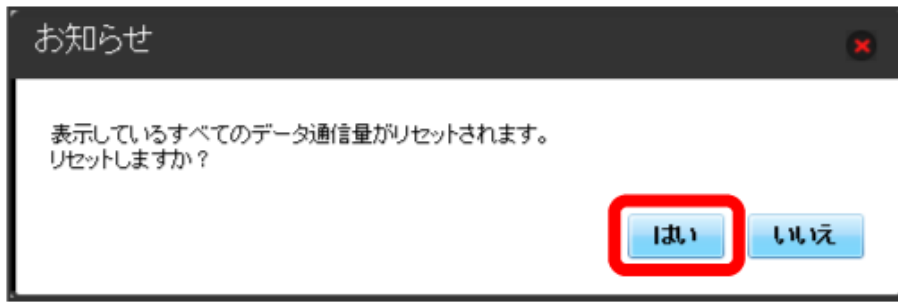
データ通信量	
ダウンロード	MB
アップロード	MB


国際ローミング	
ダウンロード	0 MB
アップロード	0 MB

表示しているデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。

3

はい



 データ通信量がリセットされます。

3

削除



4

はい



🚩 ポップアップ画面が表示され、お知らせが削除されます。

ソフトウェアの更新に関する設定を行う

ソフトウェアの更新に関する設定を行います。

自動更新を **オン** にすると、ソフトウェアを自動的に更新します。 **オフ** にすると、新しいソフトウェアがあるかどうかは確認しますが、自動的に更新されません。

ソフトウェアの自動更新を設定する

1

メインメニューで **ソフトウェア更新**



2

オン / **オフ**



🚩 ソフトウェア自動更新機能の **オン** / **オフ** が切り替わります。


ソフトウェアの更新を行う

1

メインメニューで **ソフトウェア更新**

2

更新

 最新のソフトウェアを確認します。

・ソフトウェアが最新の場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」と表示されます。最新でない場合は、ソフトウェアが更新されます。

💡 ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
 ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
 国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

モバイル機器から設定を行う

スマートフォンなどからWEB UIにアクセスすると、モバイル機器用の画面が表示されます。

モバイル機器からWEB UIを起動する

- ・すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- ・モバイル用WEB UIとパソコン用WEB UIとは、利用できる機能が異なります。


1

モバイル機器が、本機と無線LAN接続されていることを確認

- ・無線LAN接続の方法は、「[無線LAN \(Wi-Fi\) について](#)」を参照してください。


2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL (http://web.setting) を入力


 WEB UIホーム画面が表示されます。




項目	説明
1 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報を表示します。
2 現在のデータ通信量	接続してから現在までのデータ通信量を表示します。
3 設定 ¹	各機能の設定画面が表示されます。
4 お客さまサポート	ワイモバイルのホームページに接続し、801HWのサポートページを表示します。
5 取扱説明書	ワイモバイルのホームページに接続し、801HWの取扱説明書を表示します。
6 PC用画面へ	パソコン版のWEB UI画面を表示します。

 : 気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中に点滅して表示されます。

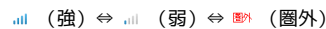


・ソフトウェア更新通知

 : 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。

・お知らせ

 : 通信速度低速化などのお知らせを受信したときに表示されます。

・モバイルネットワーク受信レベル

 (強) ⇔  (弱) ⇔  (圏外)


・ネットワークの種類

4G : 4G接続中


LTE : LTE接続中


3G : 3G接続中

・Wi-Fiスポット


 : Wi-Fiスポット接続中 (ソフトバンクWi-Fiスポット含む)

・インターネット接続状態表示

 : インターネット接続中に表示されます。

 : インターネット未接続のときに表示されます。

・無線LAN状態表示

 : 無線LANがONでWi-Fi 2.4GHz帯を使用中に表示されます。


 : 無線LANがONでWi-Fi 5GHz帯を使用中に表示されます。

Wi-Fi通信規格 (2.4G / 5G) の下に表示される数字は、現在、本機に接続されている無線LAN端末数です。

・電池残量表示

100% : 電池残量をパーセントで表示します。

 (多い) ⇒  (少ない)

 (点滅) : 電池残量がほとんど残っていない (要充電)

7 アイコン表示

8 言語設定


WEB UIの表示言語を切り替えます。

- 1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。


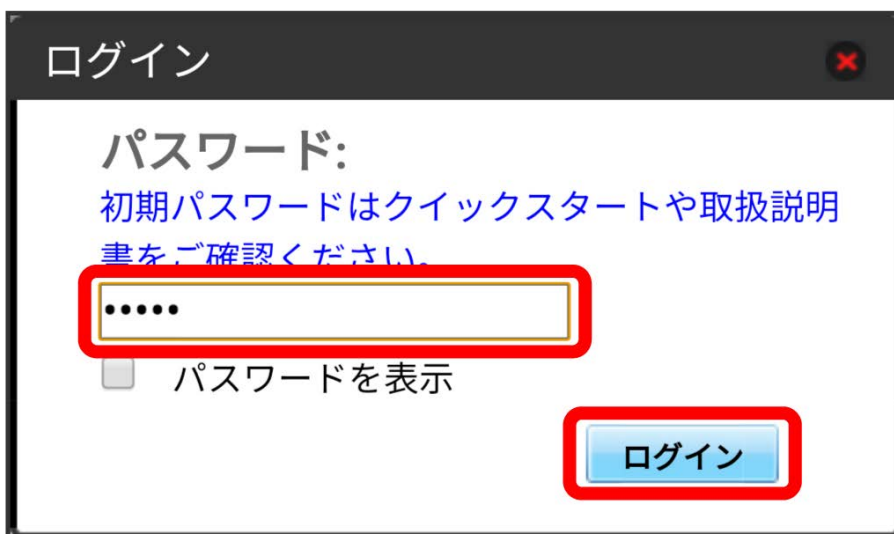
モバイル機器からWEB UIにログインする


1

WEB UIのホーム画面で **設定**

 ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力  **ログイン**

 設定画面が表示されます。

・お買い上げ時、ログインパスワードには「admin」が設定されています。ログインパスワードについては、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

LAN Wi-Fi設定を行う

LAN Wi-Fiのスリープ設定を行う


ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にOFFにするかどうかを設定します。ただし充電中は、スリープ設定がONの場合でも、無線LAN機能はOFFになりません。

1

WEB UIのメニューで **設定**

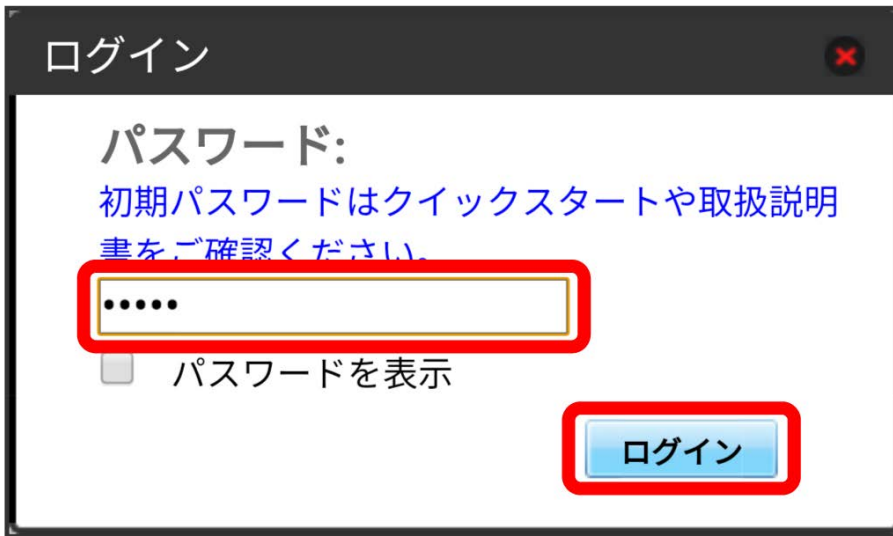


 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン




ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

 設定画面が表示されます。

3

LAN Wi-Fi



PocketWiFi 801HW ログアウト

設定

- LAN Wi-Fi >
- モバイルネットワーク >
- データ通信量 >
- お知らせ >
- 端末情報 >

4

スリープまでの時間を設定 → 適用

PocketWiFi 801HW ログアウト

LAN Wi-Fi

全般

スリープ設定 5分

SSID A

SSID 801HWa-XXXXXX

認証方式 WPA2-PSK

暗号化方式 AES

WPAセキュリティキー
 セキュリティキーを表示

SSID B
 オン オフ

適用

・ **オフ** を選択すると、スリープ設定がOFFになります。

5

はい

お知らせ

設定を変更すると、本製品に接続している端末が切断されます。
 設定を変更しますか？

はい いいえ

🚩 スリープ設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

Wi-Fi名 (SSID A) について無線LANの基本的な設定を行います。

・ここで設定する項目は次のとおりです。


項目	説明
SSID	Wi-Fi名 (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。パスワード (セキュリティキー) を入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。

・「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWPAセキュリティキー、WEPキー1~4を表示できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

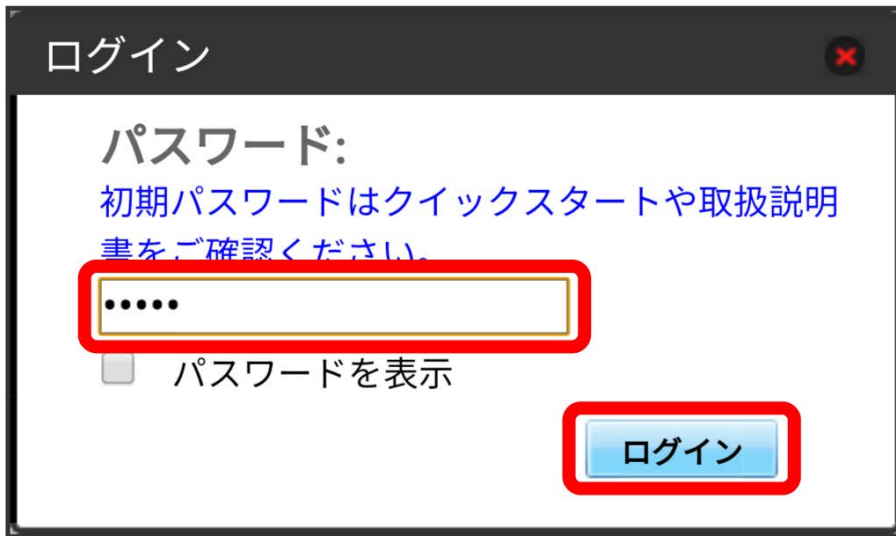


 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

設定画面が表示されます。

3

LAN Wi-Fi



4

各項目を設定 → 適用

PocketWiFi 801HW ログアウト

← LAN Wi-Fi →

全般

スリープ設定 5分

SSID A

SSID 801HWa-XXXXXX

認証方式 WPA2-PSK

暗号化方式 AES

WPAセキュリティキー

セキュリティキーを表示

SSID B

オン オフ

適用

5

はい

お知らせ

設定を変更すると、本製品に接続している端末が切断されます。
設定を変更しますか？

はい いいえ

Wi-Fi名 (SSID A) のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

マルチSSID機能をONにする (SSID B)

Wi-Fi名 (SSID B) について無線LANの基本的な設定を行います。

- ・ Wi-Fi名 (SSID B) を利用するには、Wi-Fiスポット機能をOFFにする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
- ・ Wi-Fi名 (SSID B) はWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- ・ マルチSSID機能をONにしている場合、Wi-Fi名 (SSID A) に最大8台まで、Wi-Fi名 (SSID B) に最大7台まで接続することができます。
- ・ マルチSSID機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。
- ・ ここで設定する項目は次のとおりです。


項目	説明
SSID	Wi-Fi名 (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。

- ・ 「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWEPキー1~4を表示できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

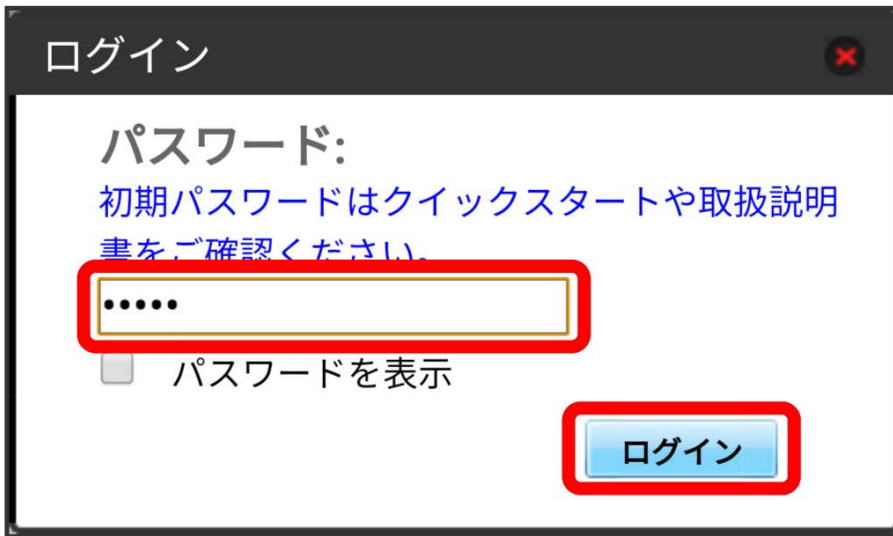


 ログイン画面が表示されます。

- ・ ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン




ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

 設定画面が表示されます。

3

LAN Wi-Fi



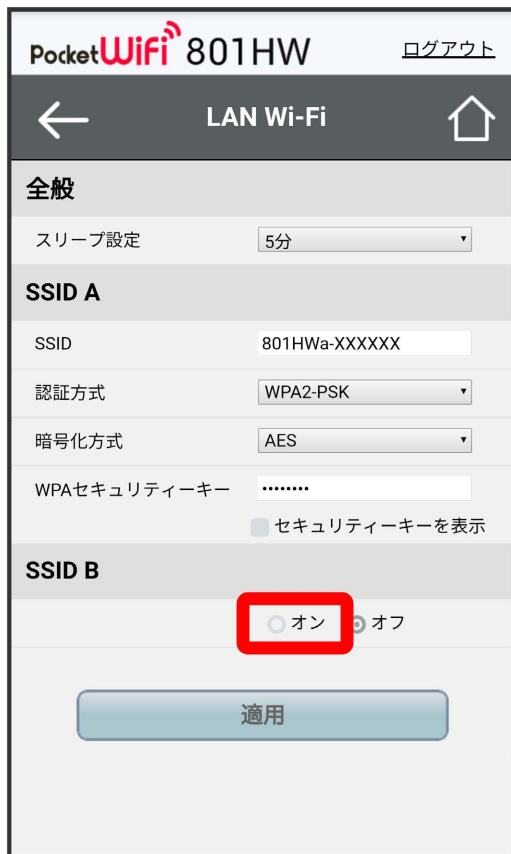
PocketWiFi 801HW ログアウト

設定

- LAN Wi-Fi >
- モバイルネットワーク >
- データ通信量 >
- お知らせ >
- 端末情報 >

4

「SSID B」を **オン**



- ・ Wi-Fiスポット機能がONの状態です。SSID Bの **オン** をタップすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をタップすると、Wi-Fiスポット機能が自動的にOFFになります。

5

各項目を設定 → 適用

SSID	801HWa-XXXXXX
認証方式	WPA2-PSK
暗号化方式	AES
WPAセキュリティキー
	<input type="checkbox"/> セキュリティキーを表示
SSID B	
	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ
SSID	801HWb-XXXXXX
認証方式	自動
暗号化方式	WEP
WEPキー1
WEPキー2
WEPキー3
WEPキー4
デフォルトキー	WEPキー1
	<input type="checkbox"/> セキュリティキーを表示
<input type="button" value="適用"/>	

6

はい

お知らせ

設定を変更すると、本製品に接続している端末が切断されます。
設定を変更しますか？

 Wi-Fi名 (SSID B) のLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

ネットワークモードを変更する

アドバンスモードで本機を利用できるように設定します。お買い上げ時のネットワークモードは「標準モード」に設定されています。

- ・標準モードに設定していると、ご利用のデータ通信量によっては通信速度が低速化する場合があります。通信速度の低速化について詳しくは、「[データ通信量に関する通知について](#)」を参照してください。

1

WEB UIのメニューで **設定**

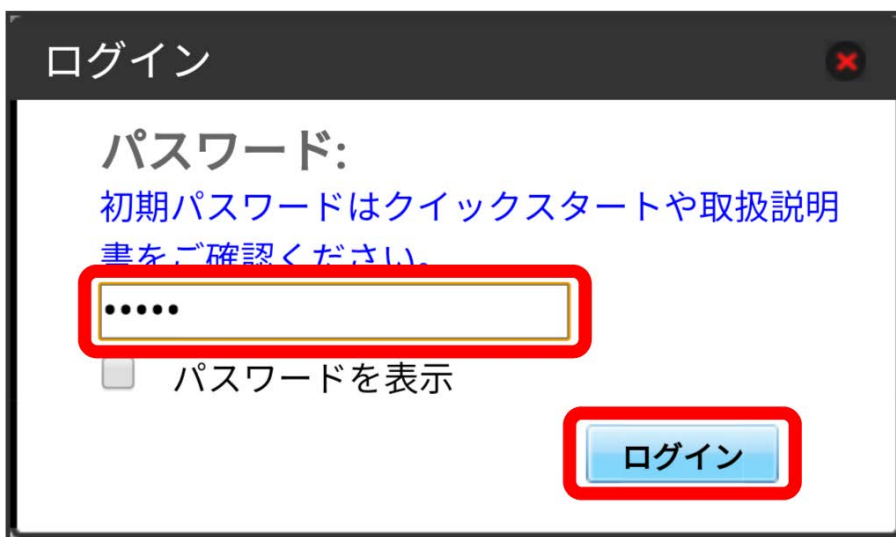


🚩 ログイン画面が表示されます。

- ・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン




ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

 設定画面が表示されます。

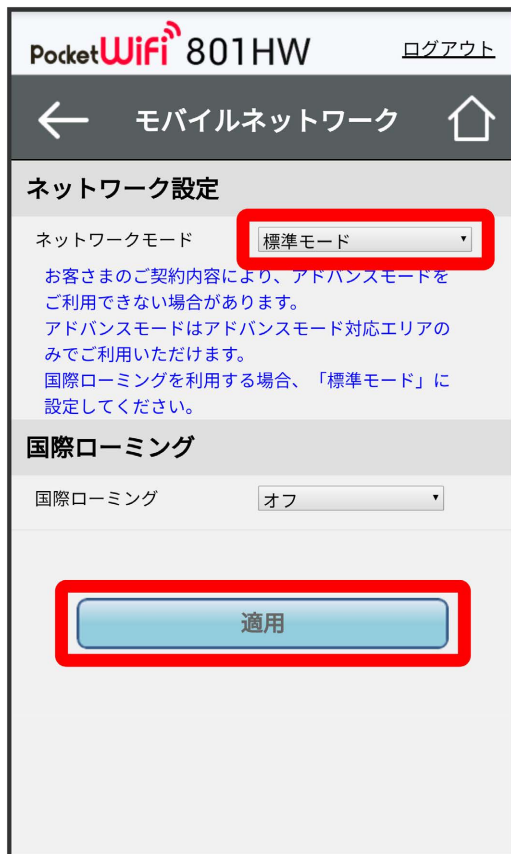
3

モバイルネットワーク



4

ネットワークモードの設定を変更 → 適用



🚩 選択したモードでネットワークに再接続されます。また、ロック画面に設定したネットワークモードが表示されます。

- ・アドバンスモードを選択した場合、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をタップすると、アドバンスモードで再接続されます。
- ・アドバンスモードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
- ・アドバンスモードはアドバンスモード対応エリアでのみ利用可能です。
- ・国際ローミングを利用する場合は、標準モードに設定してください。

国際ローミングを設定する

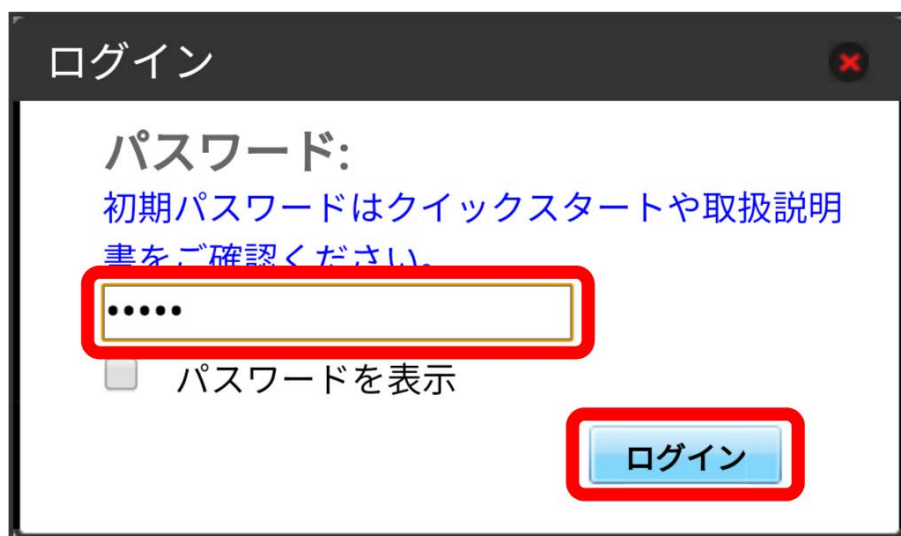
1

WEB UIのメニューで **設定**

🚩 ログイン画面が表示されます。

・ ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

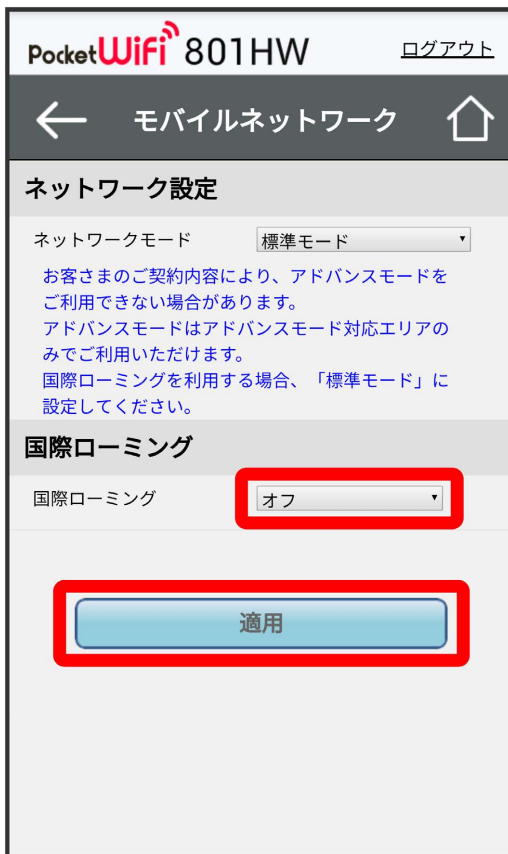
2

ログインパスワードを入力 → **ログイン**

🚩 設定画面が表示されます。



国際ローミングの設定を変更 → 適用



🇬🇧 国際ローミングの設定が変更されます。

- ・「オフ」からオンに変更した場合は、お知らせ画面が表示されます。「はい」をクリックすると、国際ローミングの設定が変更されます。
- ・国際ローミング中はモバイルネットワークを手動で設定できます。詳しくは、「[モバイルネットワークを設定する](#)」を参照してください。

🚨 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

国際ローミングを利用する場合は、ネットワークモードを標準モードに設定してください。ネットワークモードの設定については「[ネットワークモードを変更する](#)」を参照してください。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

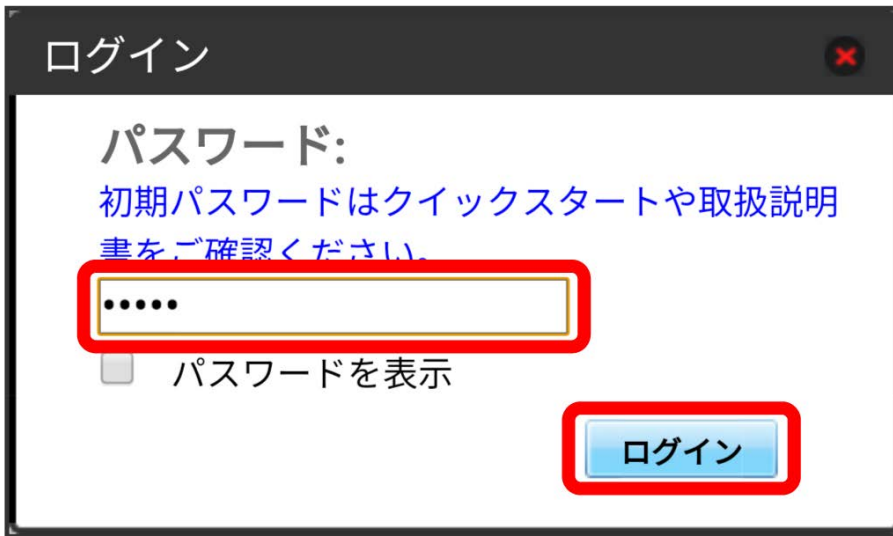


🚩 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

設定画面が表示されます。

3

データ通信量



データ通信量が表示されます。

・ **データ通信量設定** で設定した最大通信量の、現在までのデータ通信量が表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。


表示するデータ通信量を設定する

ホーム画面に表示するデータ通信量を、「標準モード」、「アドバンスモード」または2つのモードの合計値のいずれかに設定できます。

1


WEB UIのメニューで **設定**

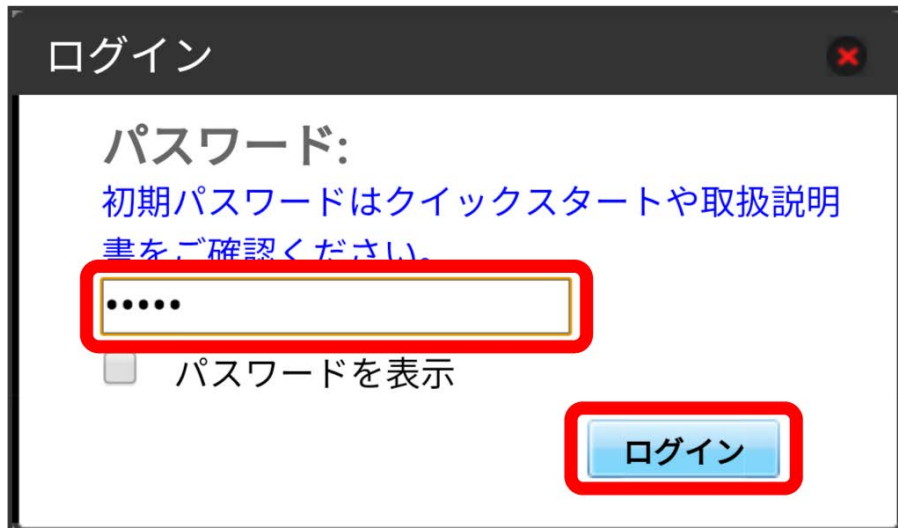


 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力  **ログイン**





4

表示するデータ通信量を選択 → 適用

PocketWiFi 801HW ログアウト

← データ通信量 家

データ通信量 ■■■ MB

前回リセット日 ■■■■■■

当日 ■■■ MB

1日前 ■ MB

2日前 ■ MB

3日前 ■ MB

リセット

設定

表示するデータ通信量 合計 ▼

データ通信量 7 GB ▼

自動リセット日 31 ▼

適用

🚩 表示するデータ通信量が設定されます。

・お客様のご契約内容により、アドバンスモードをご利用できない場合があります。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

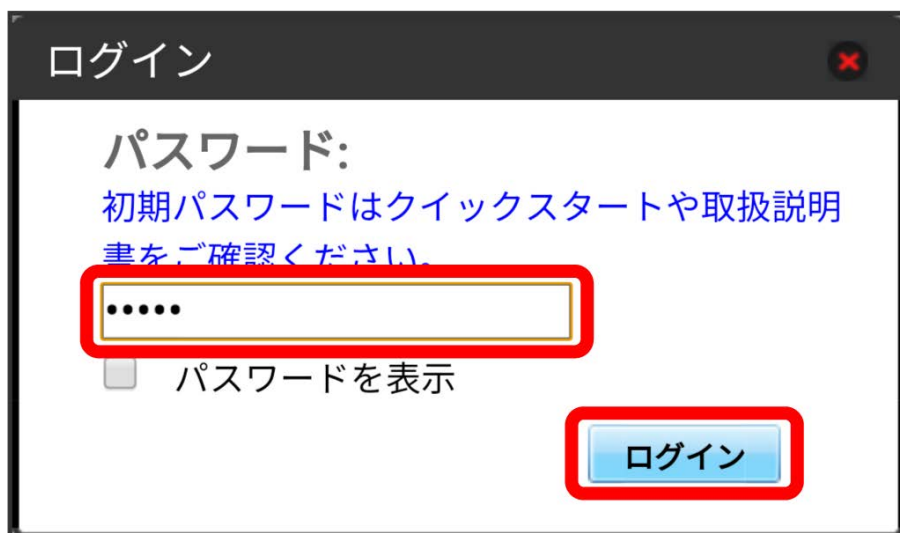


🚩 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → **ログイン**



🚩 設定画面が表示されます。



自動リセット日を選択 → 適用

PocketWiFi 801HW ログアウト

← データ通信量 家

データ通信量 ■■■ MB

前回リセット日 ■■■■■■

当日 ■■■ MB

1日前 ■ MB

2日前 ■ MB

3日前 ■ MB

リセット

設定

表示するデータ通信量 合計

データ通信量 7 GB

自動リセット日 31

適用

📶 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は1～31の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

💡 「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

「リセット」は、当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時にリセットします。

「自動リセット」は、当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。

- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

WEB UIのメニューで **設定**

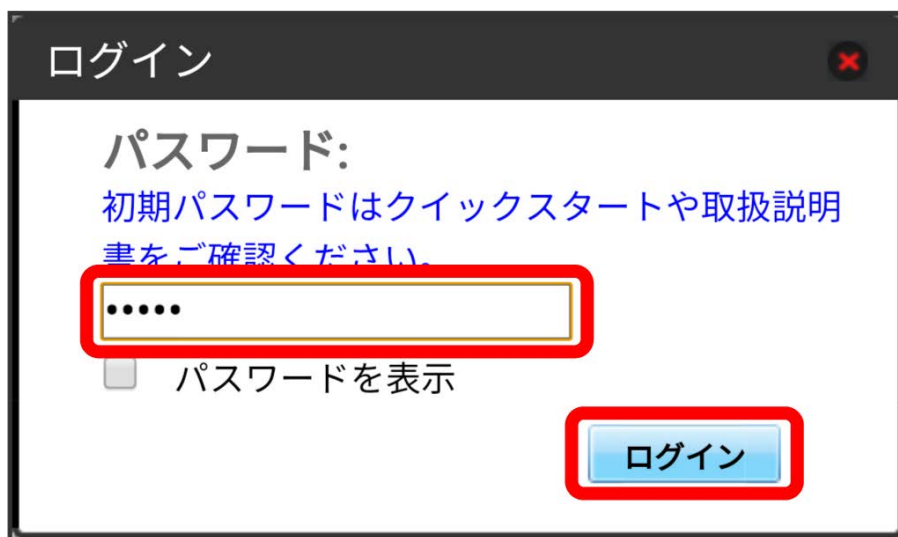


🚩 ログイン画面が表示されます。

- ・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン




ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

 設定画面が表示されます。

3

データ通信量



4

最大通信量の数値を入力 → 単位を選択 → 適用

PocketWiFi 801HW ログアウト

← データ通信量 →

データ通信量 ■■■ MB

前回リセット日 ■■■■■■

当日 ■■■ MB

1日前 ■ MB

2日前 ■ MB

3日前 ■ MB

リセット

設定

表示するデータ通信量 合計 ▼

データ通信量 7 GB ▼

自動リセット日 31 ▼

適用

🚩 最大通信量が設定されます。

- ・数値は1～999の範囲で入力が可能です。
- ・GB/MBの単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

データ通信量をリセットする

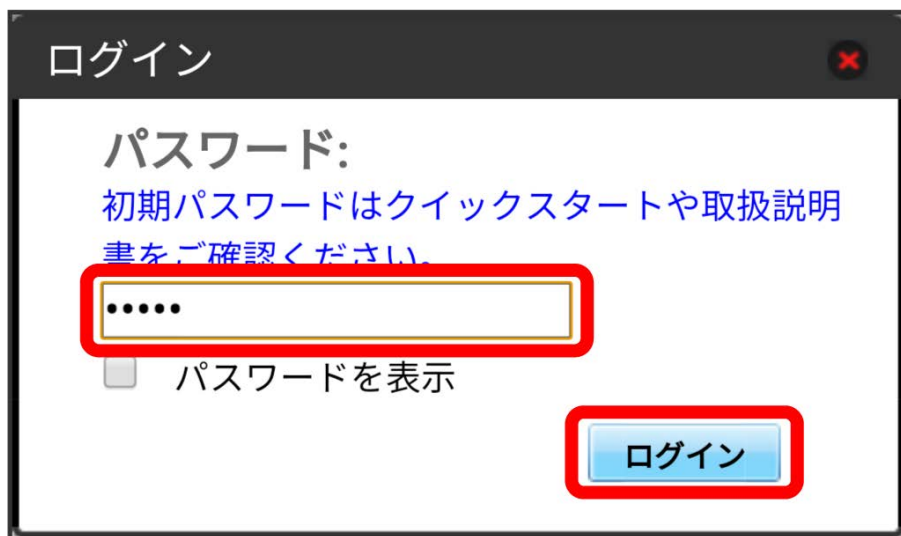
1

WEB UIのメニューで **設定**

🚩 ログイン画面が表示されます。

・ ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → **ログイン**

🚩 設定画面が表示されます。

3

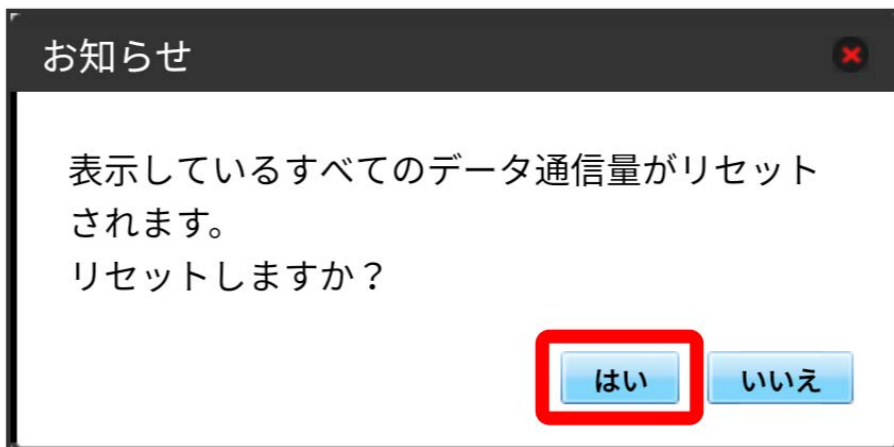
データ通信量




4

リセット





 データ通信量がリセットされます。

お知らせを確認する


お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

お知らせを確認する

1

WEB UIのメニューで **設定**



 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン

ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

設定画面が表示されます。

3

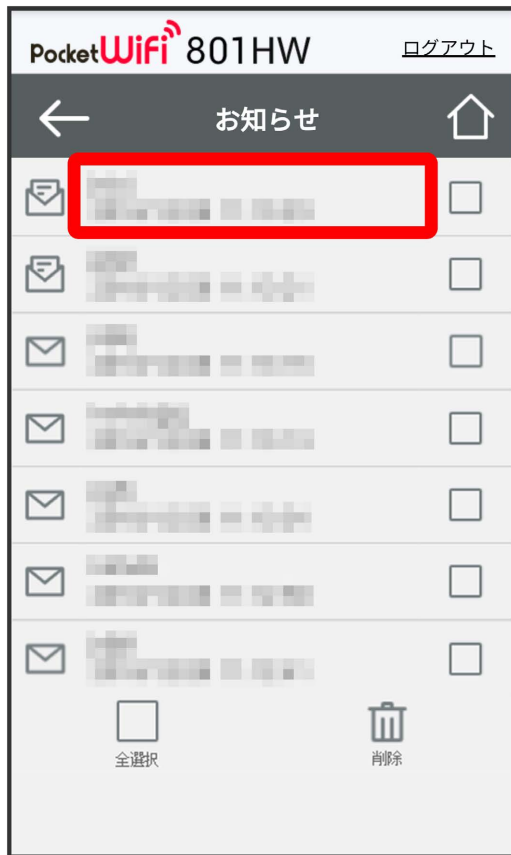
お知らせ




お知らせの一覧が表示されます。

4

確認するお知らせを選択



 お知らせが表示されます。

お知らせを選択して削除する

1

WEB UIのメニューで **設定**

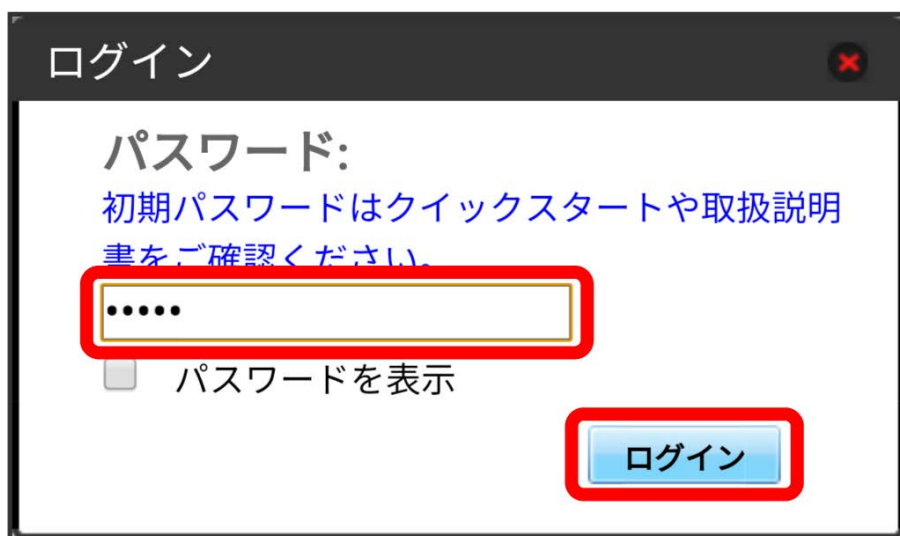


🚩 ログイン画面が表示されます。

・ ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

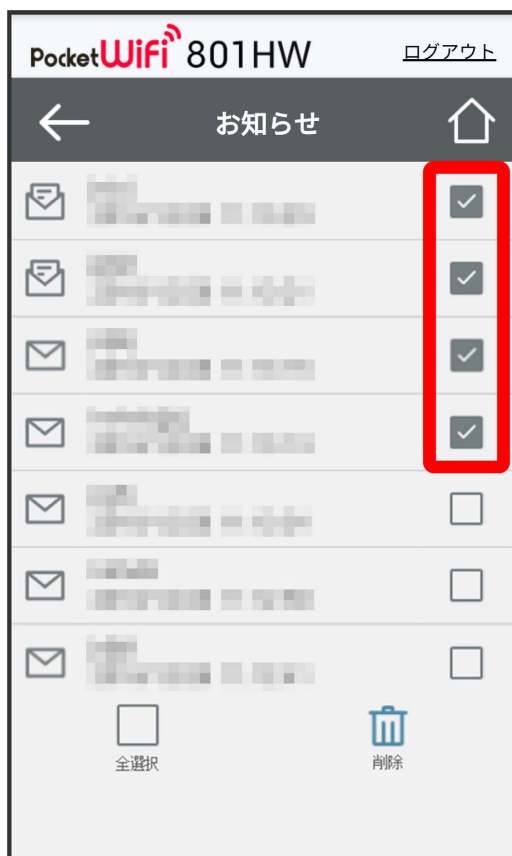
ログインパスワードを入力 → **ログイン**



🚩 設定画面が表示されます。



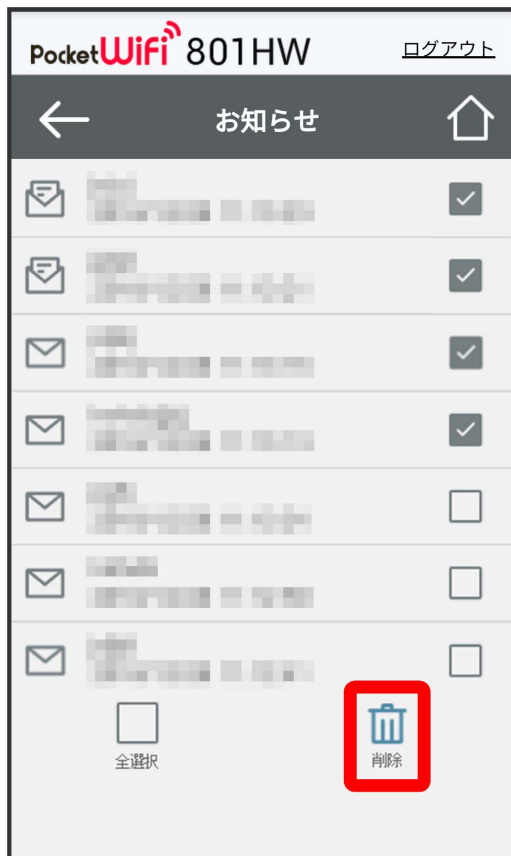
削除するお知らせにチェックを付ける



・「全選択」にチェックを付けると全件を選択できます。

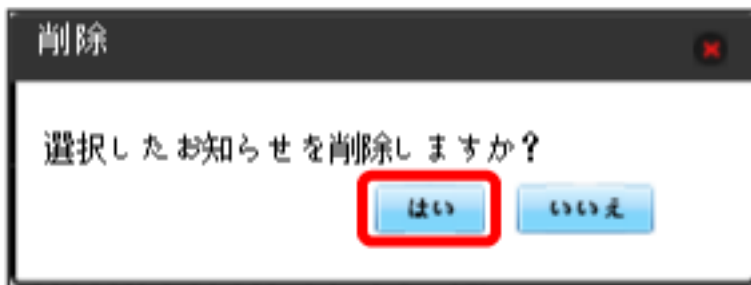
5

削除



6

はい



🚩 ポップアップ画面が表示され、選択したお知らせが削除されます。

本機の情報を確認する

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名 (801HW) です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
MACアドレス	本機に割り当てられたMACアドレスです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。

1

WEB UIのメニューで **設定**



🚩 ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン

ログイン

パスワード:
初期パスワードはクイックスタートや取扱説明書をご確認ください。

.....

パスワードを表示

ログイン

設定画面が表示されます。

3

端末情報



端末情報が表示されます。

困ったときは

トラブルシューティング.....	230
仕様.....	233
本製品の比吸収率（SAR）について.....	234
保証とアフターサービス.....	236
お問い合わせ先一覧.....	237


トラブルシューティング

故障とお考えになる前に


気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。


? こんなときは

Q. 無線LAN端末を接続できない

- A. 本機と無線LAN端末の無線LAN機能がONになっていることを確認してください。無線LAN端末の接続数が0になり、ディスプレイが消灯した状態から5分経過すると、本機がスリープモードになり、本機の無線LAN機能がOFFになります。その後30分経過すると、モバイルネットワークとの接続も切断されます。  を押すと自動的にONになります。OFFになるまでの時間は本機の設定のスリープ設定で変更ができます。詳しくは、「スリープモードを設定する」を参照してください。
- A. 無線LAN端末で本機のWi-Fi名が選択されているか、正しいパスワード（セキュリティーキー）を入力しているかを確認してください。Wi-Fi名またはパスワード（セキュリティーキー）を忘れた場合は、本機のタッチメニューの **Wi-Fi名** およびWEB UIの **LAN Wi-Fi** で確認や変更ができます。詳しくは、「Wi-Fi名とパスワード（セキュリティーキー）を設定する」および「LAN Wi-Fiの基本設定を行う（SSID A）」を参照してください。また、無線LAN端末によっては、WPA/WPA2の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。
- A. WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。詳しくは、「無線LAN（Wi-Fi）について」の各ページを参照してください。
- A. Wi-Fi通信規格設定を変更してから、再度接続をお試しください。詳しくは、「Wi-Fi通信規格を設定する」を参照してください。
- A. 本機は通信時のセキュリティーを向上させる「Wi-Fi暗号化強化（PMF）」に対応しておりますが、接続する無線LAN端末によっては接続不良が起こる場合があります。その場合はWEB UIの「LAN Wi-Fi」で「Wi-Fi暗号化強化（PMF）」をオフに設定してください。詳しくは、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。
- A. スマートスピーカーなどの他機器と接続できない場合は、プライバシーセパレーターをOFFに変更してから、再度接続をお試しください。詳しくは「LAN Wi-Fiの基本設定を行う（SSID A）」を参照してください。

- Q. 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない（Windows 10の場合）
- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。



スタートメニューを右クリック  **デバイスマネージャー**

ジャー  次の項目が表示されていることを確認する


- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない（Windows 8.1の場合）

- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示  **エクスプローラーを起動** 


PC を右クリック  **プロパティ**  **システムの詳細設定**  **ハードウェア**  **デバイスマネージャー**

 次の項目が表示されていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない (Windows 8の場合)




- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 →  コンピューター を右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ハードウェア → デバイスマネージャー → 次の項目が表示されていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない (Windows 7の場合)

- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

エクスプローラーを起動 →  コンピューター を右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 →  ハードウェア →  デバイスマネージャー → 次の項目が表示されていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンに接続しても、ドライバが自動的にインストールされない (Windows/パソコンのみ)

- A. システムが新しいハードウェアを認識してから、インストールの準備をするまでには多少時間がかかります。約10秒お待ちください。一定時間経過してもドライバが自動的にインストールされない場合は、ドライバを手動でインストールしてください。詳しくは、「[手動でドライバをインストールする](#)」を参照してください。
- A. ご利用のパソコンにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作について詳しくは、セキュリティソフトの取扱説明書を参照してください。

Q. 充電時間が長い

- A. パソコンとのUSB接続を利用して充電している場合、充電時間は長くなります。本機の充電には、本機に対応しているACアダプタ (別売) またはUSB Type-Cケーブル (別売) 以外はご使用にならないでください。故障の原因となります。
- A. 本機を使用しながら充電している場合、充電時間は長くなります。

Q. インターネットへの接続が失敗した

- A. サービスエリア内であることをご確認ください。
- A. 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- A. 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
- A. WEB UIを起動し、Wi-Fiスポットやネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。

Q. Wi-Fiスポットで接続できない

- A. 接続するアクセスポイントの仕様が本機に対応しているか確認してください。アクセスポイントの仕様については、アクセスポイントの取扱説明書を参照してください。
- A. パスワード (セキュリティーキー) など、Wi-Fiスポット接続が正しく設定されているか確認してください。設定について詳しくは、「[Wi-Fiスポットの設定を行う](#)」を参照してください。

Q. 通信がすぐに切れる

- A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
- A. 本機の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、USB Type-Cケーブル (別売) でパソコンに接続するか、ACアダプタ (別売) を接続して充電してください。
- A. 本機とパソコンなどが、無線LANまたはUSB Type-Cケーブル (別売) により正しく接続されていることを確認してください。
- A. 本機と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。
- A. 本機とパソコンをUSB Type-Cケーブル (別売) で接続している場合には、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- A. 無線LAN端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。
- A. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、パソコンを再起動し、もう一度接続してください。

Q. 無線LAN端末を本機に接続してもデータ通信ができない

- A. USIMカードが認識されていることを確認してください。
- A. 本機がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続している場合、ホーム画面にはインターネット接続中を示すアイコン (📶) が表示されず。
- A. 本機のソフトウェア更新中はデータ通信ができません。更新が完了してからもう一度接続してください。

Q. 通信速度が遅く感じる

- A. 本機のステータスバーに 📶 が表示されている場合、ご利用のデータ通信量により通信速度の低速化が開始されています。詳しくは、「[データ通信量に関する通知について](#)」を参照してください。
- A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
- A. 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。
- A. 周辺で使用されている無線LAN端末などの電波と干渉していることがあります。本機の無線LANチャンネルを変更するか、USB Type-Cケーブル (別売) で接続して再度試してください。本機の無線LANチャンネルの変更方法について詳しくは、「[LAN Wi-Fiの詳細設定を行う](#)」を参照してください。
- A. 本機は通信時のセキュリティを向上させる「Wi-Fi暗号化強化 (PMF)」に対応しておりますが、接続する無線LAN端末によっては速度低下が起こる場合があります。その場合はWEB UIの「LAN Wi-Fi」で「Wi-Fi暗号化強化 (PMF)」をオフに設定してください。詳しくは、「[LAN Wi-Fiの詳細設定を行う](#)」を参照してください。
- A. テレビ・ラジオ・電子レンジなどは本機の電波と干渉することがあります。これらの機器と離して利用するか電源を切ることで干渉しているかを確認することができます。
- A. 本機の温度が高い状態が続くと、通信を制限する場合があります。しばらくしてから再度接続してください。
- A. 本機にカバーやケースなどを装着している場合は、取り外してください。
- A. 省電力設定をオンにしていると、消費電流を抑えるため最大通信速度を抑えた状態となります。省電力設定をオフに設定してください。詳しくは、「[省電力設定を利用する](#)」および「[省電力の設定をする](#)」を参照してください。

Q. PINコードを忘れた／PINロック解除コード (PUKコード) を知らない／USIMカードが完全ロック状態である

- A. [お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

Q. USIMカードが認識されない／USIMカードが無効と表示される

- A. USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、「[USIMカードを取り付ける](#)」を参照してください。
- A. USIMカードが変形していないことを確認してください。
- A. USIMカードのIC部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- A. USIMカード (特にIC部分) が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- A. 上記をすべて確認お試しいただいても改善しない場合は、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

Q. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのかわからない

- A. Windows 10の場合は、次の手順で確認してください。
スタートメニューを右クリック → **コントロールパネル** → **ユーザーアカウント** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Windows 8.1の場合は、次の手順で確認してください。
画面の右上か右下にポインタを合わせる → チャームで **コントロールパネル** → **ユーザーアカウントとファミリーセーフティ**の **アカウントの種類の変更** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Windows 8の場合は、次の手順で確認してください。
画面の右上か右下にポインタを合わせる → チャームで **コントロールパネル** → **ユーザーアカウントとファミリーセーフティ**の **アカウントの種類の変更** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Windows 7の場合、次の手順で確認してください。
スタートメニュー → **コントロールパネル** → **ユーザーアカウントと家族のための安全設定** → **ユーザーアカウント** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Mac OS X (10.14) の場合、次の手順で確認してください。
アップルメニューから **システム環境設定** → **ユーザーとグループ** → 現在ログインしているアカウントの種類が「管理者」であることを確認する

Q. 国内から国外に移動した場合、圏外のみとなり使用できない

- A. 国際ローミングの自動接続設定がONになっていることを確認してください。詳しくは、「[国際ローミングを設定する](#)」を参照してください。

Q. 本機の設定をお買い上げ時の状態に戻したい (リセット)

- A. 本機のリセットボタン、またはWEB UIを使用してリセットすることができます。詳しくは、「[本体について](#)」または「[本機をリセットする](#)」(WEB UIの場合)を参照してください。

- Q. WEB UIに解約した電話番号が表示される
- A. お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もWEB UI画面に電話番号が表示されることがあります。

- Q. 本機の動作が不安定
- A. 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。

- Q. 本機の電源が切れる
- A. 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。
- A. 本機を再起動して、電池残量を確認してください。電池残量が少ない場合は充電を行い、充電開始後10分ほど経過してから再度電源を入れ、正常に起動するか確認してください。

- Q. 音声チャットやビデオチャットの接続が失敗する
- A. サービスエリア内であることを確認してください。
- A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
- A. ご使用のアプリケーションが、UPnP対応の場合、UPnPをONにしてください。
WEB UIを起動し、**設定** → **ルーター設定** → 「UPnP」で **オン** を選択し、**適用** をクリックする。

- Q. IPアドレスエラーが表示される
- A. Wi-FiスポットのIPアドレスと本機のLAN Wi-FiのIPアドレスが重複した場合、IPアドレスエラーが本機のディスプレイに表示されます。
Wi-Fiスポット機能を利用し、公衆無線LANサービスのアクセスポイント経由でインターネット接続するとき、Wi-FiスポットとLAN Wi-FiのIPアドレスが重複する場合があります、重複したままではインターネット接続ができません。WEB UIを起動し、「**ルーターの設定を行う**」で現在設定しているIPアドレスを別のIPアドレスに変更します（お買い上げ時の本機のIPアドレスは「192.168.128.1」に設定されています。その状態で本現象が発生した場合は「192.168.128.1」の左から3番目の「128」の部分を変換して別の数字に変更します）。あわせて、**DHCP** の開始IPアドレス/終了IPアドレスを変更し、**適用** をクリックします。本機のIPアドレスを変更した場合は、**ルーター設定** の各設定のうち、IPアドレスを参照する機能についても変更が必要になる場合がありますのでご注意ください。

仕様

本体

項目	説明
製品名	801HW
外形寸	約65.6mm (H) ×約128.4mm (W) ×約13.8mm (D)
質量	約145g
インターフェイス	USB 3.0 (Type-C端子)
消費電力	待受時：0.013W 通信時：1.3W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：0 ~ 35℃ 動作湿度範囲：5% ~ 95%
通信方式	国内利用時 4G：B41、B42 FDD-LTE：B1、B3、B8、B11、B28 海外利用時 4G：B41 FDD-LTE：B1、B2、B3、B4、B8、B12、B17、B25、B26、B28 3G：B1、B2、B4、B8 Wi-Fi：IEEE802.11 a/b/g/n/ac (Wi-Fiスポット)、IEEE802.11 a/b/g/n/ac (LAN Wi-Fi)
対応周波数	4G： 上り：2496~2690MHz、3400~3600MHz 下り：2496~2690MHz、3400~3600MHz FDD-LTE： 上り：B1 (1920~1980MHz)、B2 (1850~1910MHz)、B3 (1710~1785MHz)、B4 (1710~1755MHz)、B8 (880~915MHz)、B11 (1427.9~1447.9MHz)、B12 (699~716MHz)、B17 (704~716MHz)、B25 (1850~1915MHz)、B26 (814~849MHz)、B28 (703~748MHz) 下り：B1 (2110~2170MHz)、B2 (1930~1990MHz)、B3 (1805~1880MHz)、B4 (2110~2155MHz)、B8 (925~960MHz)、B11 (1475.9~1495.9MHz)、B12 (729~746MHz)、B17 (734~746MHz)、B25 (1930~1995MHz)、B26 (859~894MHz)、B28 (758~803MHz) 3G： 上り：B1 (1920~1980MHz)、B2 (1850~1910MHz)、B4 (1710~1755MHz)、B8 (880~915MHz) 下り：B1 (2110~2170MHz)、B2 (1930~1990MHz)、B4 (2110~2155MHz)、B8 (925~960MHz) Wi-Fi： 2400~2483.5MHz (全13ch) 5180~5320MHz、5500~5700MHz

充電時間 ¹	USBケーブル使用時：約6時間 PD対応ACアダプタ（別売）使用時：約126分間 ACアダプタ（5V/2A）（別売）使用時：約144分間
連続待受時間 ^{2,3}	約900時間
連続通信時間 ³	省電力設定がOFFの場合：約8時間 省電力設定がONの場合：約10時間

- 1 充電完了までの時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などによって異なります。
- 2 キャリアアグリゲーション非適用時。
- 3 連続待受時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

使用材料

使用箇所	材質・表面処理
外装ケース（表面）	PC・塗装
外装ケース（側面）	PC・塗装
タッチパネル	強化ガラス
電源ボタン	PC・塗装
リアカバー	PC・塗装
注意書きラベル	PET
USB接続端子（樹脂部）	LCP
USB接続端子（金属部）	チタン銅合金・金メッキ
USIMカードスロットカバー	PC・塗装
USIMカードスロットカバーヒンジ部	TPU
USIMカードスロットカバーツメ部	TPU
USIMカードスロット（樹脂部）	LCP
USIMカードスロット（金属部）	リン青銅・ニッケルメッキ/金メッキ
分解防止ラベル	紙
シリアルナンバラベル	PET

GPL書面によるオファー

本機はGNU General Public License (Version2) が適用されたフリーソフトウェアを使用しています。詳細は、下記のホームページをご参照ください。

http://consumer.huawei.com/minisite/copyright_notice/または、mobile@huawei.com までお問い合わせください。

本製品の比吸収率（SAR）について

本製品の比吸収率（SAR）について

この製品【801HW】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{※1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、この通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この製品を次に記述する所定の使用法^{※3}で使用した場合のSARの最大値は0.739W/kg^{※2}です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みません。

※3 この製品を人体の近くでご使用になる場合

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から1.5センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

・総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

・一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

・世界保健機関（英文のみ）

<http://www.who.int/emf>

・SoftBankスマートフォン各機種電波比吸収率（SAR）一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この製品【801HW】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

この製品から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属(部分)が含まれないようにして使用する場合のSARの最高値は0.90W/kgです。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、下記のとおりに従って人体の近くでご使用になる場合は0.78W/kgです。

人体の近くでご使用になる場合：この製品【801HW】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan)

This product [801HW] meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this product is 0.739 W/kg*** when used close to the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various products and at various positions, all products meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the product during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is or is not under simultaneous transmission use conditions.

**** Use close to the body

To use this product close to the body, maintain a separation of 1.5 cm with no metal (parts) between it and the body.

This will ensure this product meets the Japanese technical regulations for exposure and international guidelines for radio wave protection.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use." They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

For more information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
<http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>
(Japanese)
- World Health Organization
<http://www.who.int/emf>
- List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model
<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 0.90 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use worn on the body in a holder or carry case, is 0.78 W/kg. Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID QIS801HW.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on FCC Radio Frequency Safety website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

! 注意

損害について

本製品の故障、または不具合などにより、通信などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な内容などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。
尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。
ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ワイモバイル カスタマーセンター

- ・お問い合わせの際に、ワイモバイルのスマートフォン・ケータイの電話番号と暗証番号（新規ご契約時にお客様にてお決めいただいた4桁の番号）が必要となります。
- ・ウェブサイト <https://ymobile.jp/>

総合窓口（通話料有料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 151
一般電話、他社スマートフォン・ケータイから 0570-039-151
受付時間：9:00～20:00（年中無休）

各種お手続き（通話料無料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 116
一般電話、他社スマートフォン・ケータイから 0120-921-156
受付時間：自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

海外から（通話料有料）

+81-4-4382-0800
受付時間：9:00～20:00（日本時間/年中無休）

801HW 取扱説明書 索引

お

お知らせを確認する.....	54
お知らせを確認する.....	178
お知らせを確認する.....	219
お問い合わせ先一覧.....	237

か

各部の名称とはたらき.....	8
かんたん設定を行う.....	44

し

システムの設定を行う.....	161
充電する.....	14
仕様.....	233
省電力設定を利用する.....	63

そ

その他の設定を行う.....	64
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	183

た

タッチメニューについて.....	44
------------------	----

て

データ通信量に関する操作を行う.....	80
データ通信量に関する通知について.....	12
データ通信量を表示・設定する.....	46
データ通信量を表示・設定する.....	169
データ通信量を表示・設定する.....	205
電源を入れる/切る.....	15

と

トラブルシューティング.....	230
------------------	-----

は

はじめにお読みください.....	4
パソコンからのWEB UIの見かた.....	91

へ

ヘルプを見る.....	79
-------------	----

ほ

保証とアフターサービス.....	236
ホーム画面について.....	8
本機の情報を確認する.....	78

本機の情報を確認する.....	226
本製品の比吸収率（SAR）について.....	234

む

無線LAN接続中の機器の情報を確認する.....	57
無線LAN対応端末を接続する.....	29
無線LAN（Wi-Fi）機能をONにする.....	19
無線LAN（Wi-Fi）について.....	18

も

モバイル機器から設定を行う.....	185
モバイルネットワークを設定する.....	106
モバイルネットワークを設定する.....	199

る

ルーターの設定を行う.....	128
-----------------	-----

A

Android™搭載端末を接続する.....	27
------------------------	----

I

iPhone / iPadを接続する.....	24
-------------------------	----

L

LAN Wi-Fi設定を行う.....	93
LAN Wi-Fi設定を行う.....	189

M

Macでのドライバのインストール / アンインストール.....	41
MacのUSB接続について.....	40
Macへの取り付け / 取り外し.....	40
Macを接続する.....	22

S

SAR.....	234
----------	-----

U

USIMカードについて.....	12
------------------	----

W

WEB UIの概要.....	88
Wi-Fi.....	18
Wi-Fi.....	19
Wi-Fiスポットの設定を行う.....	52
Wi-Fiスポットの設定を行う.....	123

Wi-Fi名や認証方式を設定する.....	57
Windows/パソコンでのドライバのインストール / アンインストール.....	35
Windows/パソコンとのUSB接続について.....	34
Windows/パソコンへの取り付け / 取り外し.....	34
Windows/パソコンを接続する.....	19
WPS対応の無線LAN端末を接続する.....	30
WPSを利用する.....	61

801HW 取扱説明書

2019年3月 第1版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：801HW
製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.